

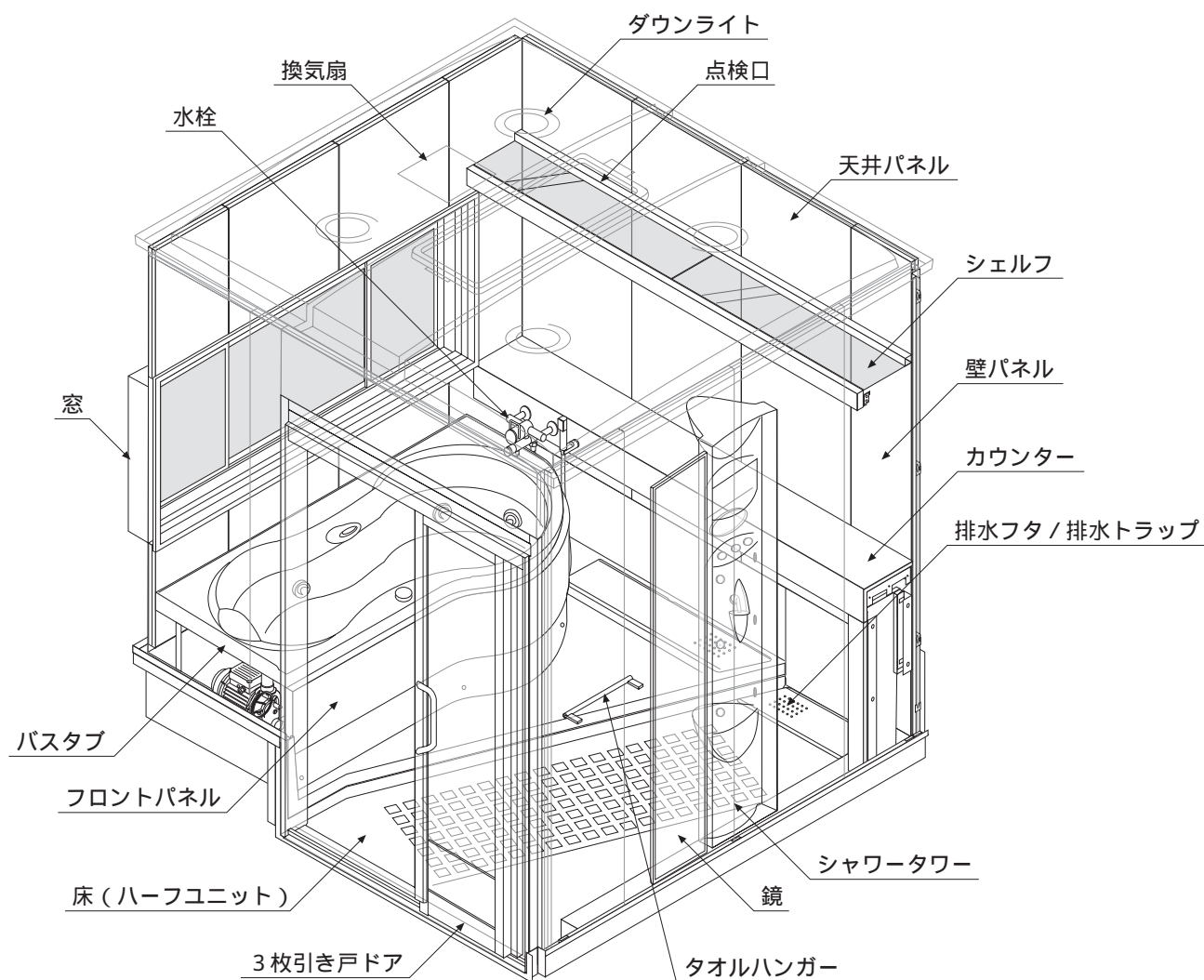
バスルームユニット

ドゥーシュ

douche-2

BAU4 - 2123SL

据付工事説明書



もくじ



・安全上のご注意	2 ~ 3
・据付上のご注意	3
・工具および資材	4
・据付工事作業手順	5
・部材確認 1 ~ 5	6 ~ 10
・内部梱包部材確認 1 ~ 4	11 ~ 14
・設置確認	15
・据付場所の確認 1 ~ 2	16 ~ 17
・搬入経路の確認	18
・ハーフユニットの据付け 1 ~ 2	19 ~ 20
・ハーフユニットの接続	21
・ハーフユニットの据付確認	22
・電源の引き込み	23
・壁パネル ジョイント金具取付位置 1 ~ 2	24 ~ 25
・壁パネルの組立て 1 ~ 7	26 ~ 32
・天井パネルの組立て 1 ~ 3	33 ~ 35
・3枚引き戸枠の取付け 1 ~ 2	36 ~ 37
・3枚引き戸枠の納まり	38
・窓の取付け	39
・窓枠の納まり	40
・シャワータワー用補強の設置	41
・ハーフユニットの穴開け	42
・配管接続	43
・水道工事 1	44
・ハーフユニット 点検口フタの取付け	45
・シーリング 1 ~ 2	46 ~ 47
・バスタブの設置 1 ~ 2	48 ~ 49
・ダウンライト・換気扇の取付け	50
・電気工事	51
・カウンターの取付け 1 ~ 3	52 ~ 54
・シェルフの取付け 1 ~ 4	55 ~ 58
・シャワータワーの取付け 1	59
・水道工事 2 ~ 4	60 ~ 62
・シャワータワーの取付け 2	63
・ルーバーの取付け	64
・鏡の取付け	65
・タオルハンガーの取付け	66
・3枚引き戸ドアの取付け	67
・排水フタの設置 / 枕の取付け	68
・シーリング 3 ~ 4	69 ~ 70
・大工工事 / 製品仕様 / 据付け後の点検・清掃・養生	裏表紙

安全上のご注意



必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を見逃して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

据付工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

警告

電気工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って必ず「有資格者」が行ってください。また、この製品は必ずアース工事を行ってください。



火災、感電、水漏れの原因になることがあります。

注意

給排水管の接続部は、必ずシールしてください。



水が漏れ、家財が汚れたり、腐る恐れがあります。

バスタブやシャワータワー、カウンターの上に乗って作業をしないでください。



足を滑らせ、ケガをする恐れがあります。

バスタブを据付ける際、バスタブ周囲、壁パネル、ドア枠等のシーリングは、工事説明書に従って確実に行ってください。



工事に不備があると、水が漏れたりする恐れがあります。

組込まれる電気機器等については、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

工事に使われる溶剤、洗剤、接着剤、その他薬品類は容器等に記載の注意表示に従って正しくお使いください。



誤った使い方をすると人体に影響が出たり、使用部材の劣化や損傷の原因になることがあります。

他所の水栓の使用等により水圧変動が起こり、湯を使用中に湯温が急上昇することがあります。

やけどの恐れがありますので、やけどの恐れがないところまで水圧変動を押さえた配管設備にしてください。

水栓を取付ける前に、配管内のゴミ等を完全に取り除いてください。



水漏れが発生し、家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります、

水栓を固定する配管は、しっかり固定してください。



接続部分がゆるみ、漏水して家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります。

湯水を逆に配管しないでください。



水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

施工完了後は、配管接続部および水栓等の器具から水漏れが無いことを確認してください。



漏水で、家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります。

据付上のご注意

バスタブ、シャワータワー、ハーフユニット等に硬いものをぶついたり、工具等を落とさないでください。

破損や、表面に傷が付く恐れがあります。

脚立等を使用する場合は、脚の部分に布等を巻いてください。

傷が付く恐れがあります。

工具および資材

バスルームユニットの据付工事には以下の工具と資材が必要です。事前に用意してください。

- 工具類 -

- 1 スケール (2 m 以上)
- 2 水平器
- 3 ドライバー (+、 -)
- 4 電動ドライバー (+)
- 5 精密ドライバー (+、 -)
- 6 電気ドリル
- 7 ドリル刃 (2、 3、 2、 4、
15、 40 ~ 45)
- 8 カッターナイフ
- 9 脚立 (高さ 1 m 以上、脚部ゴム付)
- 10 コードリール
- 11 シーリング用ガン
- 12 トラップ締付工具
- 13 ノコギリ (塩ビパイプ切断用、木工用)
- 14 ハンマー
- 15 投光器
- 16 モンキレンチ
- 17 ウォーターポンププライヤ
- 18 六角レンチ (小)

























- 組立用資材類 -

- 1 マスキングテープ (白色以外 シーリング用)
- 2 塩ビパイプ V P - 50 A (2 m 2 本)
- 3 90°エルボ 50 A (4 個)
- 4 塩ビ管用接着剤
- 5 ウエス
- 6 モルタル (ベースフレーム固定用)
- 7 ラワンベニヤパッキン (厚さ各種)
- 8 毛布 (養生用 2 ~ 3 枚)
- 9 洗浄用ガソリン (工具類洗浄用 本体を汚さないため)
- 10 手袋
- 11 配管用シールテープ
- 12 ビニル絶縁ビニルキャブタイヤケーブル
2 . 0 mm² × 3 芯 (黒、白、緑)
- 13 圧着端子 (圧着端子 2 - 4 棒型圧着端子)
- 14 スイッチ (換気扇、ダウンライト・ヒーター用)
- 15 換気扇・ダウンライト配線用電源コード

























据付工事作業手順

1 日目

 は作業人員を示す。

チェック	作業内容	人 員	作業内容	人 員
	部材、内部梱包部材確認			 
	設置確認			 
	ハーフユニットの据付け			  
	ハーフユニットの接続		壁パネル ジョイント金具の取付け	
	ハーフユニットの据付確認			
	壁パネルの組立て			 
	天井パネルの組立て			 
	3 枚引き戸枠の取付け			 
	窓の取付け			 
	シャワータワー用補強の設置			設備工事
	ハーフユニットの穴開け			 
	配管接続			 
	水道工事（排水管接続）			設備工事
	ハーフユニット 点検口フタの取付け		シーリング（浴槽裏、シャワータワー裏等）	

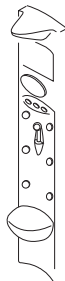
2 日目

チェック	作業内容	人 員	作業内容	人 員
	バスタブの設置			 
	ダウンライト・換気扇の取付け			 
	電気工事（バスタブ、換気扇、ダウンライト、ヒーター）			設備工事
	フロントパネルの取付け			
	カウンターの取付け			 
	シェルフの取付け			 
	シャワータワーの取付け 1			
	水道工事（シャワータワーの給水給湯管接続）	設備工事	シャワータワーの取付け 2	 
	（水栓の取付け）		ルーバーの取付け	
	（シャワータワー裏、水栓裏の接続）		鏡の取付け	 
	タオルハンガーの取付け		3 枚引き戸ドアの取付け	
	排水フタの設置		枕の取付け	
	フィルターの取付け			
	ユニット内清掃			 
	シーリング（天井、壁、床、窓等）			 

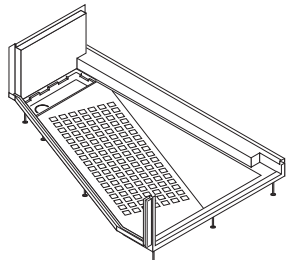
部材確認 1

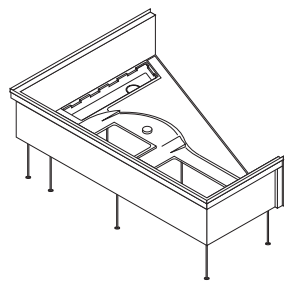
バスルームユニットは以下の部品が同梱されています。
不足が無いことを確認してください。

チェック	品 名	品 番	数量	
	バスタブ （・フロントパネル ・ポップアップ 付 ・枕 専用部品付属）	P9XU - BT170BGJWL	1	

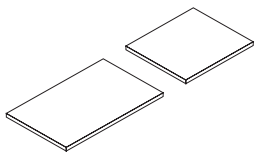
チェック	品 名	品 番	数量	
	シャワータワー 専用部品付属	P9XU - ST200BV	1	

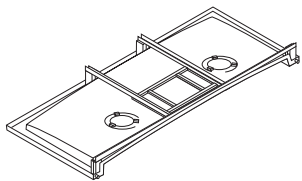
チェック	品 名	品 番	数量	
	水栓 専用部品付属	A80206S	1	

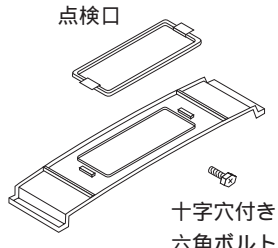
チェック	品 名	品 番	数量	
	洗い場ハーフユニット	P9XU - HU2250AL	1	

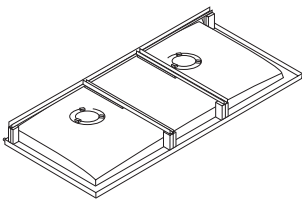
チェック	品 名	品 番	数量	
	浴槽ハーフユニット	P9XU - HU2250YL	1	

部材確認 2

チェック	品 名	品 番	数量	
	点検口フター式	P9XU - HU2250T	1	

チェック	品 名	品 番	数量	
	天井パネルA	P8XU - TP - A	1	

チェック	品 名	品 番	数量	
	天井パネルB (十字穴付き六角ボルト M6 × 25 10 本付)	P8XU - TP - B	1	 <p>点検口</p> <p>十字穴付き 六角ボルト</p>
	点検口	P8XU - TP - D	1	

チェック	品 名	品 番	数量	
	天井パネルC	P8XU - TP - C	1	

チェック	品 名	品 番	数量	
	壁エッチA (L = 2 2 5 0)	P9RE - KE2250	2	
	壁エッチB (L = 2 1 0 0)	P9RE - KE2100	2	

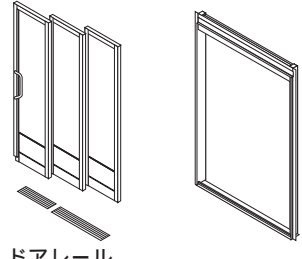
チェック	品 名	品 番	数量	
	鏡 (ヒーター付)	P9GM - MR30 - 199	1	 <p>鏡</p> <p>鏡フレーム セット (縦 : 2 本) (横 : 2 本)</p> <p>ヒーター</p> <p>縦 横</p>
	鏡フレームセット	P9YA - A25 - SET	1	

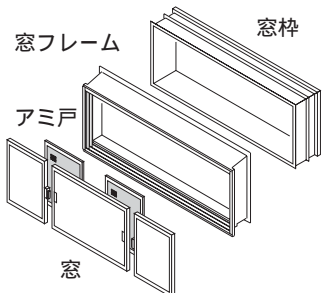
部材確認 3

チェック	品 名	品 番	数量	
	タオルハンガー（イモネジ付）	P9THT - UB320	1	

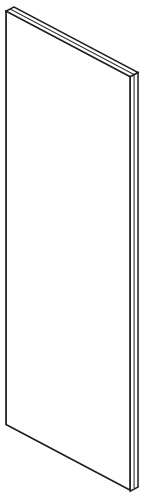
チェック	品 名	品 番	数量	
	ダウンライト 専用部品同梱	P9EE - OD026101	4	

チェック	品 名	品 番	数量	
	換気扇	FY - 24C6	1	

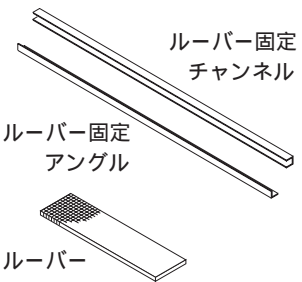
チェック	品 名	品 番	数量	ドア（ハンドル付）3枚引き戸枠
	3枚引き戸ドア 専用部品同梱	P9XU - SD133 - 196	1	

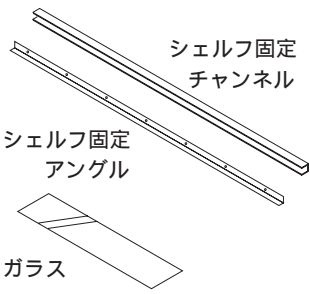
チェック	品 名	品 番	数量	窓
	窓	P9GW - XU180 - 75	1	

部材確認 4

チェック	品 名	品 番	数量	 <p>種類によって形状が異なります 詳細は「壁パネル ジョイント 金具取付位置」の頁参照</p>
	壁パネル (内部梱包部材 No.1 参照)	P2UB1 - KPA1 【P24 壁面 A 参照】	1	
		P2UB1 - KPA2L 【P24 壁面 B 参照】	1	
		P2UB1 - KPA3 【P25 壁面 C 参照】	1	
		P2UB1 - KPA4L 【P25 壁面 D 参照】	1	

チェック	品 名	品 番	数量	
	排水フタ	P5STXHF - 688L	1	
		P5STXHF - 905L	1	

チェック	品 名	品 番	数量	 <p>ルーバー固定 チャンネル ルーバー固定 アングル ルーバー</p>
	ルーバー固定金具セット	P9TPF - L2050 - SET	1	
	ルーバー	P9DS - L103 - 27	2	

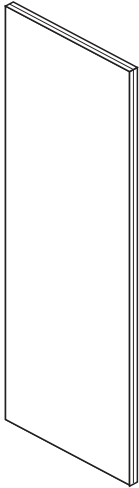
チェック	品 名	品 番	数量	 <p>シェルフ固定 チャンネル シェルフ固定 アングル ガラス</p>
	シェルフ固定セット	P9TPF - A - SET	1	
	ガラス (シェルフ)	P9GG - ST1074 - 224	2	

部材確認 5

チェック	品 名	品 番	数量	
	配管部品 (内部梱包部材 No.2 参照)		1	
	シーリング材部品 (内部梱包部材 No.3 参照)		1	
	排水部品 (内部梱包部材 No.4 参照)		1	
	部品箱 A (内部梱包部材 No.5 参照)		1	
	部品箱 B (内部梱包部材 No.6 参照)		1	
	ステンレスフレーム材 (内部梱包部材 No.7 参照)		1	
	ステンレス部品 (内部梱包部材 No.8 参照)		1	
	人工大理石部材 (内部梱包部材 No.9 参照)		1	

内部梱包部材確認 1

No.1 壁パネル

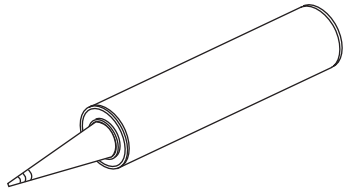
	品 番	間口	高さ	数量	
P2UB1 - KPA1 【P24 壁面 A 参照】	P3UBWP1 - 60 - 180SA	5 9 7	1 8 0 0	1	 <p>種類によって形状が異なります 詳細は「壁パネル ジョイント 金具取付位置」の頁参照</p>
	P3UBWP1 - 60 - 180S	5 9 7	1 8 0 0	2	
	P3UBWP1 - 35 - 180S	3 4 7	1 8 0 0	1	
P2UB1 - KPA2L 【P24 壁面 B 参照】	P3UBWP1 - 40 - 210SL	3 9 7	2 1 0 0	1	
	P3UBWP1 - 60 - 210S	5 9 7	2 1 0 0	1	
	P3UBWP1 - 60 - 210SAL	5 9 7	2 1 0 0	1	
	P3UBWP1 - 40 - 210SA	3 9 7	2 1 0 0	1	
P2UB1 - KPA3 【P25 壁面 C 参照】	P3UBWP1 - 60 - 180	5 9 7	1 8 0 0	1	
	P3UBWP1 - 16 - 180	1 6 3	1 8 0 0	1	
	P3UBWP1 - 138 - 15	1 3 8 1	1 5 3 . 5	1	
P2UB1 - KPA4L 【P25 壁面 D 参照】	P3UBWP1 - 40 - 180SL	3 9 7	1 8 0 0	1	
	P3UBWP1 - 60 - 45	5 9 7	4 5 4	2	
	P3UBWP1 - 40 - 45	3 9 7	4 5 4	1	
	P3UBWP1 - 60 - 59	5 9 7	5 8 5	2	
	P3UBWP1 - 40 - 59	3 9 7	5 8 5	1	

No.2 配管部品











品 名	品 番	数量	
ストレートニップル	P9NN - D372O	2	  <p>ストレート ニップル</p> <p>持出ソケット</p>   <p>ストレート エルボ</p> <p>テーパ フレキ管用ニップル</p>   <p>フレキ管</p> <p>配管用カバー</p>
持出ソケット	P9NN - KS10	6	
ストリートエルボ	P9HR - LOC13	2	
フレキ管用ニップル	P9NN - H466	8	
フレキ管 (L = 1 9 5 0)	P9HR - KF13 - 195	1	
フレキ管 (L = 1 7 5 0)	P9HR - KF13 - 175	1	
配管用カバー (グレー)	P9RCK - AQ - B16	1	
配管用カバー (オレンジ)	P9RCK - KQ - V4	1	

内部梱包部材確認 2


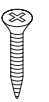
No.3 シーリング材部品

品 名	品 番	数量	
シーリング材ホワイト	P9WP - POS - W	5	
シーリング材アイボリー	P9WP - POS - I	4	
シーリング材クリアー	P9WP - 100 - CL	1	
シール材 (セメダイン超多用途シール)	P9WP - SS2	1	
シール材 (ハイミラーセメダインスーパー)	P9WP - HMS1	1	



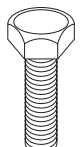
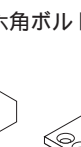
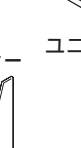
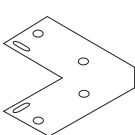
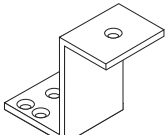
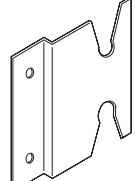
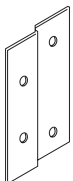

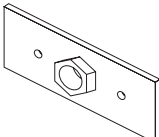

No.4 排水部品

品 名	品 番	数量		
排水トラップ (E T 1 R)	P9HST - ET1R	1		
排水トラップ (E T 2)	P9HST - ET2	1	排水トラップ E T 1 R	排水トラップ E T 2
塩ビパイプ V P - 3 0 A (L = 4 0 5)	P8HH - VP30A - 405	1		
塩ビパイプ V P - 3 0 A (L = 3 7 0)	P8HH - VP30A - 370	1	塩ビパイプ V P - 3 0 A	平パッキン
塩ビパイプ V P - 3 0 A (L = 2 1 0)	P8HH - VP30A - 210	1		
平パッキン	P9HS - PK35T	1	9 0 ° エルボ 3 0 A	ソケット
9 0 ° エルボ 3 0 A	P9HR - VP30A	2		
ソケット	P9NN - VP30A	1	ホースインナー	袋ナット
ホースインナー	P9HR - HI44 - PK	1		
袋ナット	P9NN - NAT - 48A	1	P シール材	配管吊りバンド
P シール材	P9WP - TZ106A	1		
配管吊りバンド	P5STXP - HB523	1		

No.5 部品箱 A

品 名	品 番	数量	 バインドタッピンネジ  サラタッピンネジ
バインドタッピンネジ 3 . 5 × 1 6	P9ABT - 3516S	3 0 3	
バインドタッピンネジ 3 . 5 × 2 5	P9ABT - 3525S	1 7	
バインドタッピンネジ 3 . 5 × 3 0	P9ABT - 3530S	8	
サラタッピンネジ 3 . 5 × 1 6	P9AST - 3516S	1 1 7	
サラタッピンネジ 3 . 5 × 2 5	P9AST - 3525S	8 3	
サラタッピンネジ 5 × 3 0	P9AST - 5030S	1 0	

内部梱包部材確認 3

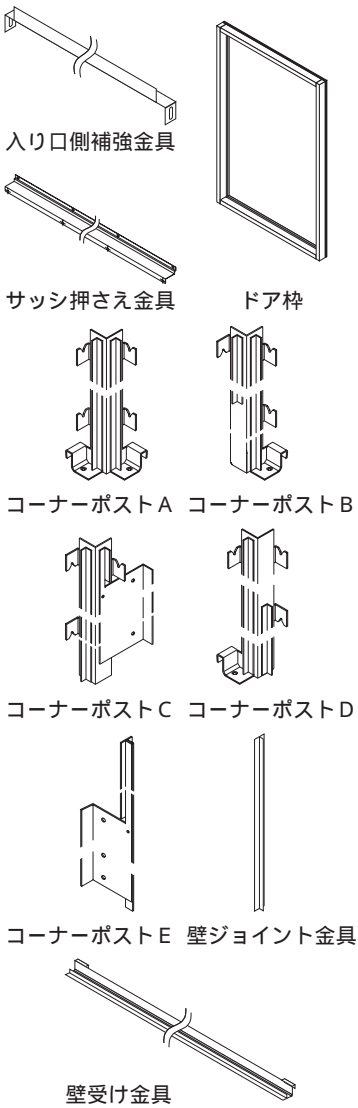
品 名	品 番	数量	
トラスタッピンネジ 3 . 5 × 1 2	P9ATT - 3512S	8	
トラスタッピンネジ 3 . 5 × 2 0	P9ATT - 3520S	8	
バインド小ネジ M 4 × 1 2	P9ABS - 4012S	3	
六角ボルト M 1 0 × 3 0	P9NV - 1030S	2	
六角ボルト M 1 6 × 1 3 0	P9NV - 16130S	1	
壁エッジステンコーナー	P9RE - KE120Q	4	
ユニット連結金具	P5STXP - UB110	2	
ジョイント金具 A	P9MK - KP - A	3 7	
ジョイント金具 B	P9MK - KP - B	6 2	
ジョイント金具 C	P9MK - KP - C	6 2	
補強金具 (ナット付)	P5STXP - HK80	1	
シェルフ止め金具	P5STXP - S30 - 32R	1	
	P5STXP - S30 - 32L	1	

No.6 部品箱 B

品 名	品 番	数量	
パッキン (フロントパネル用)	P9RPG - GH5 - 2000	1	
エプトンシーラー (点検口フタ用)	P9WP - ES2000	2	
バックアップ材 (1 5 m)	P8WFS - 15M	1	
両面クッションテープ	P9WAT - C70 - 70	1 8	
取扱説明書	P9WP - TR120	1	
据付工事説明書	P9WP - TRS120	1	

内部梱包部材確認 4

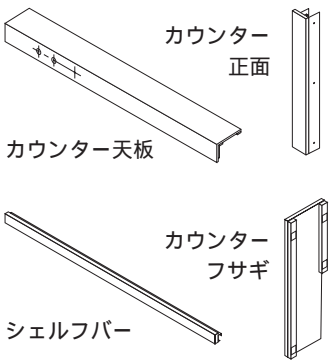
No.7 ステンレスフレーム材

品 名	品 番	数量	
入り口側補強金具	P5STXP - HA1381	1	
ドア枠	P3UBDW1 - SD1300	1	
サッシ押さえ金具	P5STXP - SU1295	1	
コーナーポスト A	P3STXP - CP - A	1	
コーナーポスト B	P3STXP - CP - B	1	
コーナーポスト C	P3STXP - CP - C	1	
コーナーポスト D	P3STXP - CP - D	1	
コーナーポスト E	P3STXP - CP - E	1	
壁ジョイント金具 (L = 1 7 8 5)	P5STXP - KJ1785	4	
壁ジョイント金具 (L = 2 0 8 5)	P5STXP - KJ2085	3	
壁ジョイント金具 (L = 5 7 0)	P5STXP - KJ570	3	
壁ジョイント金具 (L = 4 2 4)	P5STXP - KJ424	3	
壁受け金具 A	P5STXP - KU2091	1	
壁受け金具 B	P5STXP - KU1941	1	
壁受け金具 C	P5STXP - KU722	1	
壁受け金具 D	P5STXP - KU1916	1	
壁受け金具 E	P5STXP - KU715	1	
壁受け金具 F	P5STXP - KU1664	2	

No.8 ステンレス部品

品 名	品 番	数量	
フサギ板固定金具	P5STXP - S330C	1	
カウンター受け金具	P5STXP - Q263	2	

No.9 人工大理石部材

品 名	品 番	数量	
カウンター天板	P2UBP1 - 215 - 29L	1	
カウンター正面	P3UBP1 - 10 - 64L	1	
カウンターフサギ	P3UBP1 - 28 - 65L	1	
シェルフバー	P3UBP1 - 215 - 4	1	

設置確認

設置スペースを確認してください。

バスルームユニットの施工時は、壁面 B・C 側を開口にしてください。

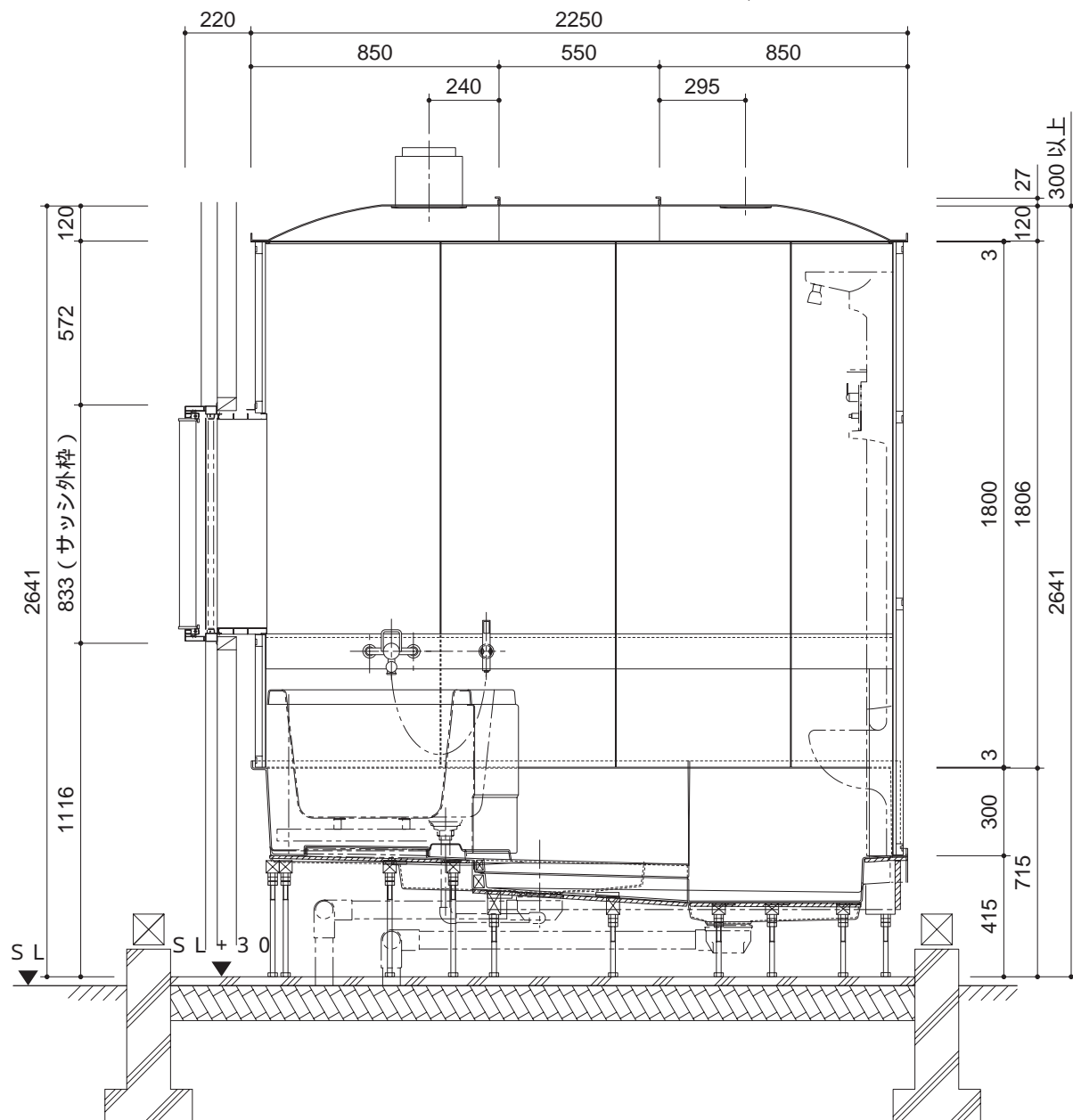
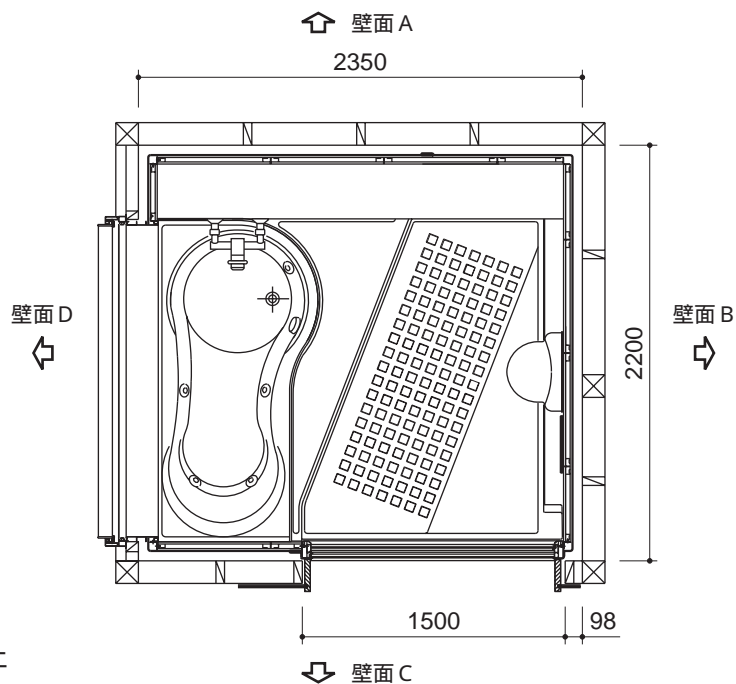
完全に開口ができない場合は、壁面 C 側の出入口の開口 1500mm を確保し、壁面 B・C 側は間柱等の構造柱のみの状態で施工を行ってください。

壁の仕上げは、水道工事終了後に行ってください。

1. 設置面積（底面）

W 2 3 5 0 mm × D 2 2 0 0 mm 以上

2. 標準高（基礎天端より）H 2 9 5 0 mm 以上



据付場所の確認 1

搬入・組立てまでに以下の5項目（別途工事）が終了していることを確認してください。

- 1．アジャスター位置の確認
- 2．給・排水の引き込み
- 3．柱・間柱位置の確認
- 4．墨出し
- 5．電気配線の引き込み

壁パネルを組立てた後、下記の項目を行ってください。

- ・ シャワータワー用補強の設置

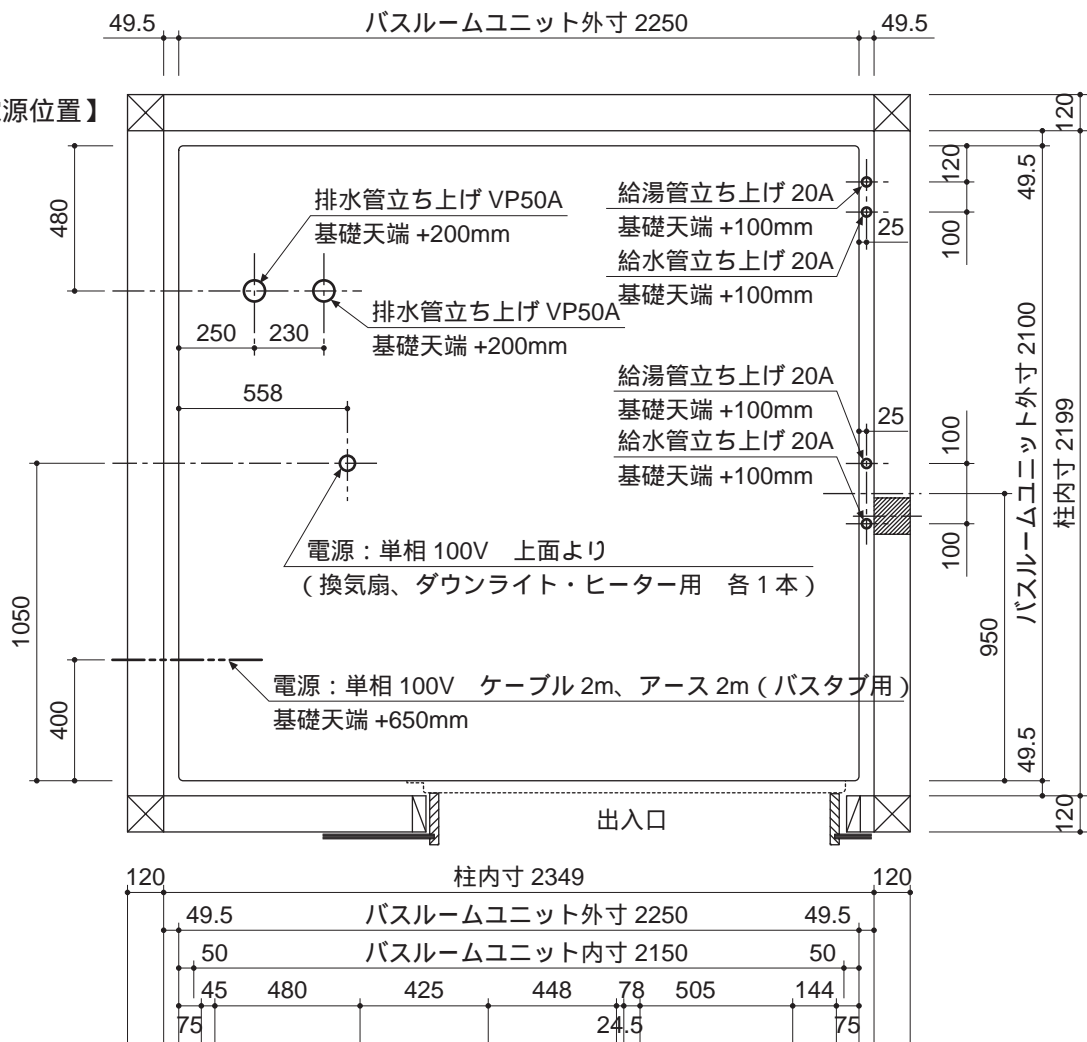
スイッチについて

- ・ 出入口の左右どちらかに別途スイッチを設けてください。

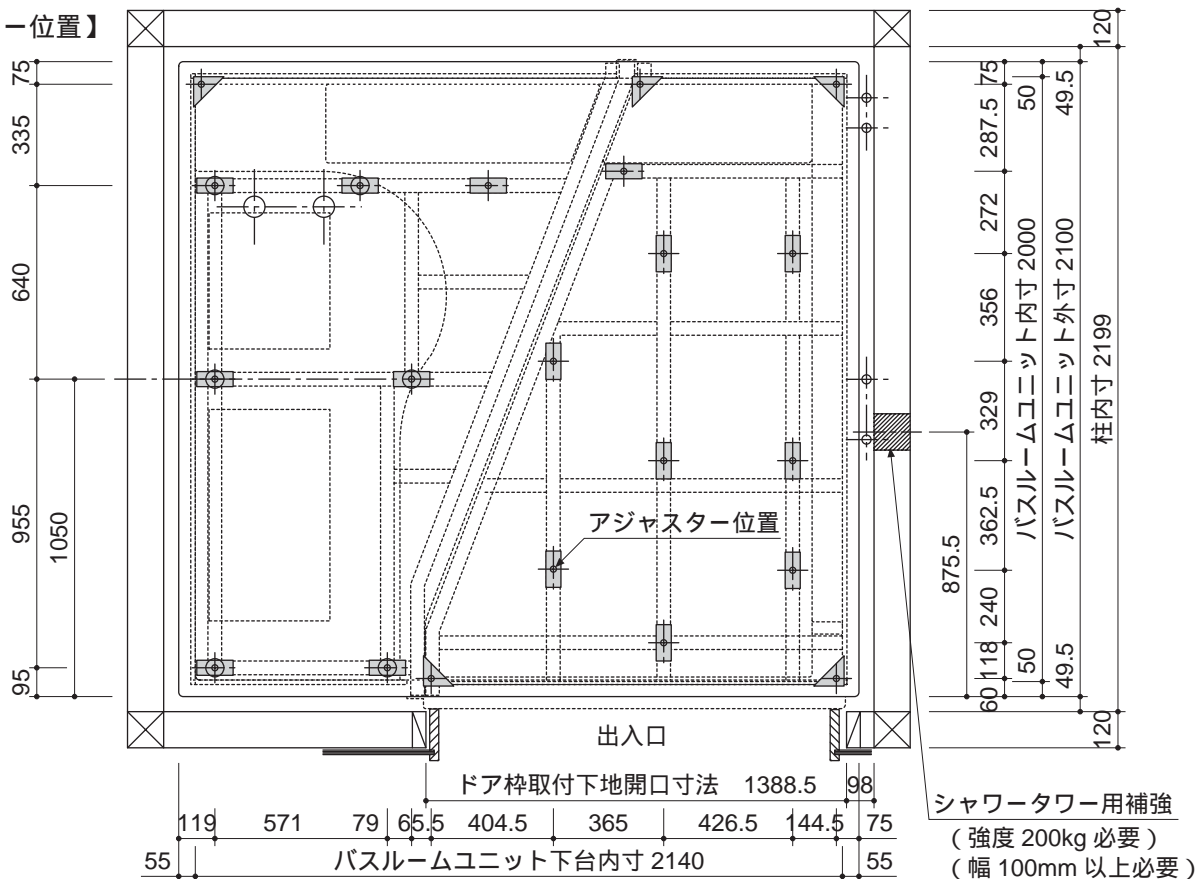
換気扇	．．．．．	1
ダウンライト	+ ヒーター	．．． 1

据付場所の確認 2

【給排水、電源位置】

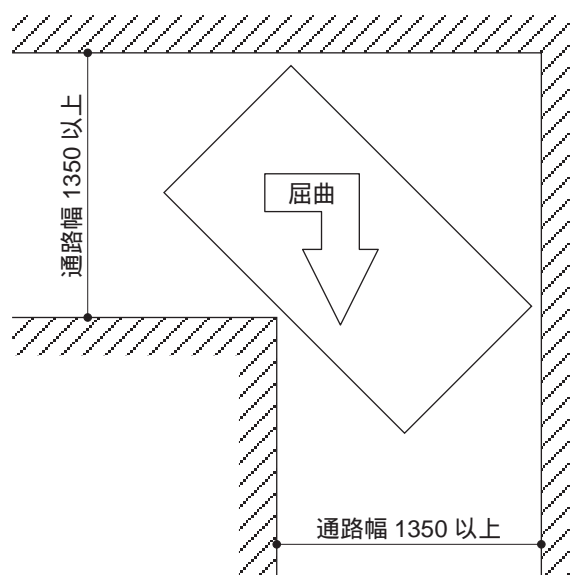
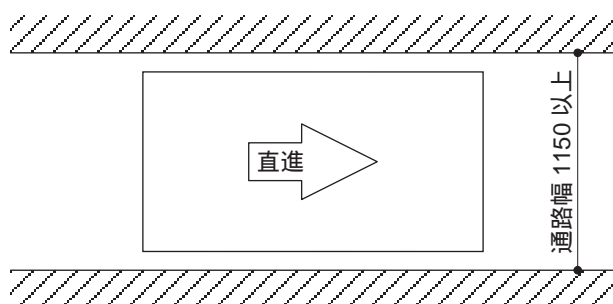


【アジャスター位置】



搬入経路の確認

- ・バスルームユニットを搬入するために、下図のような通路が必要ですのでご確認ください。
- ・搬入経路に破損しやすい物（蛍光灯・植木等）がある場合には、搬入前に移動させるか十分注意して搬入してください。
- ・ハーフユニット等の梱包サイズの大きな物は、梱包を外してから搬入してください。
なお、ハーフユニットは立てて搬入してください。
- ・バスタブ等バスルームユニット内に設置する物は、傷防止のため段ボール等の外梱包を外し、内梱包をしたまま搬入してください。

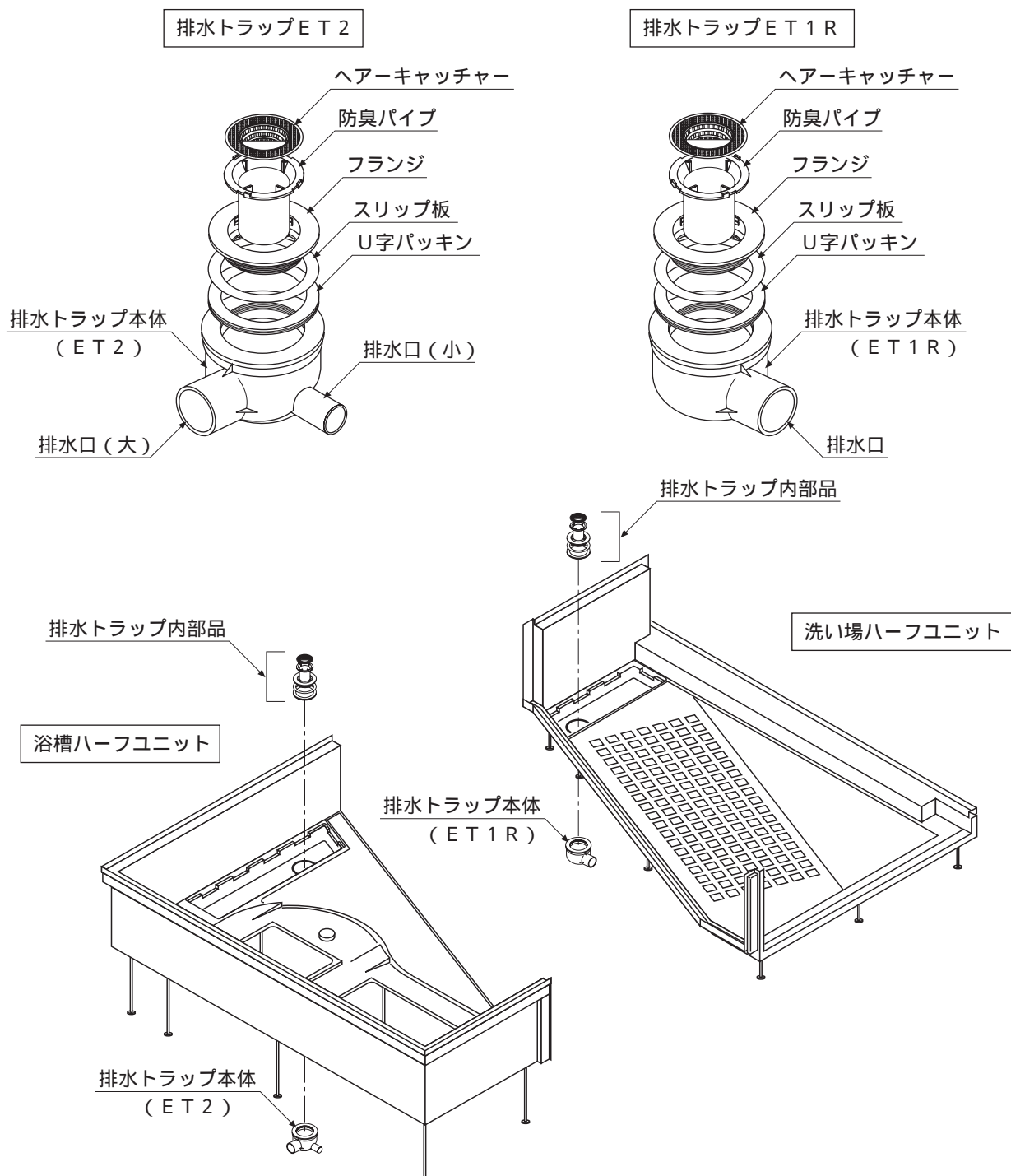


《参考》

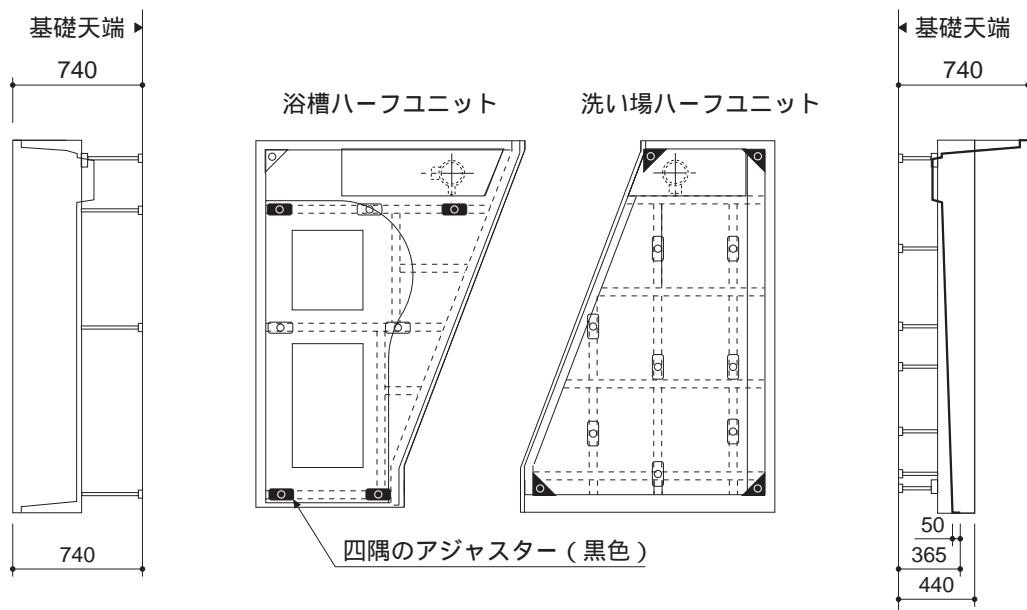
浴槽ハーフユニット	:	1 5 1 0	x	2 1 0 0	x	7 4 0	【 7 5 k g 】
洗い場ハーフユニット	:	1 5 0 0	x	2 1 0 0	x	7 4 0	【 7 5 k g 】
バスタブ	:	1 7 0 0	x	8 5 0	x	5 4 5	【 6 0 k g 】
シャワータワー	:	4 2 0	x	3 0 0	x	2 0 0 0	【 1 3 . 5 k g 】

ハーフユニットの据付け 1

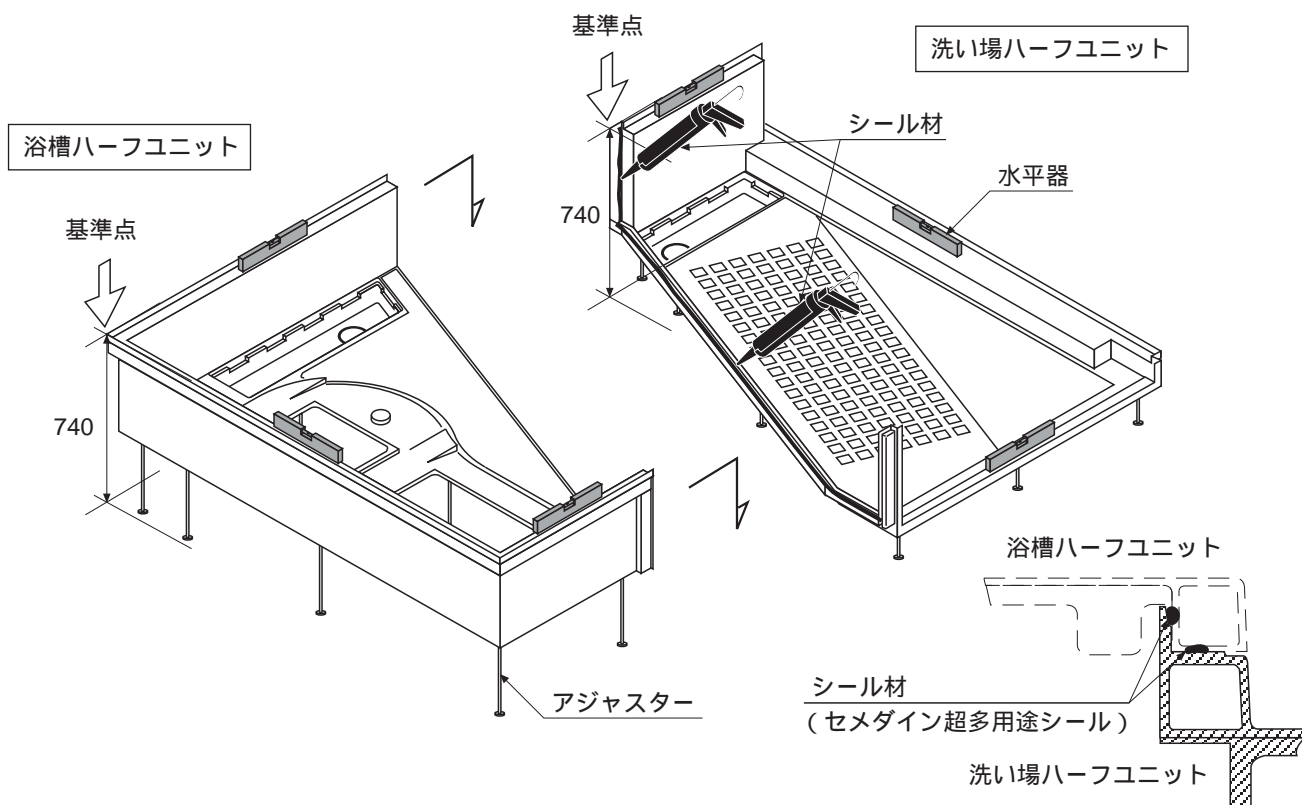
1. 排水部品より排水トラップ ET2 を 1 個、排水トラップ ET1R を 1 個、シーリング材部品よりシーリング材ホワイトを取り出します。
2. 排水トラップを下図のように分解します。
3. ハーフユニットの排水トラップ取付穴に U 字パッキンを取付けてください。
4. 排水トラップ本体を取付けます。
排水トラップ本体 ET2 の排水口（大）を窓側へ、排水口（小）を出入口側へ向けて、排水トラップ本体 ET2 とフランジおよびスリップ板にて、浴槽ハーフユニットを挟み込むようにして取付けます。
排水トラップ本体 ET1R の排水口を出入口側へ向けて、排水トラップ本体 ET1R とフランジおよびスリップ板にて、洗い場ハーフユニットを挟み込むようにして取付けます。
5. トラップ締付工具を使用して、排水トラップが回転しないよう注意しながら確実に締め付けてください。
6. ハーフユニット裏面より、排水トラップ本体との接続部全周をシーリングしてください。
7. ヘアーキャッチャーと防臭パイプを排水トラップに組み込んでください。



ハーフユニットの据付け 2

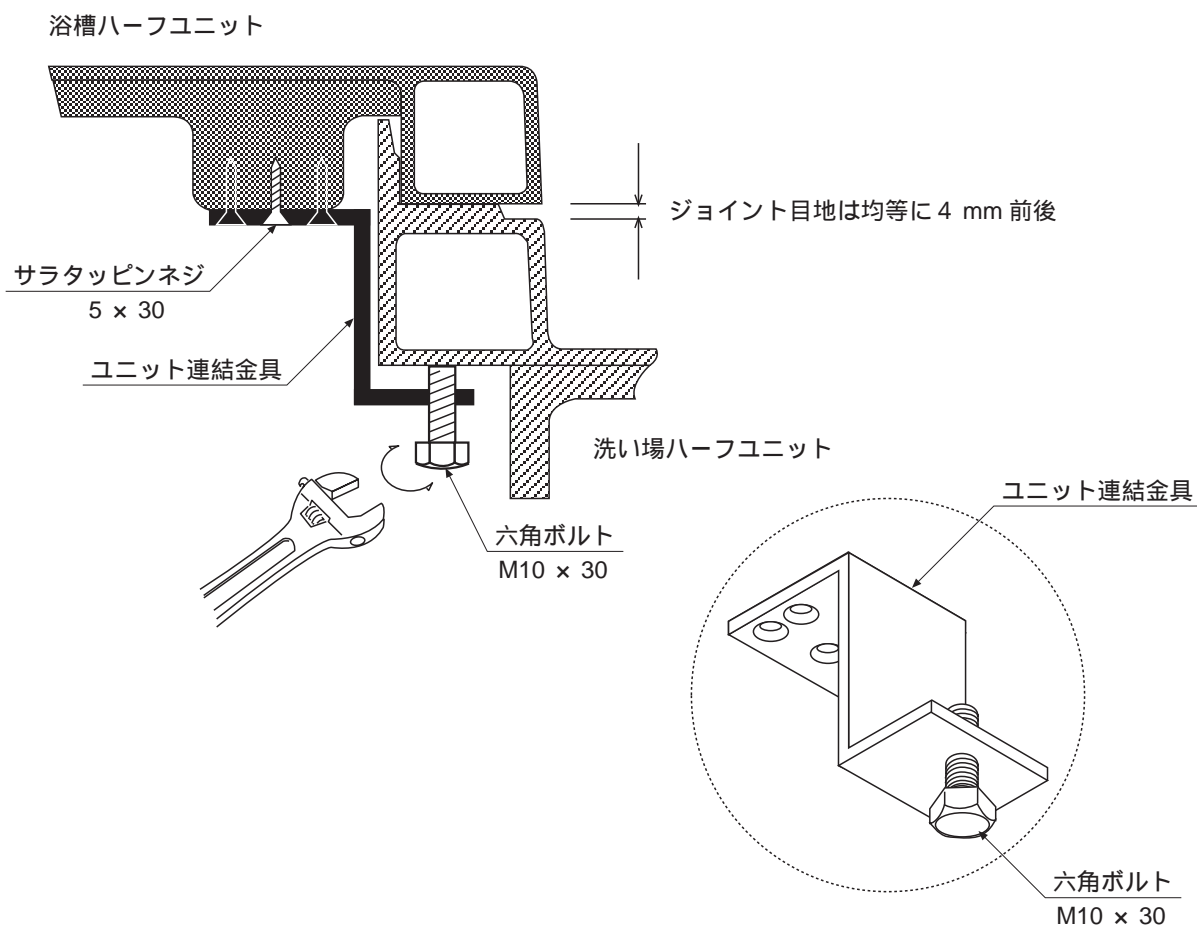
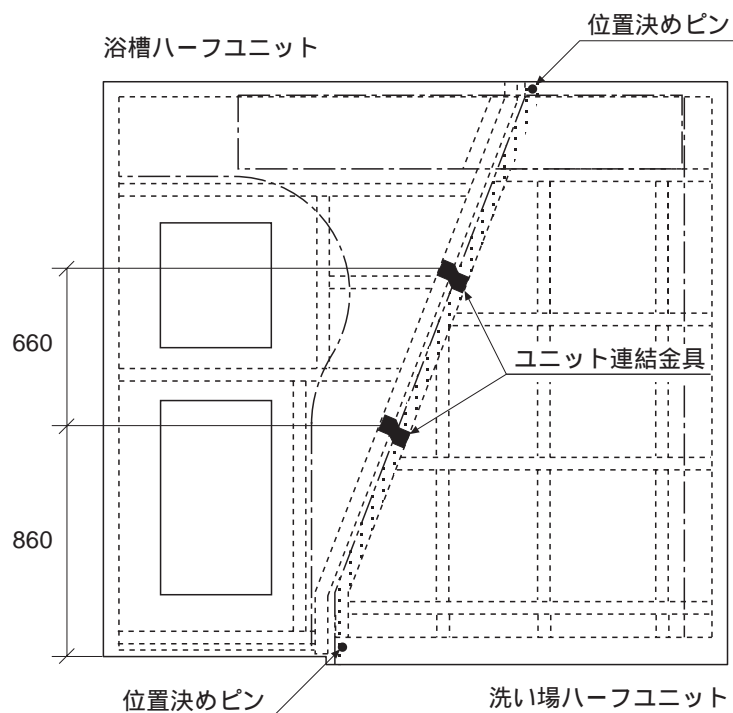


1. シーリング材部品よりシール材（セメダイン超多用途シール）を取り出します。
2. 墨出し位置に洗い場ハーフユニットを設置し、レベル出しを行ってください。
3. 浴槽ハーフユニットを洗い場ハーフユニットに隣接して仮レベルを出してください。
レベルを合わせる際は、ユニット四隅のアジャスターで調整します。
中央のアジャスターは床に接していない方が調整がしやすくなります。
4. 洗い場ハーフユニットの接合部（下図参照）にシーリング用ガンにてシール材を盛るように塗布します。
5. 浴槽ハーフユニットを洗い場ハーフユニットに乗せながら合わせ、ジョイント面の高さと腰壁面を合わせます。
6. 基準点を基準に水平器にて壁設置面が水平になるように四隅のアジャスターを調整します。
7. 最後に中央のアジャスターを床に接するようにレベルを調整します。
8. アジャスター上部のダブルナットを締め合わせ、完全に固定します。



ハーフユニットの接続

1. 部品箱 A よりユニット連結金具を 2 個、サラタッピンネジ 5 × 30 を 10 本、六角ボルト M10 × 30 を 2 本取り出します。
2. 浴槽ハーフユニットと洗い場ハーフユニットをユニット連結金具にてユニットの裏側から締め合わせます。
3. 浴槽ハーフユニットの指定位置にユニット連結金具をサラタッピンネジ 5 × 30 にて取付けます。
4. ジョイント目地が均等に 4mm 前後になるように六角ボルト M10 × 30 にて調整します。



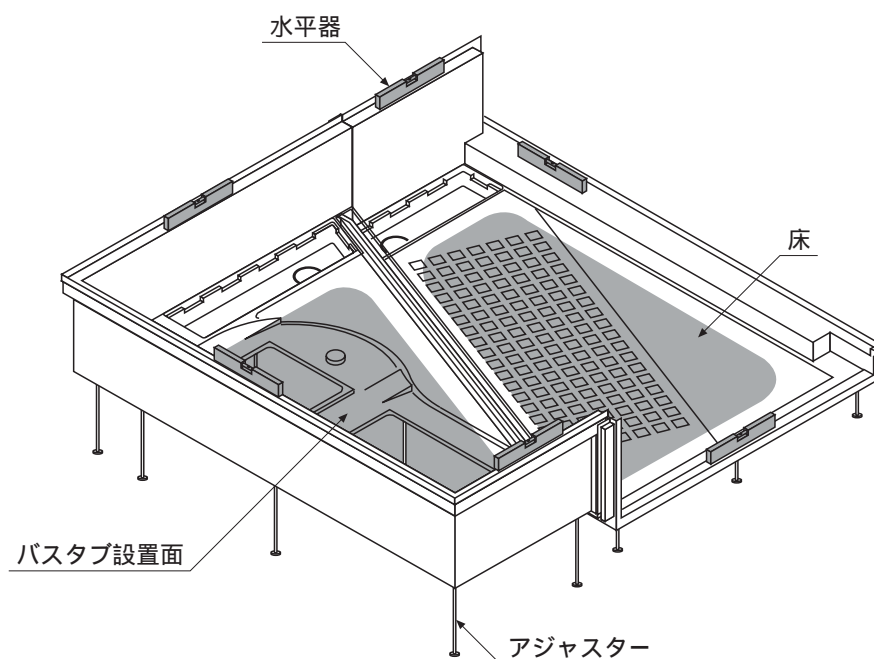
ハーフユニットの据付確認

アジャスター確認

実際にバスタブ設置面と床に乗り、踏み固めながらアジャスターの最終調整を行ってください。

- ・床がグワグワする アジャスターが不安定でないか
- ・アジャスターが床に接する音がある アジャスターが浮いていないか

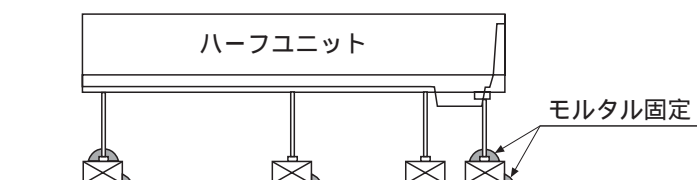
レベルが決まったらアジャスター上部のダブルナットを締め合わせ、完全に固定します。



モルタル固定

ユニット四隅のアジャスターをモルタルにて固定します。

ユニット据付部もずれないことを確認してください。



電源の引き込み

1. 排水部品よりPシール材を取り出します。
2. バスタブ用電源コードを通す穴を浴槽ハーフユニットの指定位置にドリル刃 15 で開けてください。
(図1)
3. 事前に用意してある100V電源コードを浴槽ハーフユニットに通します。
4. 電源コードと穴の隙間をPシール材で埋めます。(図2)

図1

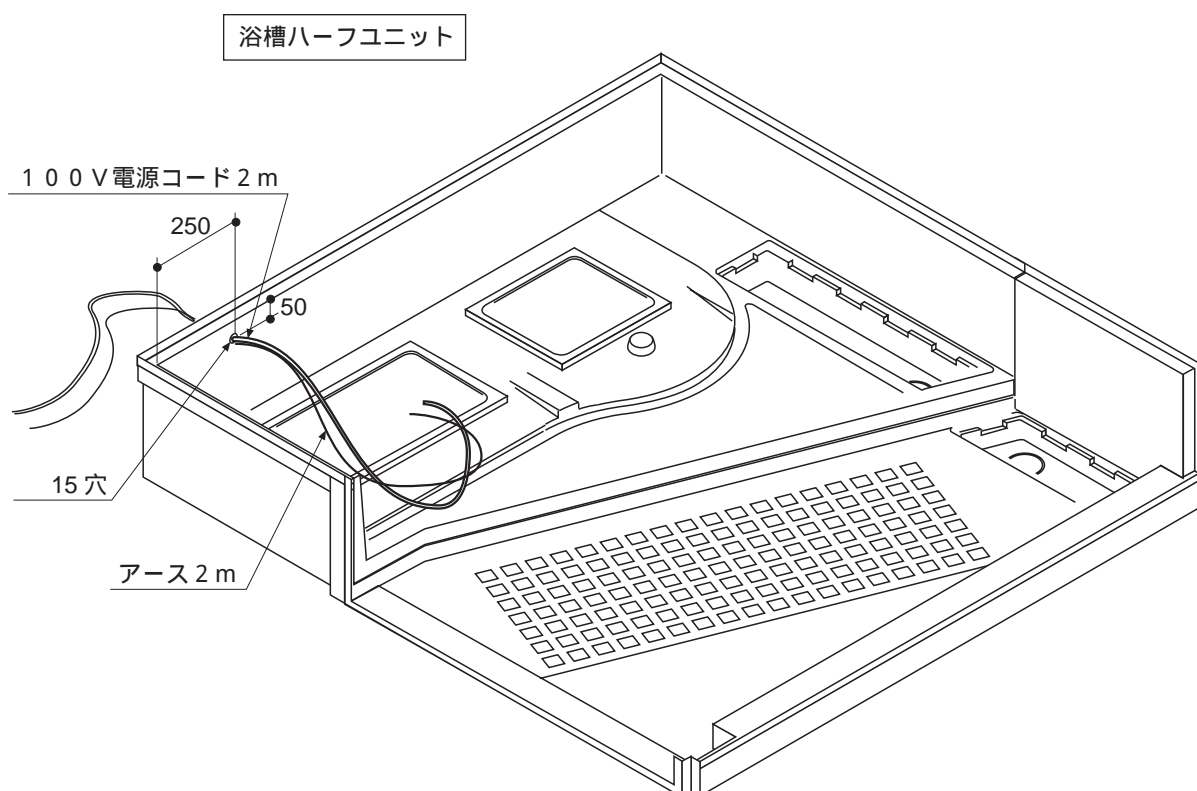
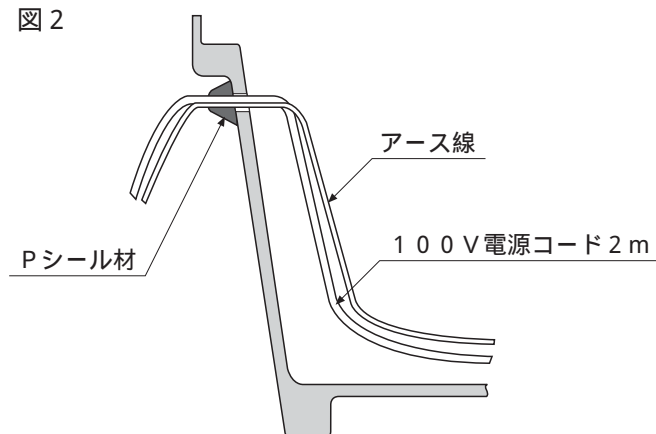


図2



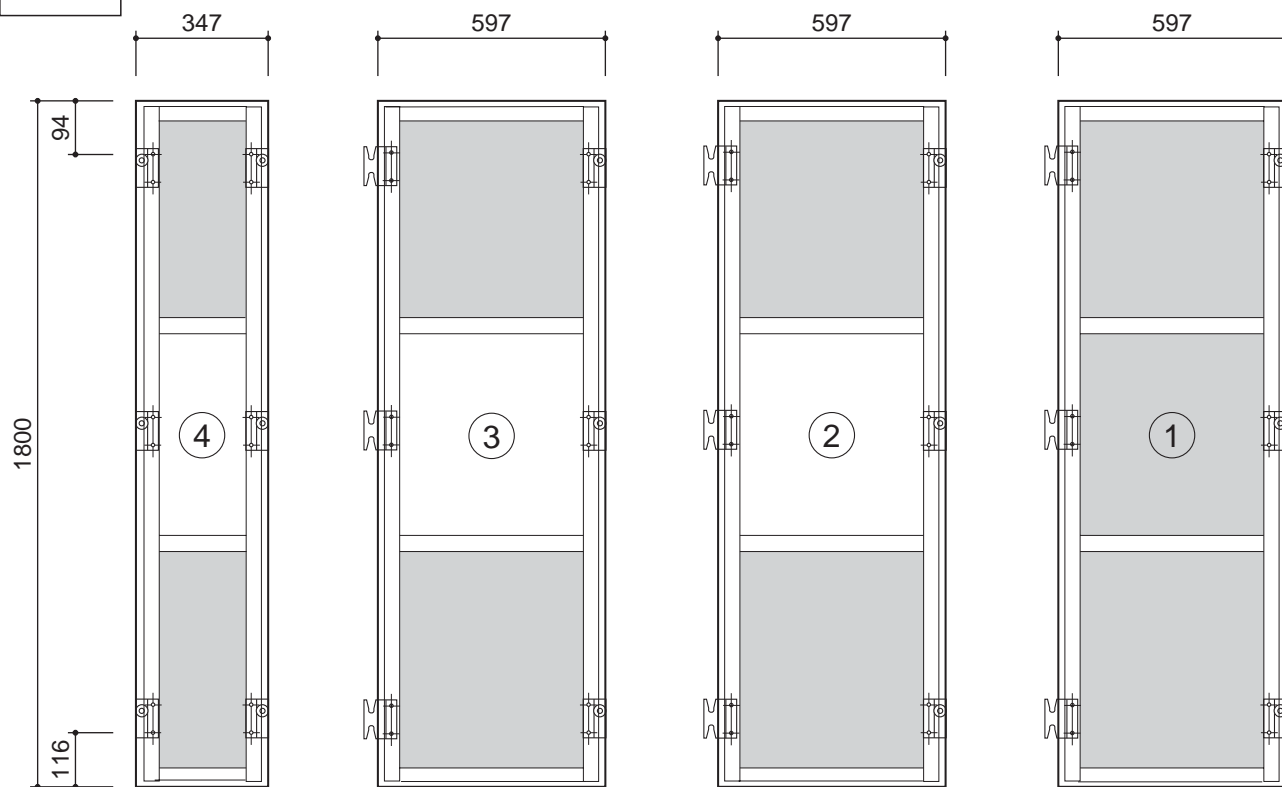
壁パネル ジョイント金具取付位置 1

- ・壁パネルの指定位置（下記参照）にジョイント金具を取付けてください。
ジョイント金具の取付けは、次頁「ジョイント金具詳細」を参照のこと。

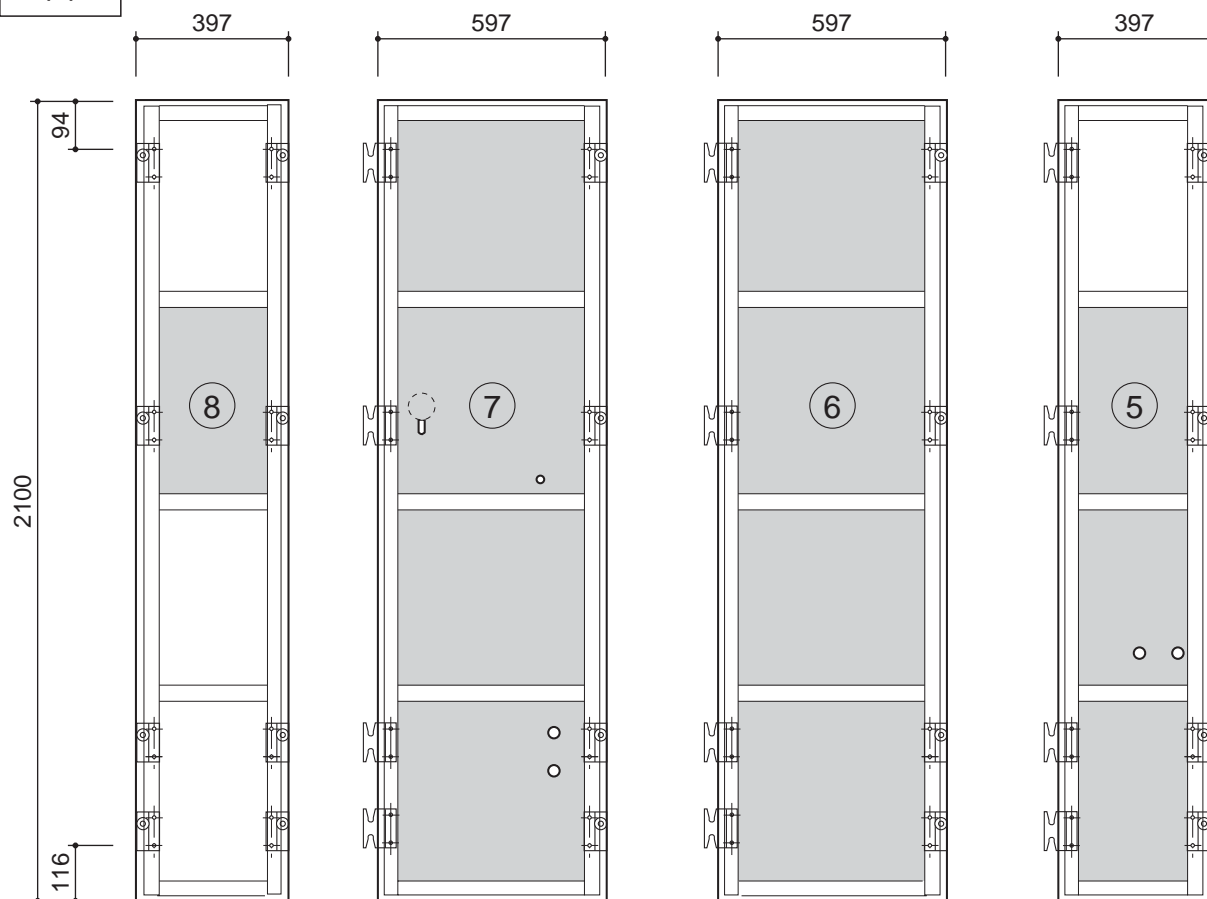
図は壁パネル裏面を示す。

■ は下地を示す。

壁面 A

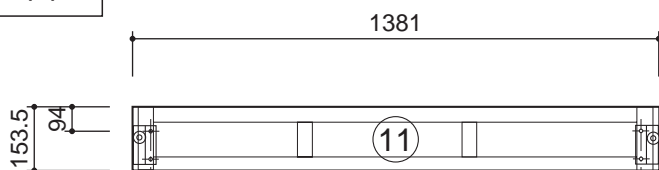


壁面 B

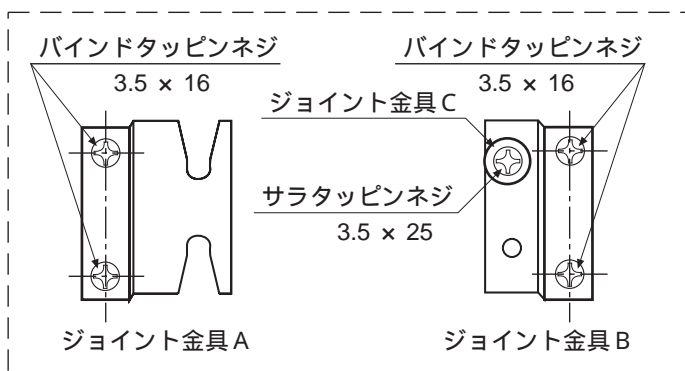


壁パネル ジョイント金具取付位置 2

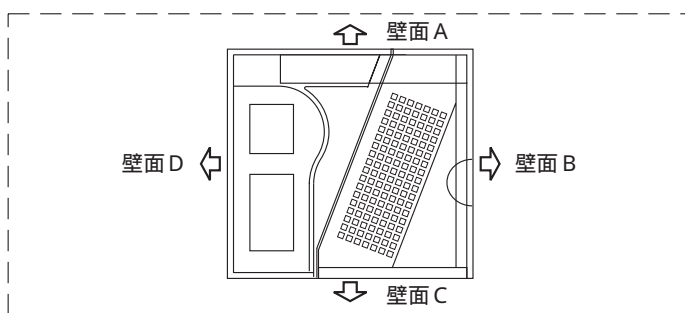
壁面 C



ジョイント金具詳細

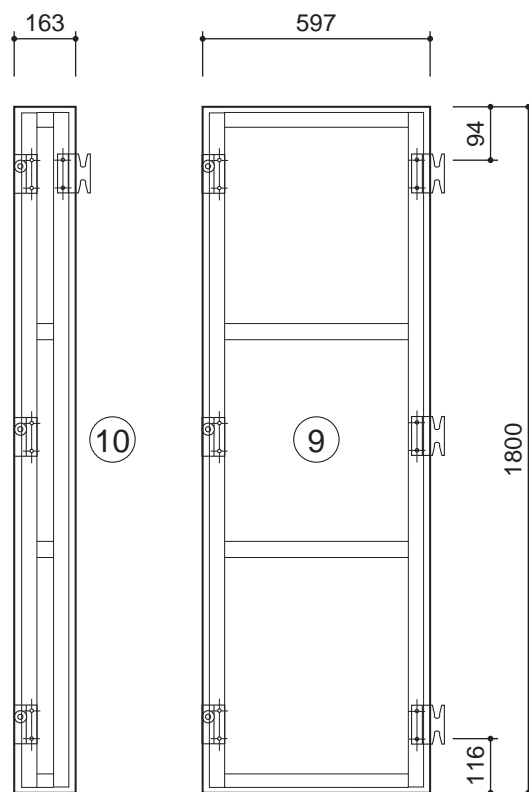


壁面一覧

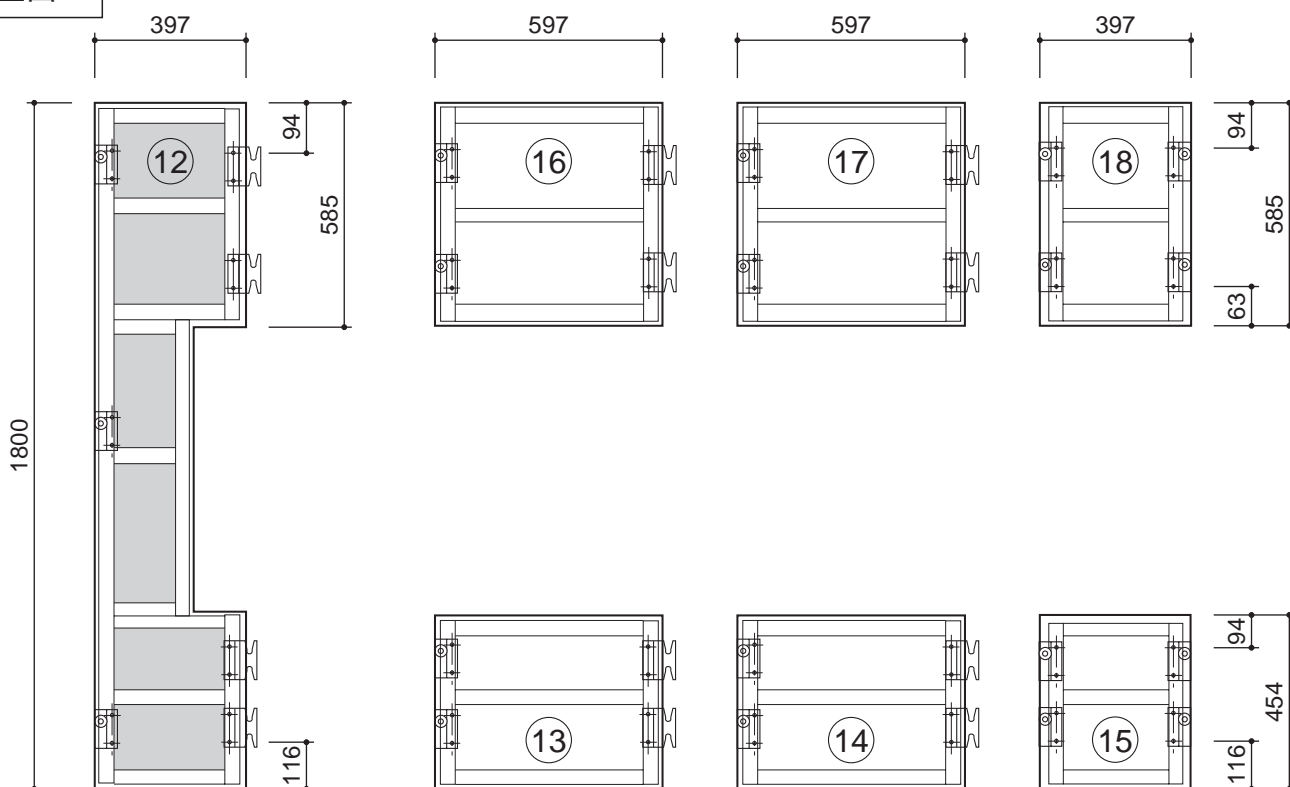


図は壁パネル裏面を示す。

■ は下地を示す。

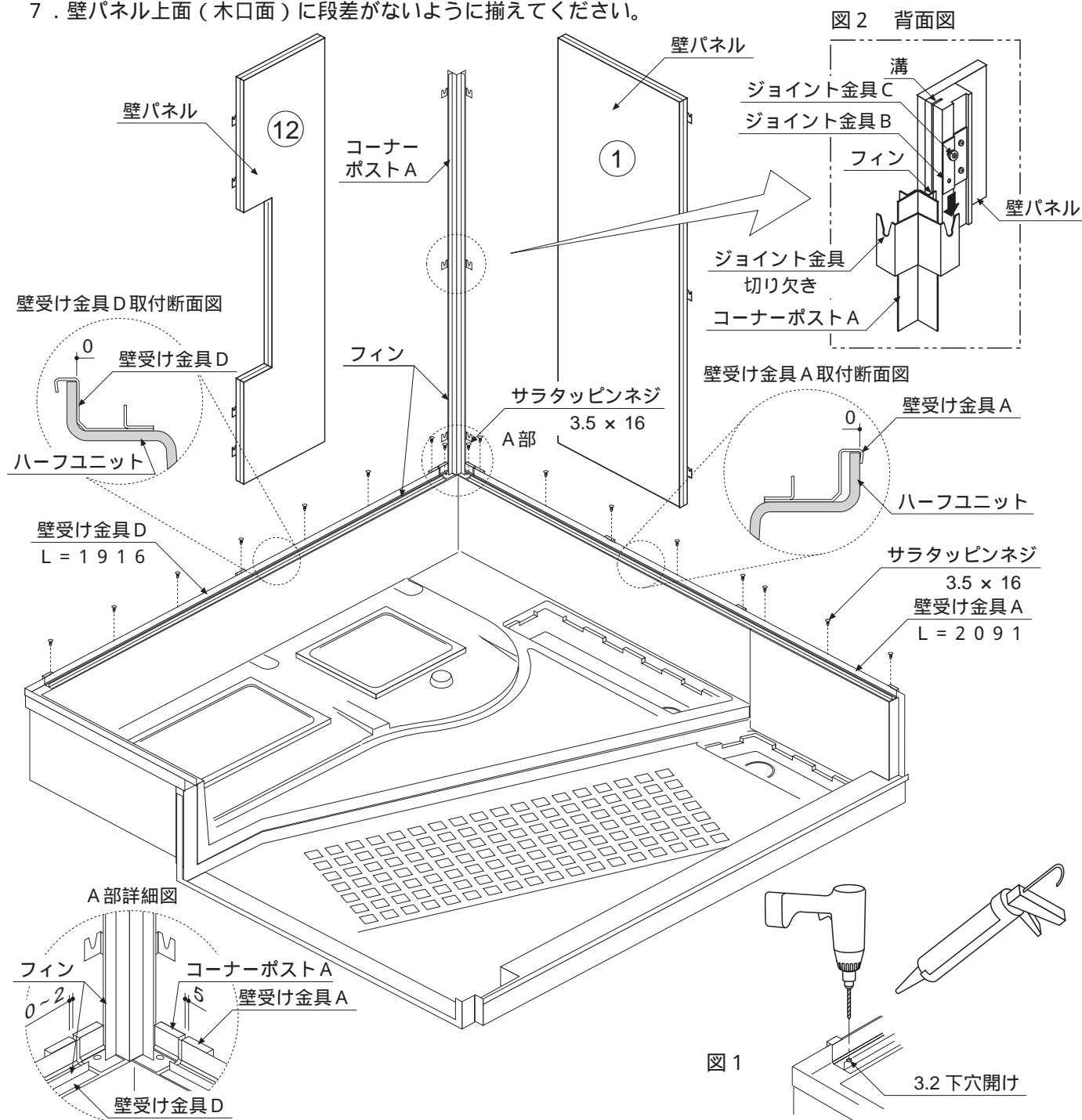


壁面 D



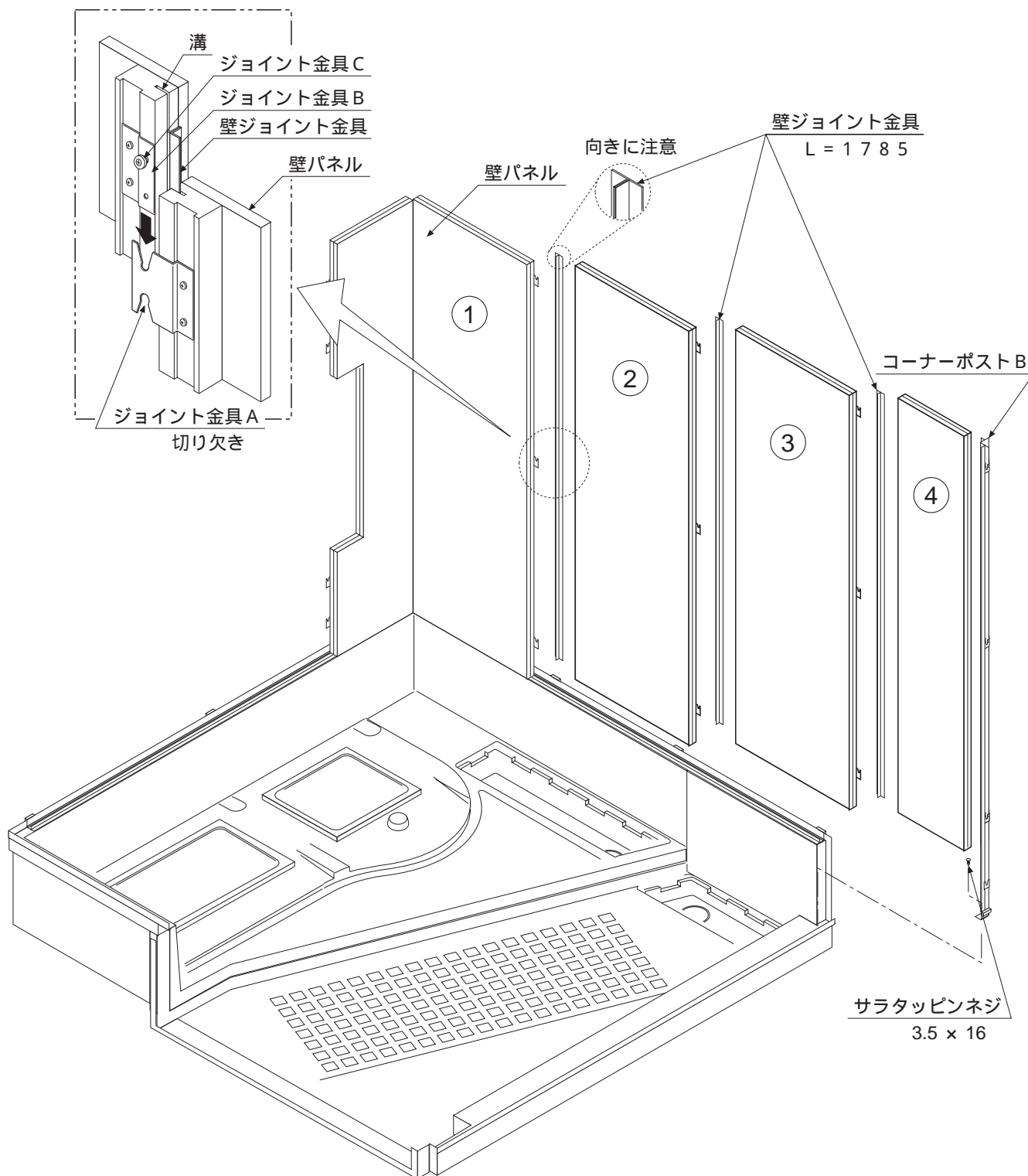
壁パネルの組立て 1

1. ステンレスフレーム材よりコーナーストAを1本、壁受け金具Aを1本、壁受け金具Dを1本、部品箱Aよりサラタッピンネジ 3.5 × 16 を17本取り出します。
2. コーナーストAをサラタッピンネジ 3.5 × 16 にてハーフユニットに固定してください。
3. ハーフユニットに壁受け金具を取付ける場合は、ドリル刃 3.2mm で下穴を開け、シリコンを併用してサラタッピンネジ 3.5 × 16 にて固定します。(図1)
4. 2つのハーフユニットの繋ぎ目の高さが揃っていることを確認し、コーナーストAから5 mm 程度離し、フィンを揃えて、ハーフユニットとの外側の隙間がないように壁受け金具Aをサラタッピンネジ 3.5 × 16 にて取付けてください。
5. コーナーストAから0 ~ 2 mm 程度離し、フィンを揃えて、ハーフユニットとの内側の隙間がないように壁受け金具Dをサラタッピンネジ 3.5 × 16 にて取付けてください。
6. 壁パネル、壁パネルの溝にコーナーストAのフィンを差し込み、ジョイント金具CをコーナーストAのジョイント金具の切り欠きに合わせて垂直に落とし込みます。(図2)
7. 壁パネル上面(木口面)に段差がないように揃えてください。



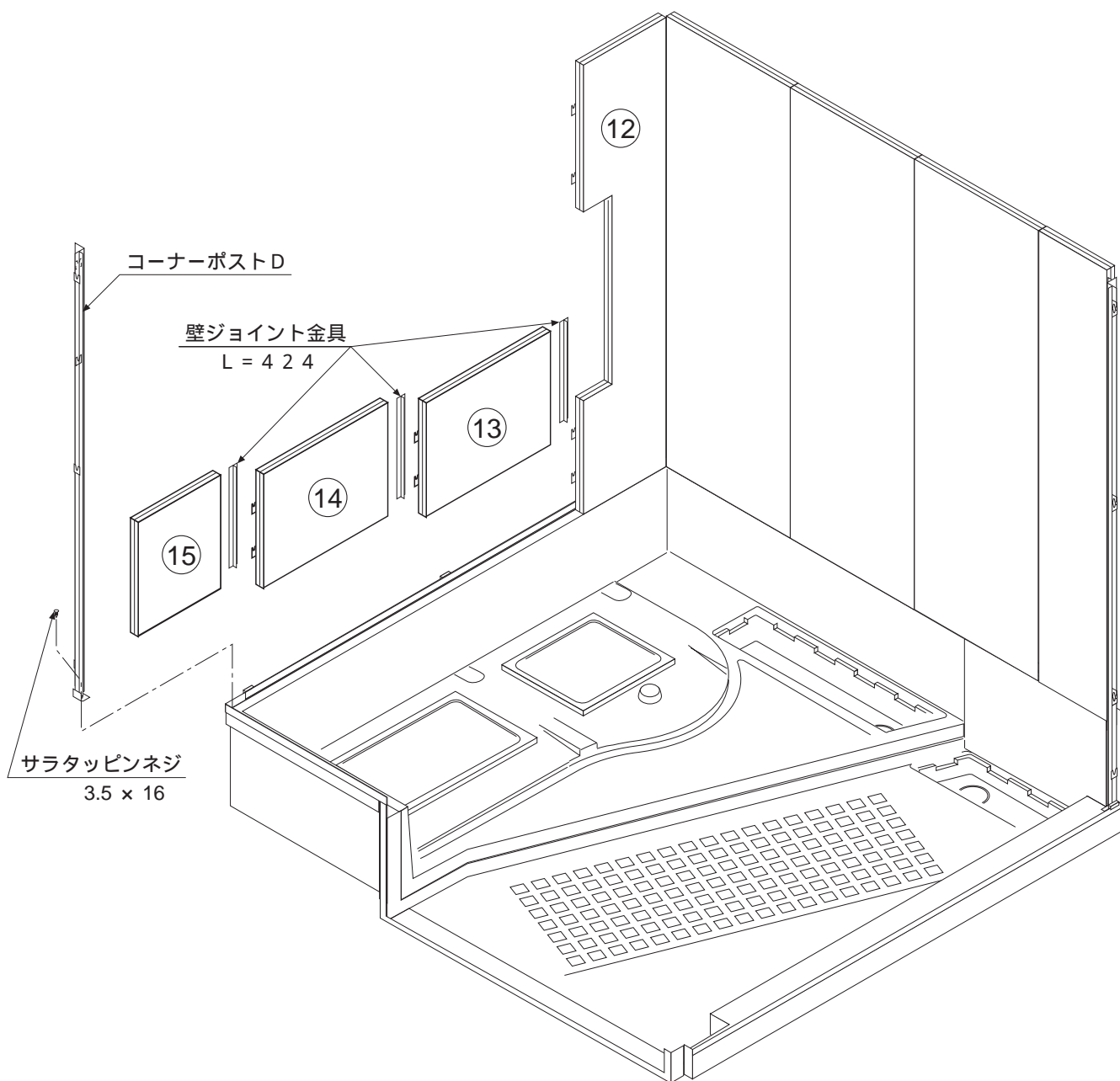
壁パネルの組立て 2

1. ステンレスフレーム材よりコーナーポストBを1本、壁ジョイント金具 (L=1785) を3本、部品箱Aよりサラタッピンネジ 3.5 × 16 を1本取り出します。
2. 壁パネル の溝に壁ジョイント金具 (L=1785) を差し込み、壁パネル を垂直に落とし込みます。
3. 同様に壁パネル 、壁パネル を組立てます。
4. コーナーポストBを壁パネル に落とし込み、サラタッピンネジ 3.5 × 16 にてハーフユニットに固定してください。
5. 壁パネル上面 (木口面) に段差がないように揃えてください。



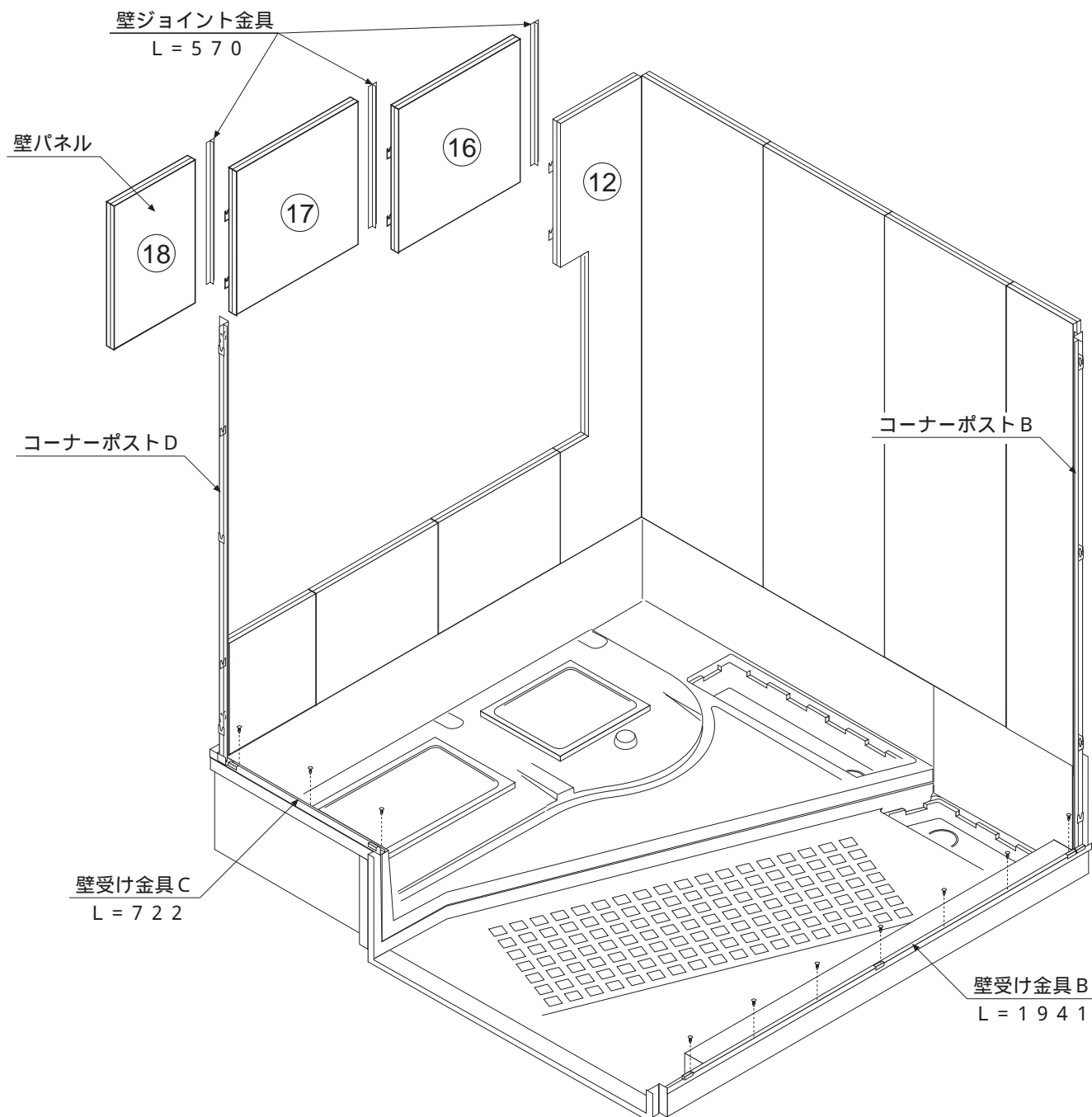
壁パネルの組立て 3

1. ステンレスフレーム材よりコーナーポストDを1本、壁ジョイント金具 (L=424) を3本、部品箱Aよりサラタッピンネジ 3.5 × 16 を1本取り出します。
2. 壁パネル ⑬ の溝に壁ジョイント金具 (L=424) を差し込み、壁パネル ⑬ を垂直に落とし込みます。
3. 同様に壁パネル ⑭、壁パネル ⑮ を組立てます。
4. コーナーポストDを壁パネル ⑮ に落とし込み、サラタッピンネジ 3.5 × 16 にてハーフユニットに固定してください。
5. 壁パネル上面 (木口面) に段差がないように揃えてください。



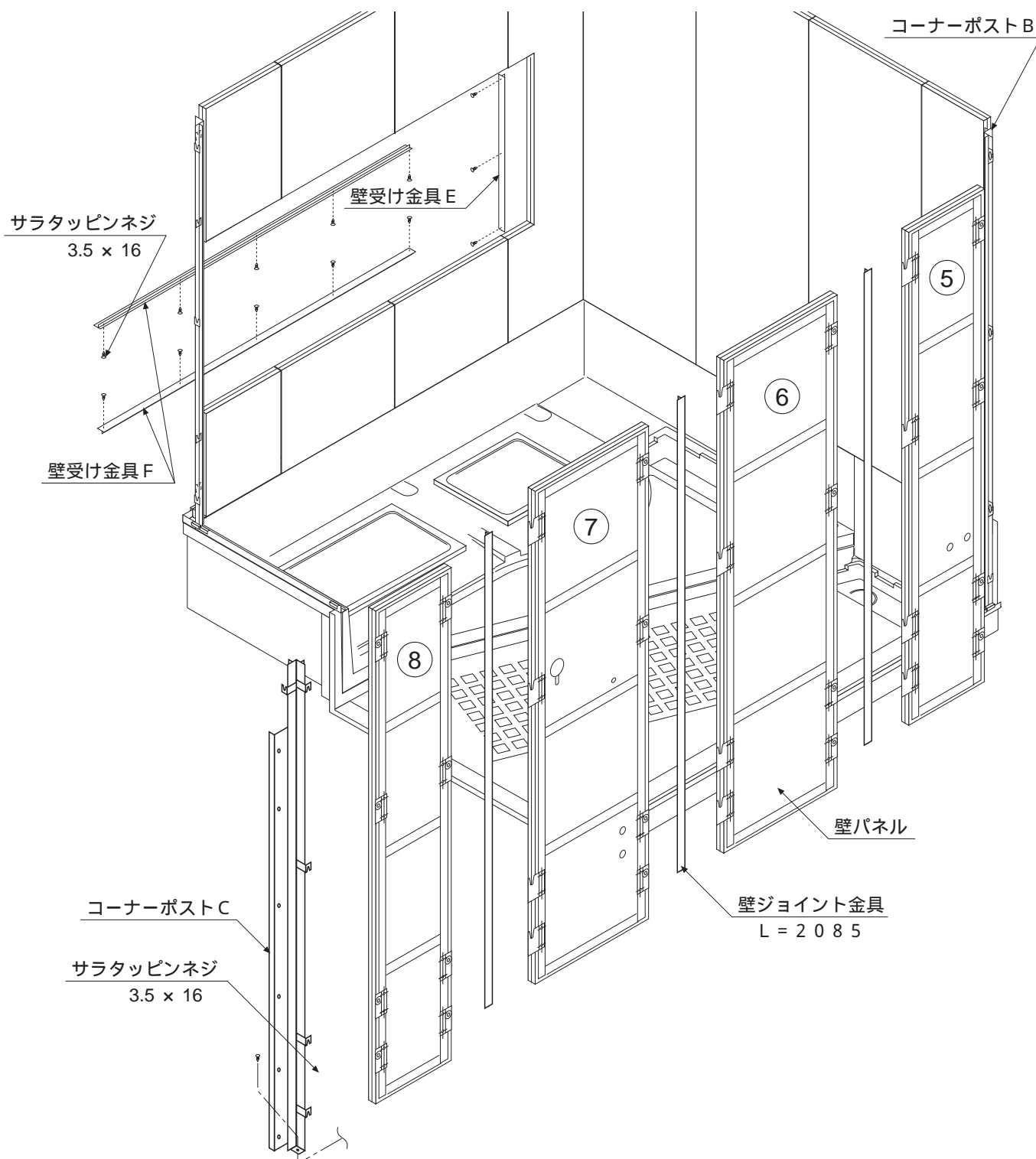
壁パネルの組立て 4

1. ステンレスフレーム材より壁ジョイント金具 (L=570) を 3 本、壁受け金具 B を 1 本、壁受け金具 C を 1 本、部品箱 A よりサラタッピンネジ 3.5 × 16 を 10 本取り出します。
2. 壁パネル の溝に壁ジョイント金具 (L=570) を差し込み、壁パネル を垂直に落とし込みます。
3. 同様に壁パネル を組立てます。
この時、壁ジョイント金具が落ちる場合は、壁パネル溝下に接着テープ等で仮止めしてください。
4. 壁パネル の溝に壁ジョイント金具 (L=570) を差し込み、コーナーポスト D と間に壁パネル を落とし込んでください。
5. ハーフユニットに壁受け金具を取付ける場合は、ドリル刃 3.2mm で下穴を開け、シリコンを併用してサラタッピンネジ 3.5 × 16 にて固定します。
6. コーナーポスト D から 2 mm 程度離し、フィンを揃えて、ハーフユニットとの外側の隙間がないように壁受け金具 C を取付けてください。(P26「壁受け金具 A 取付断面図」参照)
7. コーナーポスト B から 2 mm 程度離し、フィンを揃えて、ハーフユニットとの内側の隙間がないように壁受け金具 B を取付けてください。(P26「壁受け金具 D 取付断面図」参照)
8. 壁パネル上面 (木口面) に段差がないように揃えてください。



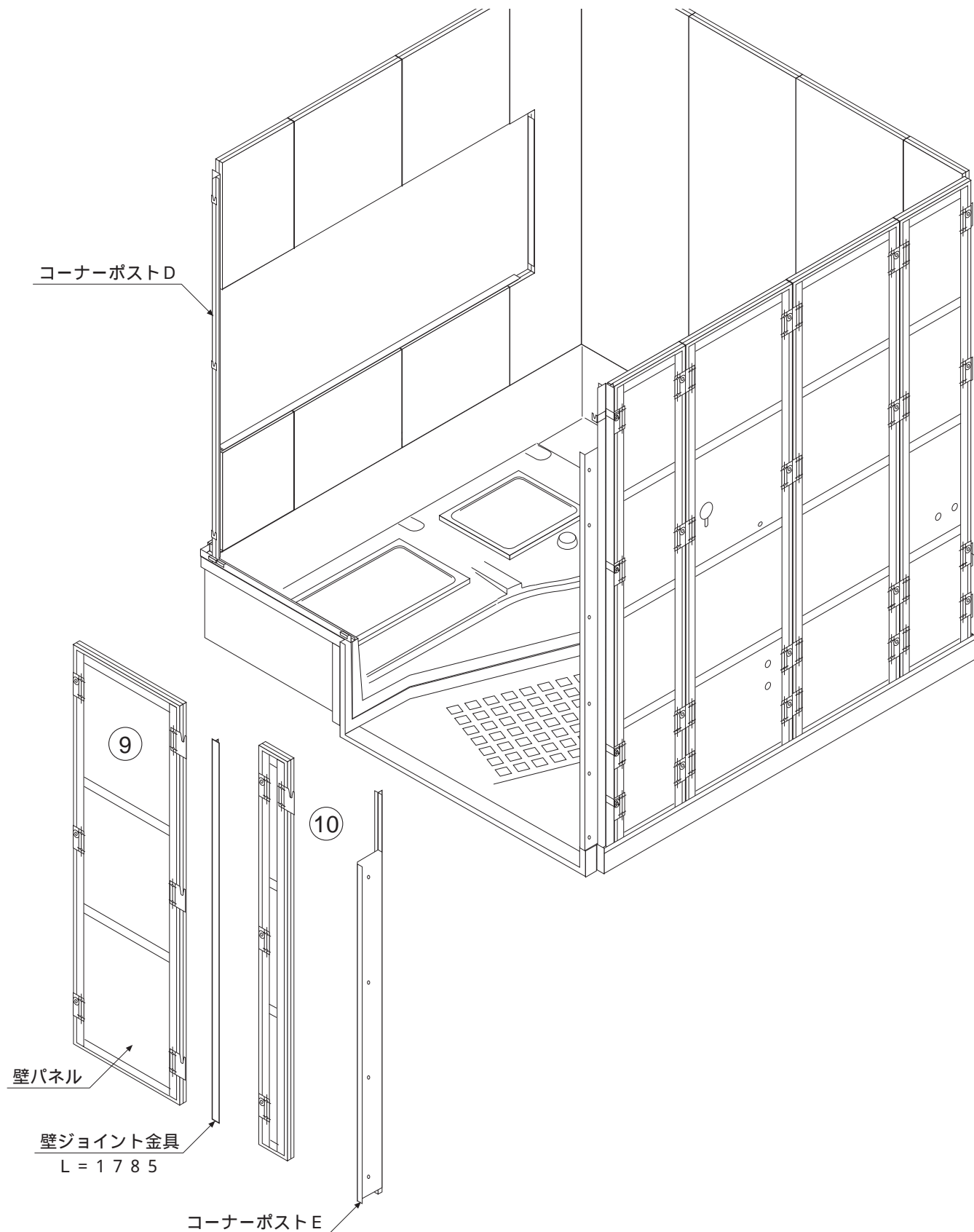
壁パネルの組立て5

1. ステンレスフレーム材よりコーナーポストCを1本、壁ジョイント金具 (L=2085) を3本、壁受け金具Eを1本、壁受け金具Fを2本、部品箱Aよりサラタッピンネジ 3.5 × 16 を14本取り出します。
2. コーナーポストBに壁パネル を落とし込みます。
3. 壁パネル の溝に壁ジョイント金具 (L=2085) を差し込み、壁パネル を垂直に落とし込みます。
4. 同様に壁パネル 、壁パネル を組立てます。
5. コーナーポストCを壁パネル に落とし込み、サラタッピンネジ 3.5 × 16 にてハーフユニットに固定してください。
6. 壁パネル上面 (木口面) に段差がないように揃えてください。
7. 窓開口部の壁パネルの上下の溝に壁受け金具Fを、縦溝に壁受け金具Eを差し込み、サラタッピンネジ 3.5 × 16 にて壁パネルに固定してください。



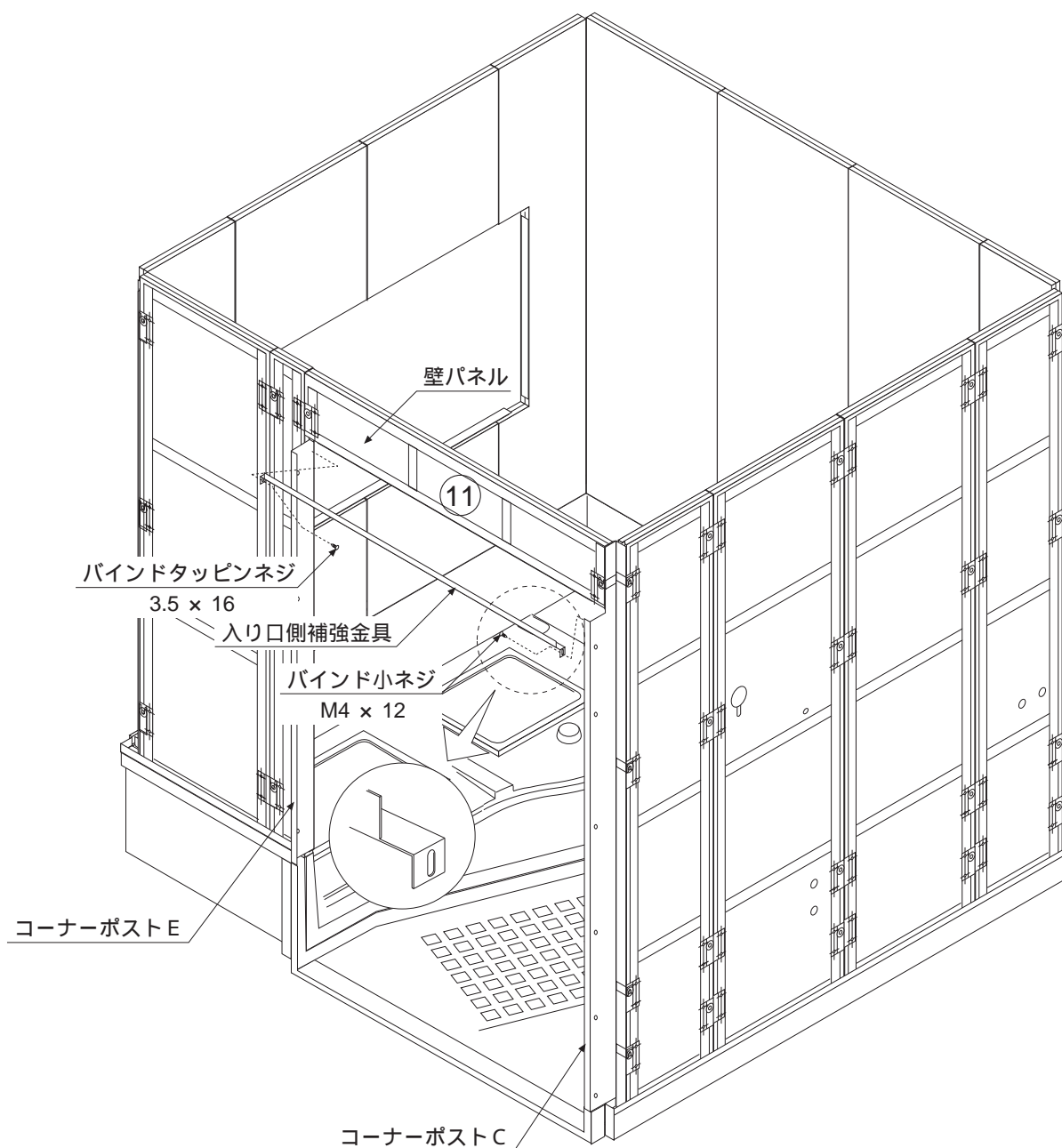
壁パネルの組立て 6

1. ステンレスフレーム材より壁ジョイント金具 (L=1785) を 1 本、コーナーポスト E を 1 本取り出します。
2. コーナーポスト D に壁パネル を落とし込みます。
3. 壁パネル の溝に壁ジョイント金具 (L=1785) を差し込み、壁パネル を垂直に落とし込みます。
4. コーナーポスト E を壁パネル に落とし込みます。
5. 壁パネル 上面 (木口面) に段差がないように揃えてください。



壁パネルの組立て7

1. ステンレスフレーム材より入り口側補強金具を1本、部品箱Aよりバインドタッピンネジ 3.5 × 16 を1本、バインド小ネジ M4 × 12 を1本取り出します。
2. 壁パネル をコーナーポストEとコーナーポストCの間に落とし込みます。
3. 壁パネル上面（木口面）に段差がないように揃えてください。
4. 壁パネル の下溝に入り口側補強金具を取付けます。
コーナーポストE側はバインドタッピンネジ 3.5 × 16 にて、コーナーポストC側はバインド小ネジ M4 × 12 にて固定します。



天井パネルの組立て 1

天井パネルを乗せる前に、壁パネル上面（木口面）に段差がなく、揃っていることを確認してください。

1. 部品箱Aより壁エッジステンコーナーを4個、サラタッピンネジ 3.5 × 16 を54本取り出します。
2. 壁エッジA、Bを壁パネル木口面に乗せてください。
3. 壁エッジステンコーナーを壁エッジのジョイント面に乗せてください。
4. 壁エッジステンコーナーをサラタッピンネジ 3.5 × 16 にて固定します。（図1）
5. 壁エッジを壁パネルの溝をねらってサラタッピンネジ 3.5 × 16 にて固定します。（図2）

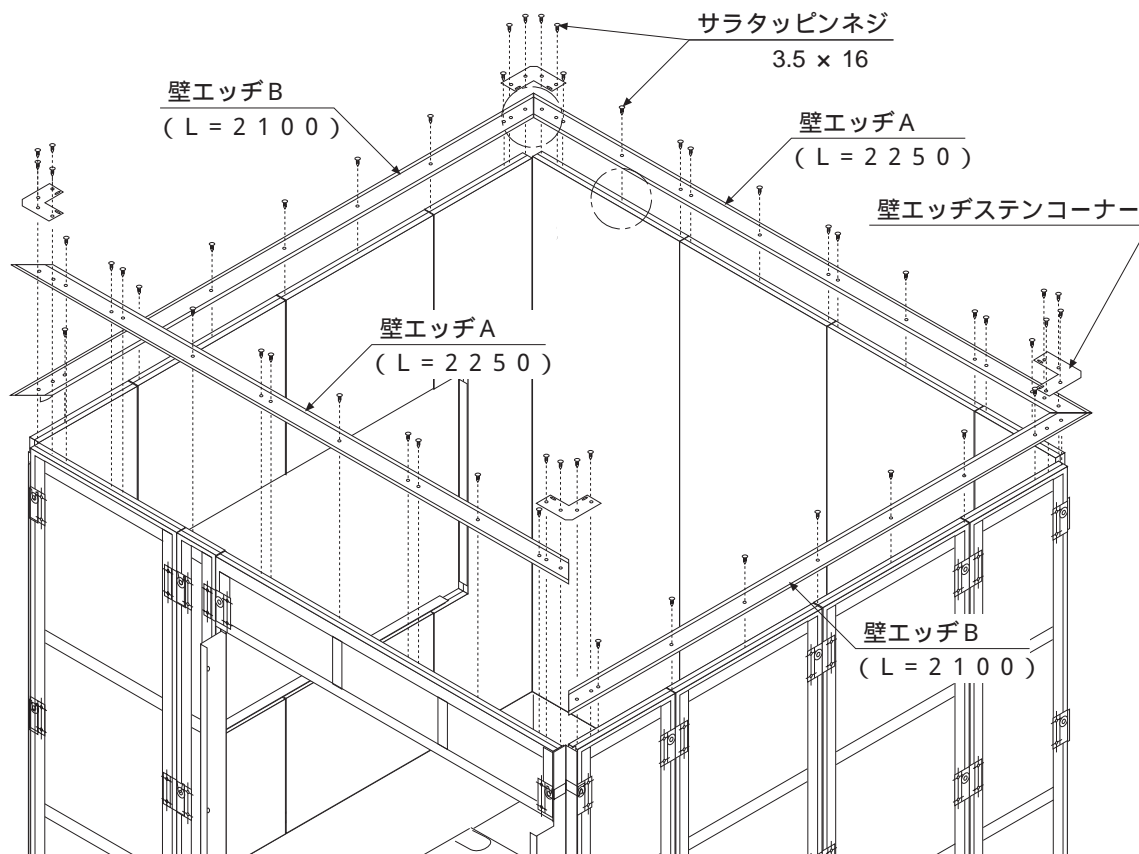
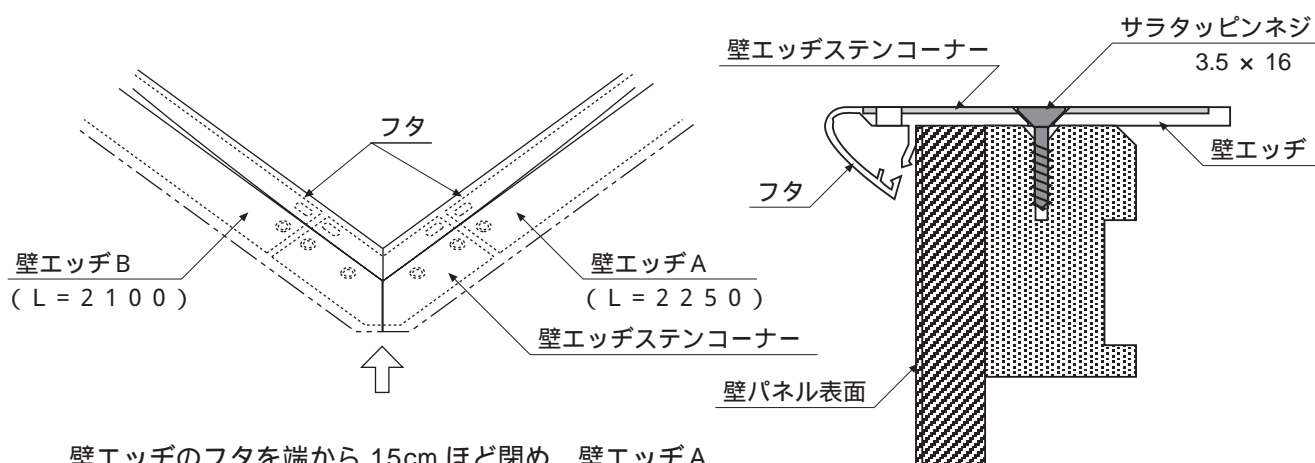


図 1

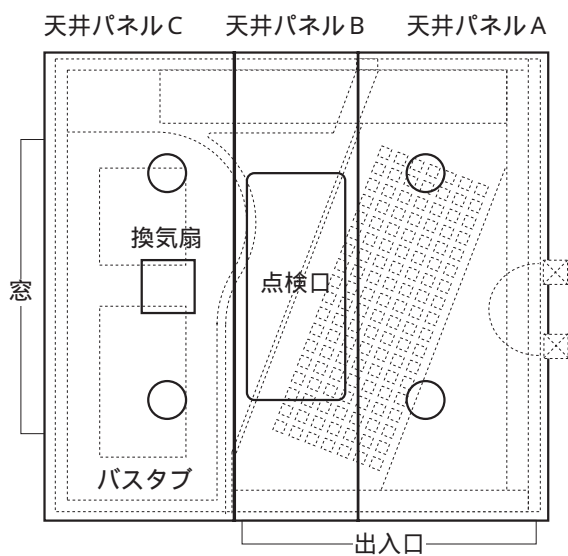
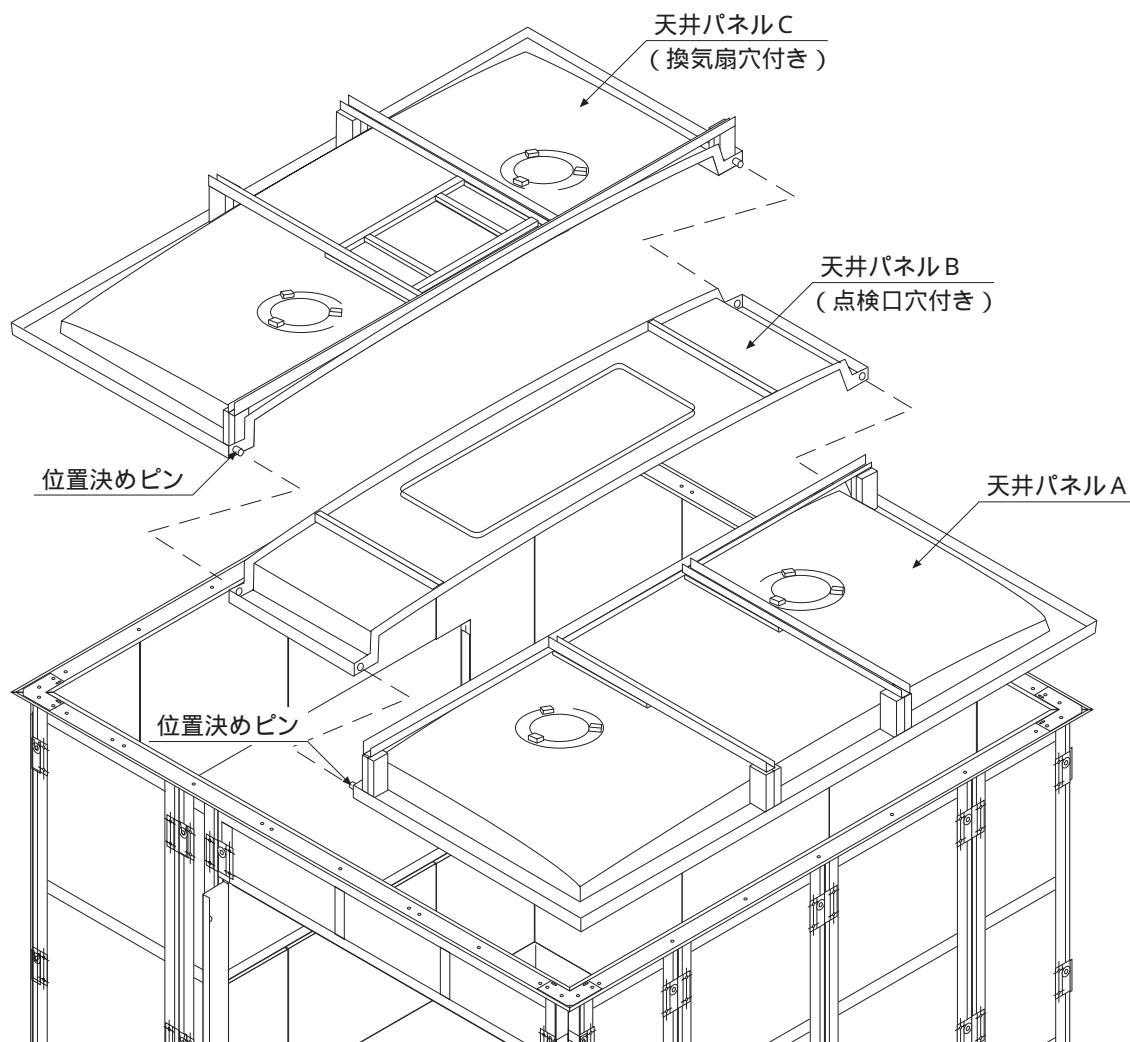
図 2



壁エッジのフタを端から 15cm ほど閉め、壁エッジA、Bの木口面を合わせて、壁エッジステンコーナーにて固定します。

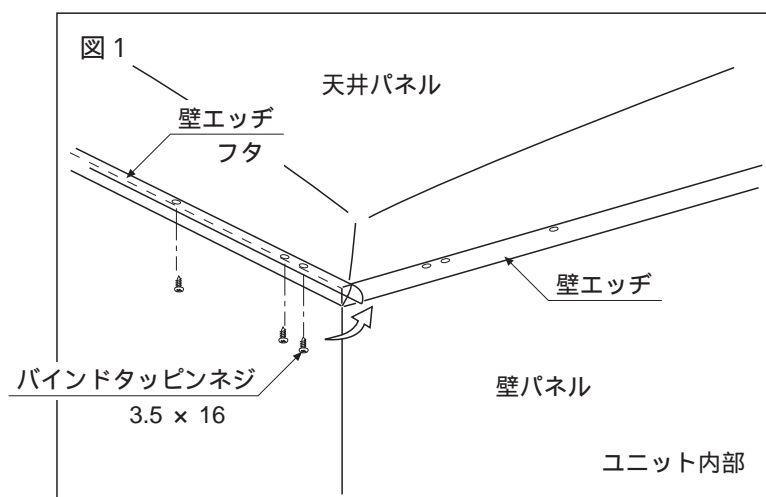
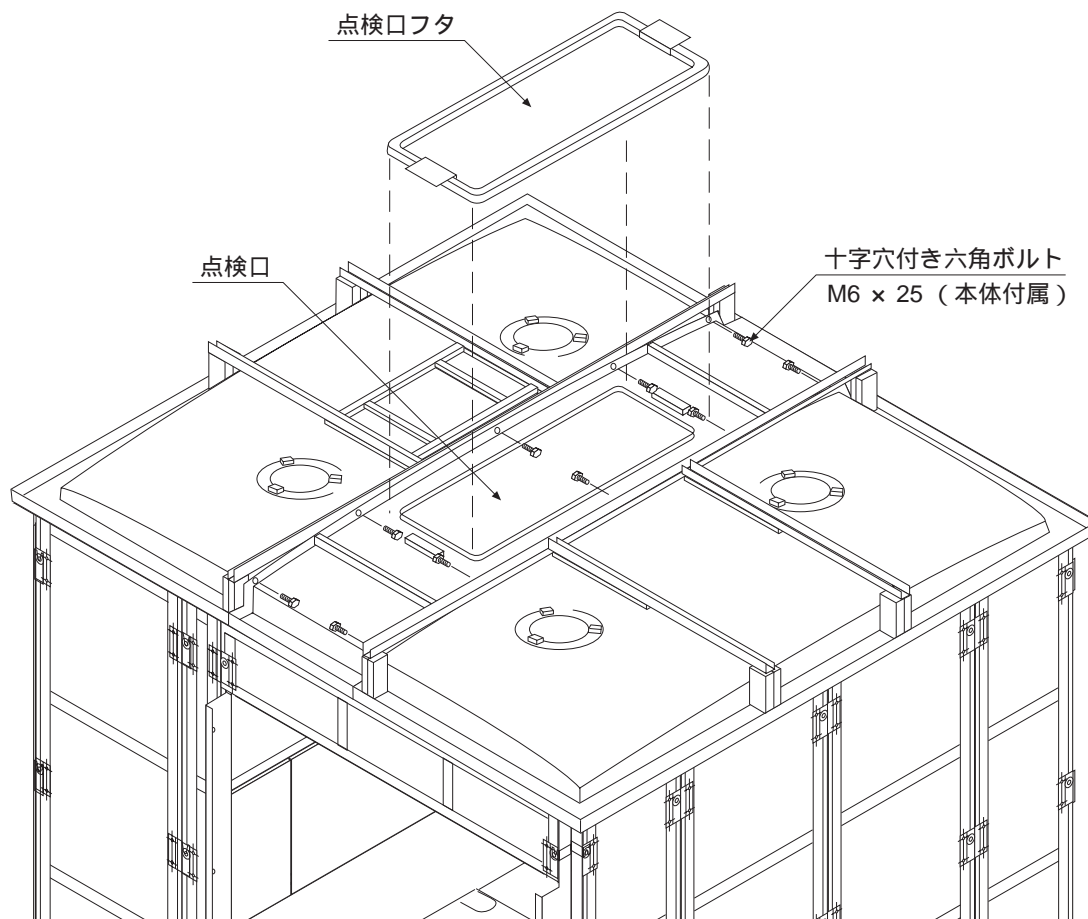
天井パネルの組立て 2

1. 浴槽ハーフユニット側に天井パネルC（換気扇穴付き）を乗せます。
2. 洗い場ハーフユニット側に天井パネルAを乗せます。
3. 天井パネルAと天井パネルCの間に天井パネルB（点検口穴付き）を乗せます。
4. 天井パネルAと天井パネルCの位置決めピンを、天井パネルBの穴に差し込み、各天井パネルを合わせます。



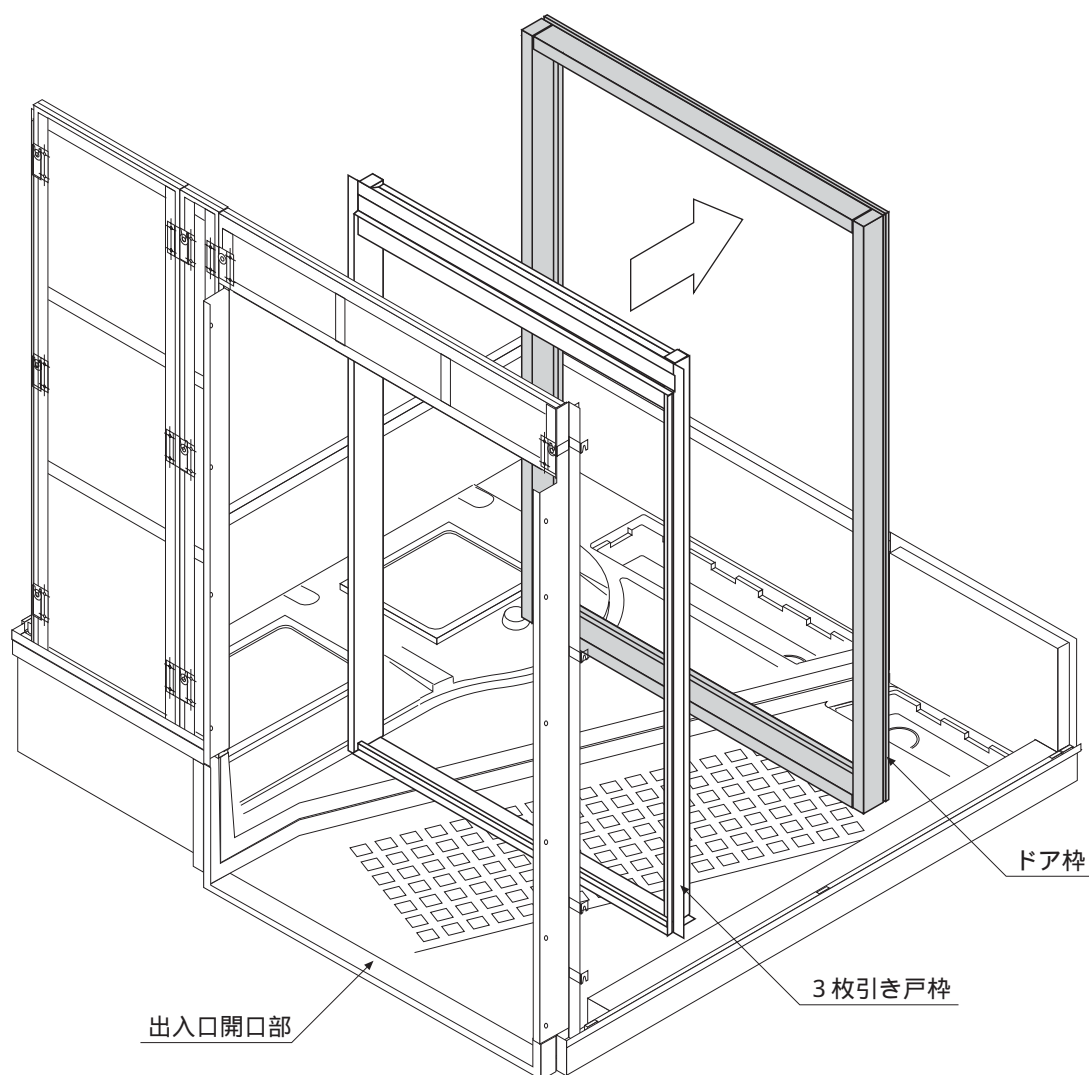
天井パネルの組立て 3

1. 部品箱 A よりバインドタッピンネジ 3.5 × 16 を 4 6 本取り出します。
2. 付属の十字穴付き六角ボルト M6 × 25 (1 0 本) を使用し、点検口から各天井パネルを連結します。
(十字穴付き六角ボルト M6 × 25 は天井パネル B の梱包ダンボール内に入っています。)
3. 点検口フタを乗せます。
4. ユニット内から壁エッジのフタをめくり、バインドタッピンネジ 3.5 × 16 にて天井パネルを固定します。
(図 1)
5. 壁エッジのフタを閉めてください。

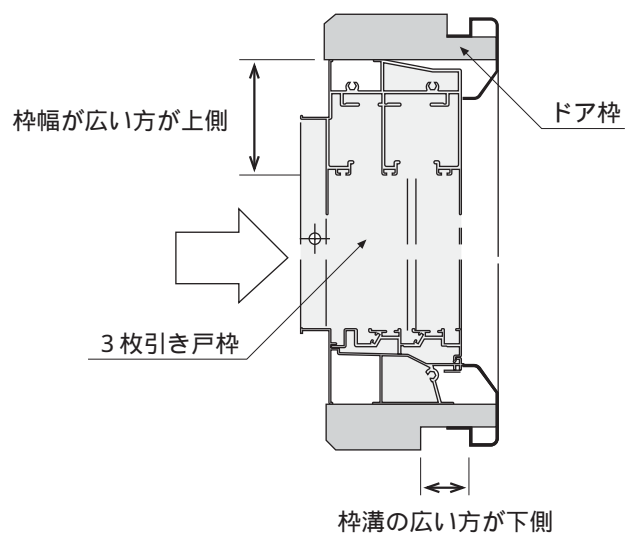


3枚引き戸枠の取付け 1

1. ステンレスフレーム材よりドア枠を取り出します。
2. ドア枠に3枚引き戸枠をはめ込みます。(3枚引き戸枠とドア枠の収まり縦断面を参照のこと。)
3. 3枚引き戸枠をはめ込んだドア枠を出入口開口部にはめ込みます。

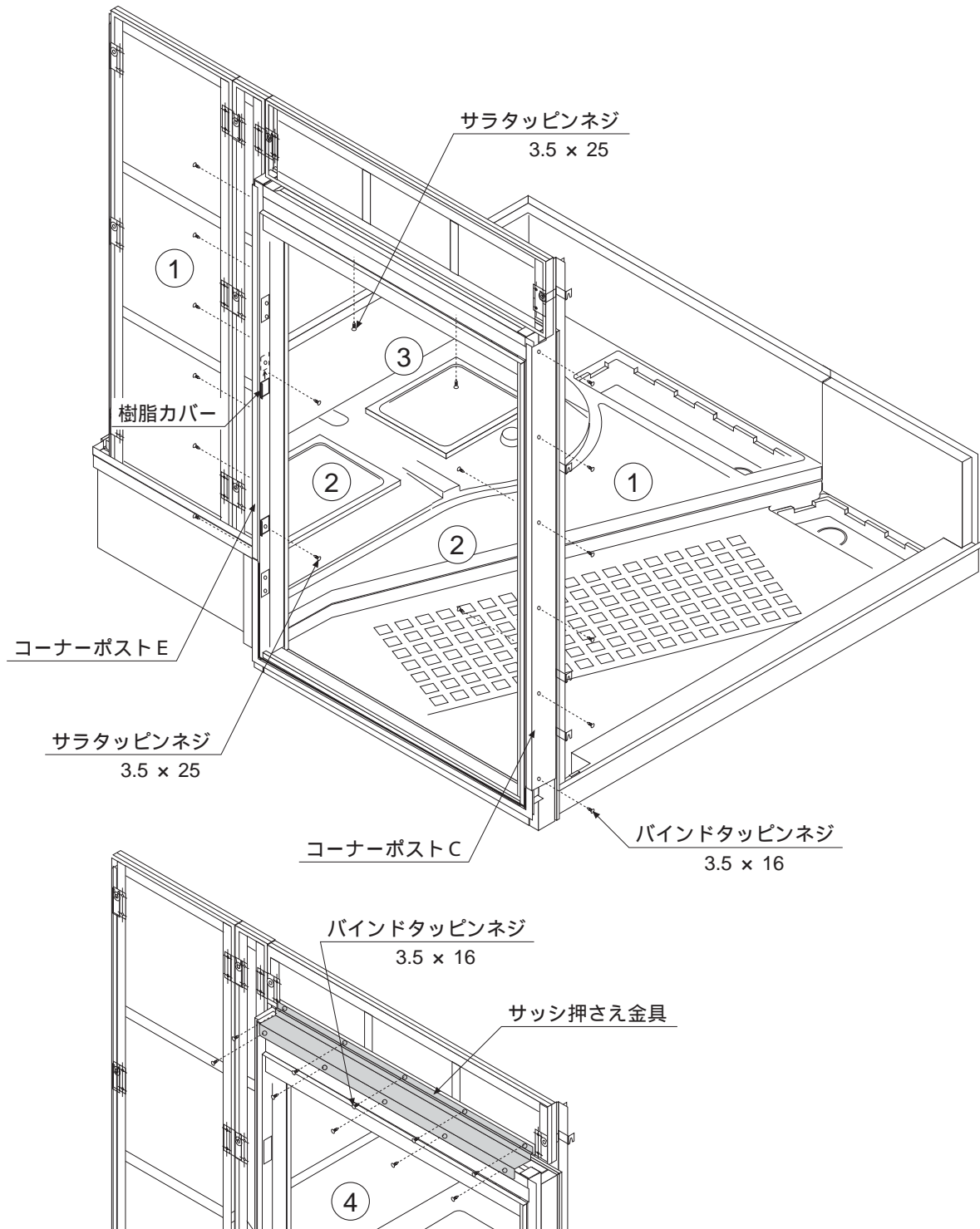


3枚引き戸枠とドア枠の収まり縦断面



3枚引き戸枠の取付け 2

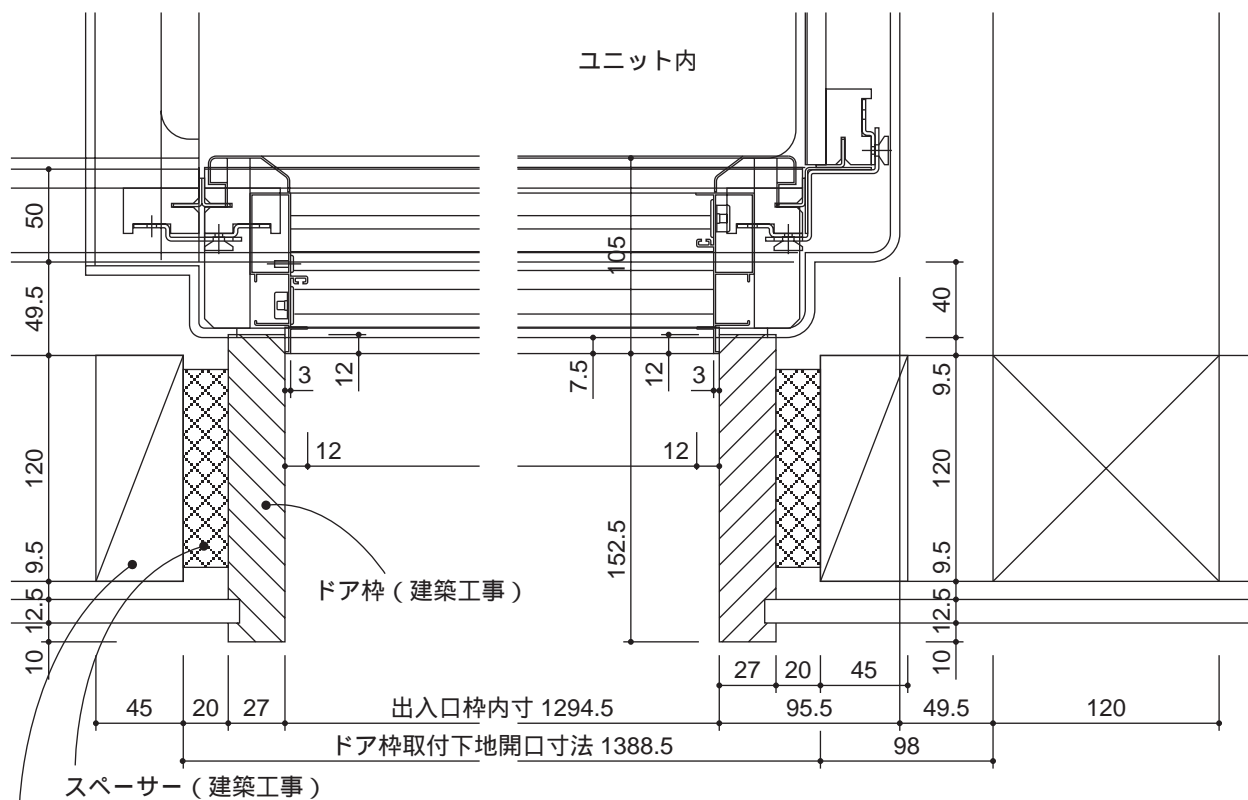
1. ステンレスフレーム材よりサッシ押さえ金具を1本、部品箱Aよりバインドタッピンネジ 3.5 × 16 を2本、サラタッピンネジ 3.5 × 25 を6本を取り出します。
 2. コーナーポストCとコーナーポストEからバインドタッピンネジ 3.5 × 16 にてドア枠を固定します。
 3. 3枚引き戸枠縦溝にある樹脂カバーをずらすと穴がありますので、その穴から3枚引き戸枠とドア枠をサラタッピンネジ 3.5 × 25 にて固定し、樹脂カバーを戻します。
 4. 3枚引き戸枠上部のレール底に穴がありますので、その穴から3枚引き戸枠とドア枠をサラタッピンネジ 3.5 × 25 にて固定します。
 5. 3枚引き戸枠上部にバインドタッピンネジ 3.5 × 16 にてサッシ押さえ金具を固定します。
- 3枚引き戸枠の納まりは次頁を参照のこと。



3枚引き戸枠の納まり

壁下地は別途、全て建築工事とする。

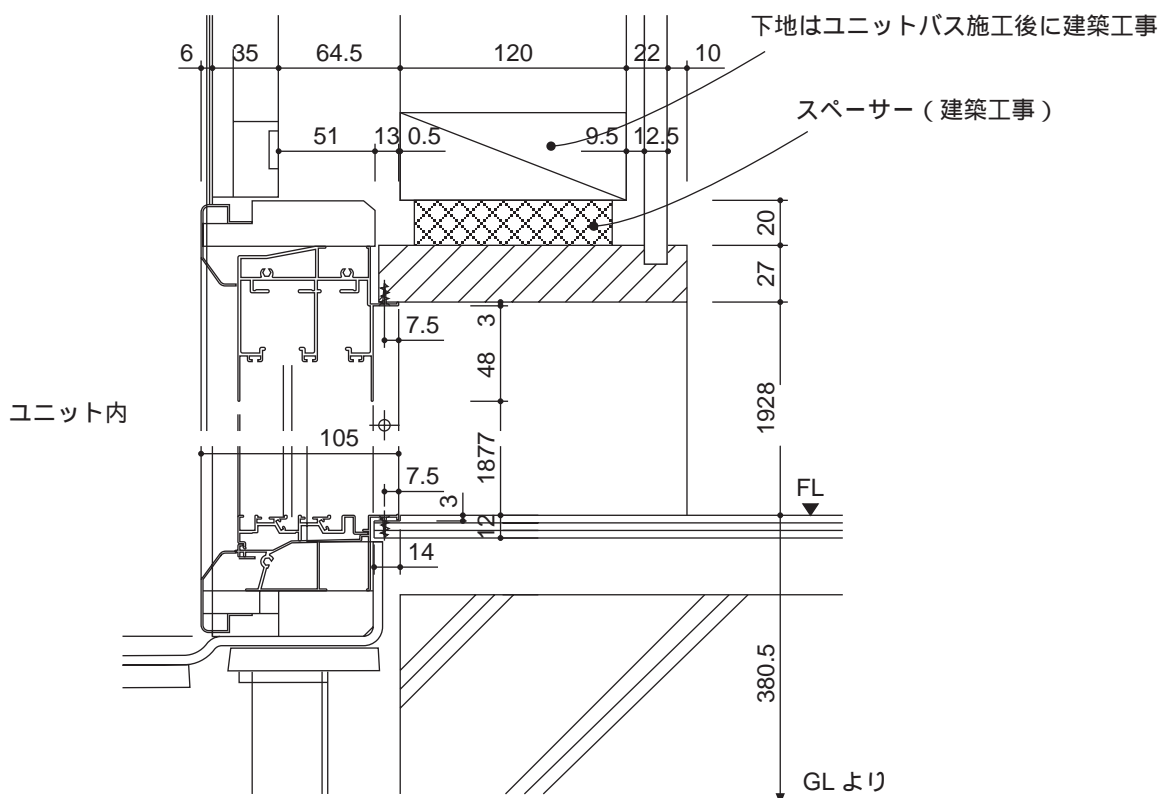
平断面図



この柱はユニット搬入後工事

ユニット搬入時は開口が 1500mm が必要です。

側断面図

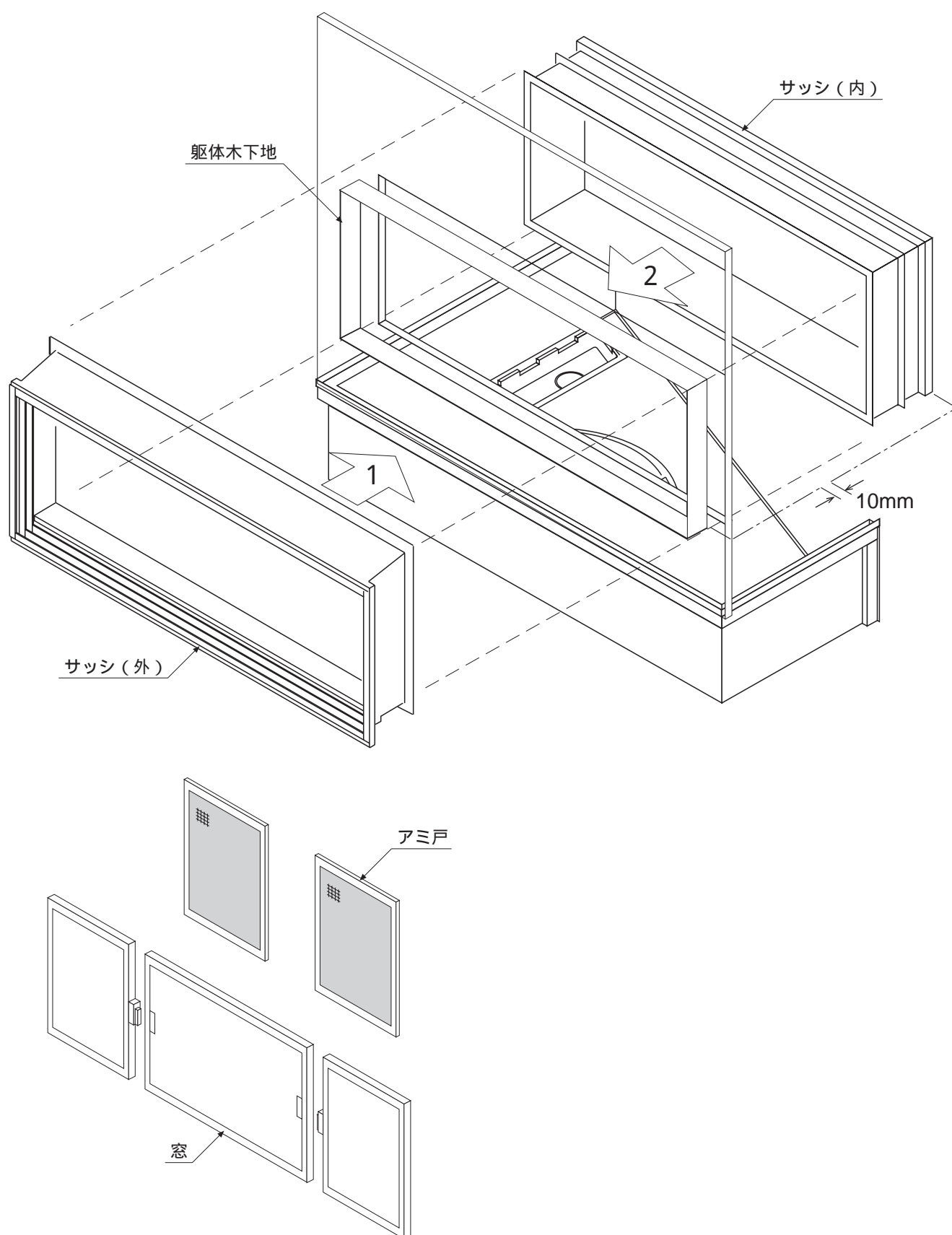


窓の取付け

付属の施工書に従って窓を取付けます。

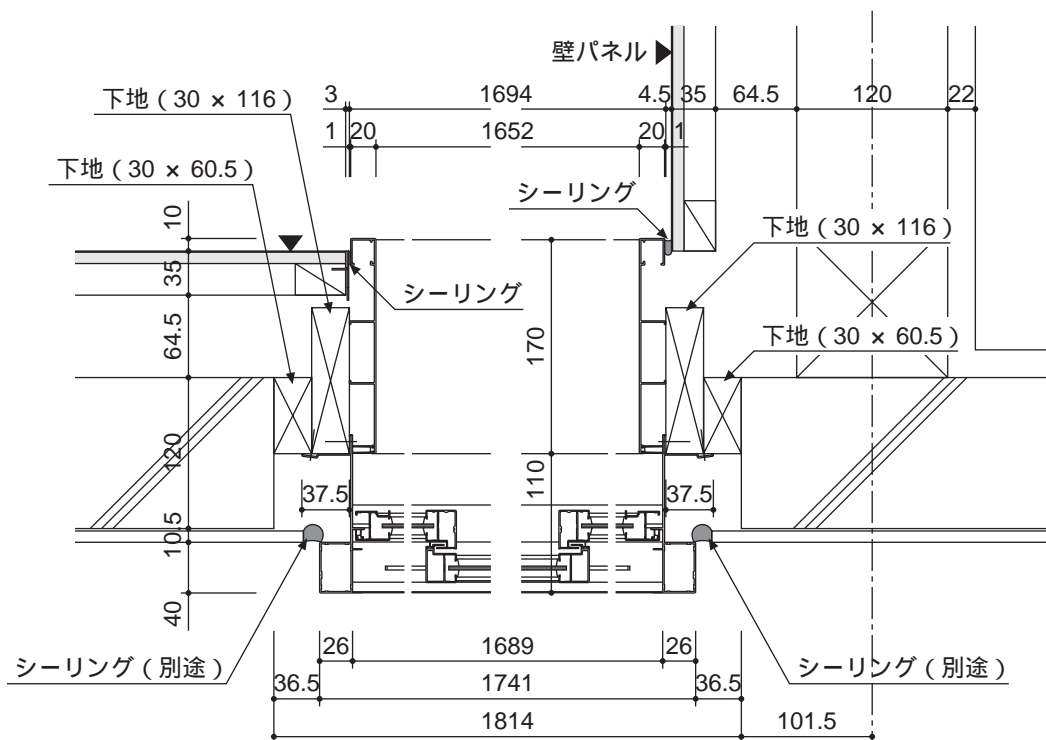
壁パネルからのサッシ（内）の出は10mmです。

窓枠の納まりは次頁を参照のこと。

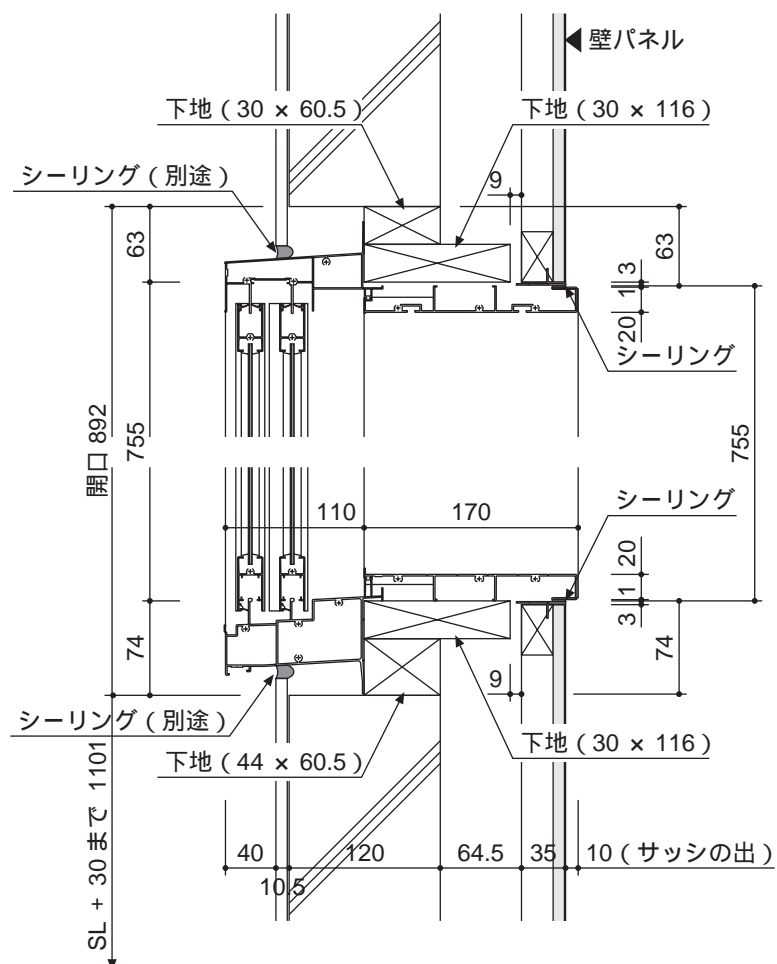


壁下地は別途、全て建築工事とする。

平断面図



側断面図



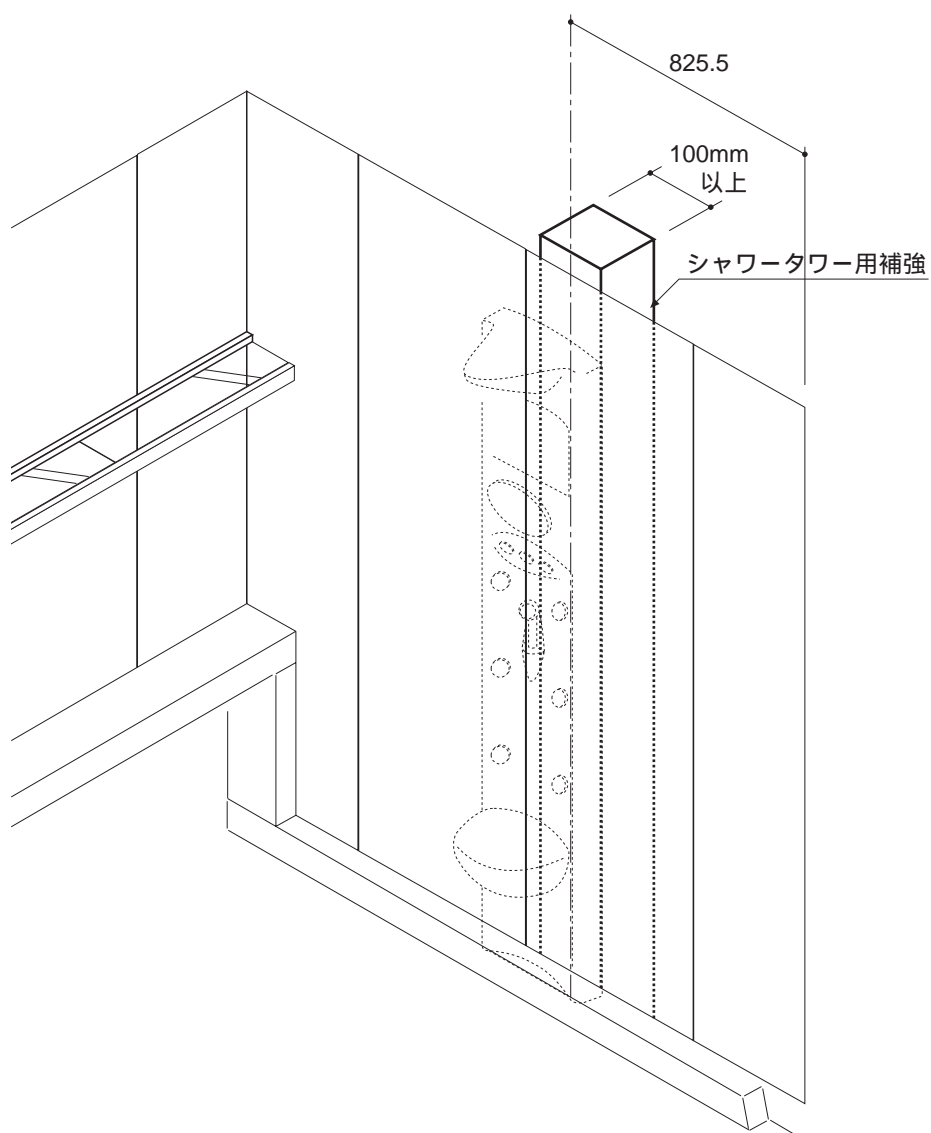
シャワータワー用補強の設置

シャワータワーを取付ける前にシャワータワー用補強を設置してください。

指定位置（「据付場所の確認」の頁を参照）にシャワータワー用補強を設置してください。

- ・強度 200 kg 以上
- ・幅 100 mm 以上

例



ハーフユニットの穴開け

1. 壁パネルを立ててから浴槽ハーフユニットにバスタブを仮置きし、排水口の位置出しを行います。
バスタブと壁パネルの隙間は図 1 を参照のこと。
2. バスタブの排水口真下の浴槽ハーフユニットにマジック等でセンター位置の印をします。
3. バスタブを移動させ、印をした位置にドリル刃 40～45 で穴開けをします。(図 2)

図 1

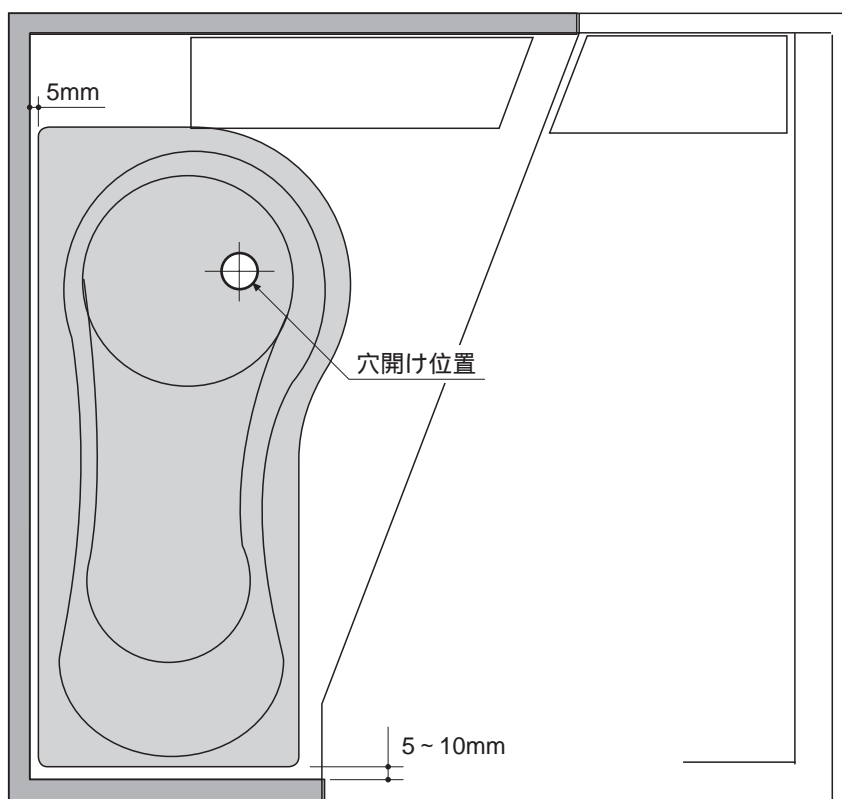
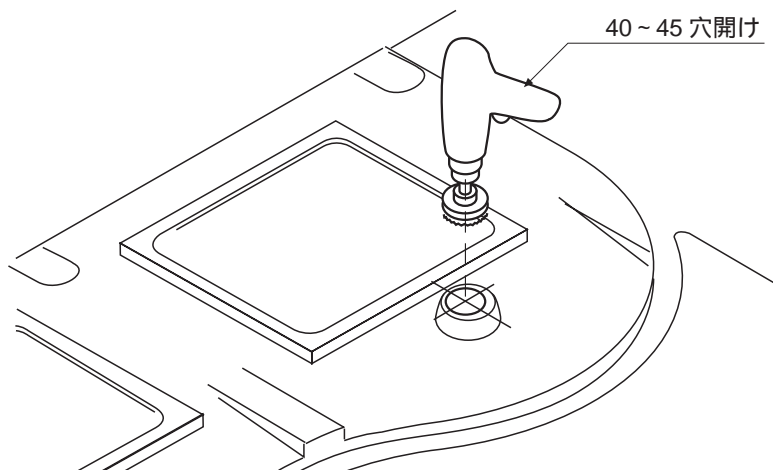


図 2



配管接続

1. 排水部品より塩ビパイプ VP - 30A (L=405) を 1 個、塩ビパイプ VP - 30A (L=370) を 1 個、塩ビパイプ VP - 30A (L=210) を 1 個、90°エルボ 30A を 2 個、ソケット VP - 30A を 1 個、配管吊りバンドを 1 個、ホースインナーを 1 個、袋ナットを 1 個、部品箱 A よりバインドタッピンネジ 3.5 × 16 を 4 本、シーリング材部品よりシーリング材ホワイトを取り出します。
2. 排水トラップ本体 ET2 の排水口 (小) にソケット VP - 30A、塩ビパイプ VP - 30A (L=405)、90°エルボ 30A、塩ビパイプ VP - 30A (L=370)、90°エルボ 30A、塩ビパイプ VP - 30A (L=210) の順に塩ビ管用接着剤にて接着します。
3. 浴槽ハーフユニット裏側の下地補強桟に配管吊りバンドを取付けます。
塩ビパイプ VP - 30A (L=210) を浴槽ハーフユニットの排水口から押さえて、H = 40 mm になる位置で配管吊りバンドを下地補強桟に合わせて曲げ、塩ビパイプ VP - 30A (L=370) を支えながら、バインドタッピンネジ 3.5 × 16 にて浴槽ハーフユニットに固定してください。
配管吊りバンドの取付位置は、「水道工事 1」の頁を参照のこと。
4. 塩ビパイプ等の接着が終わりましたら、接続部全周をシーリングしてください。

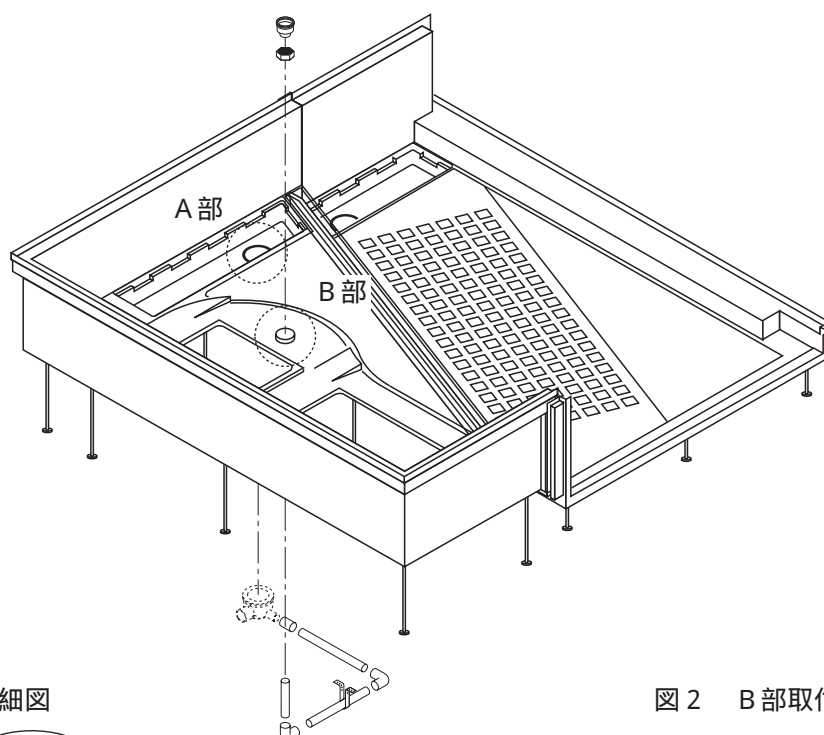


図 1 A部取付詳細図

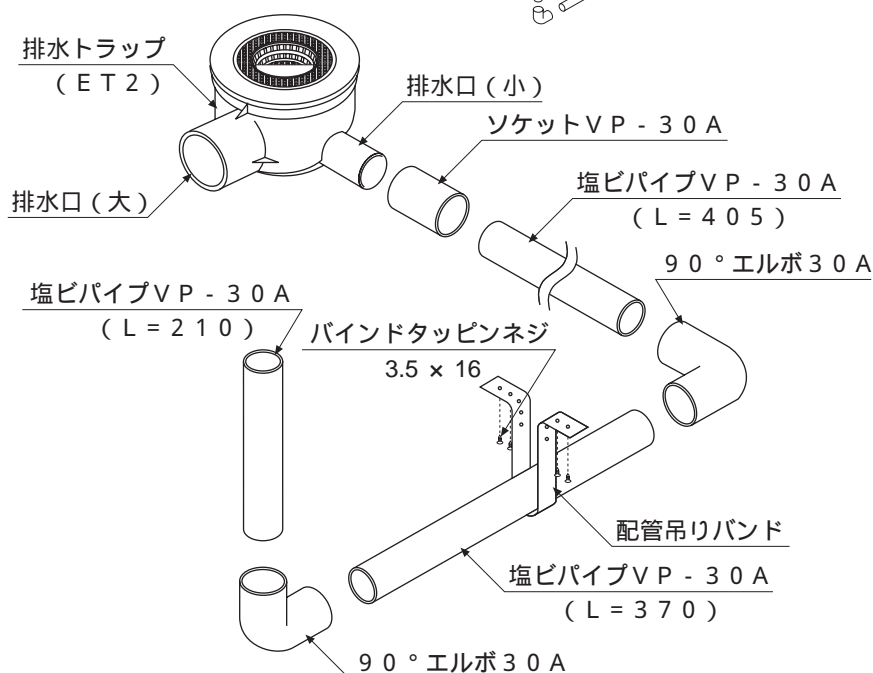
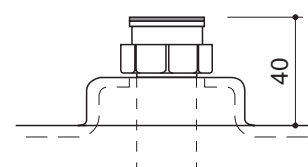


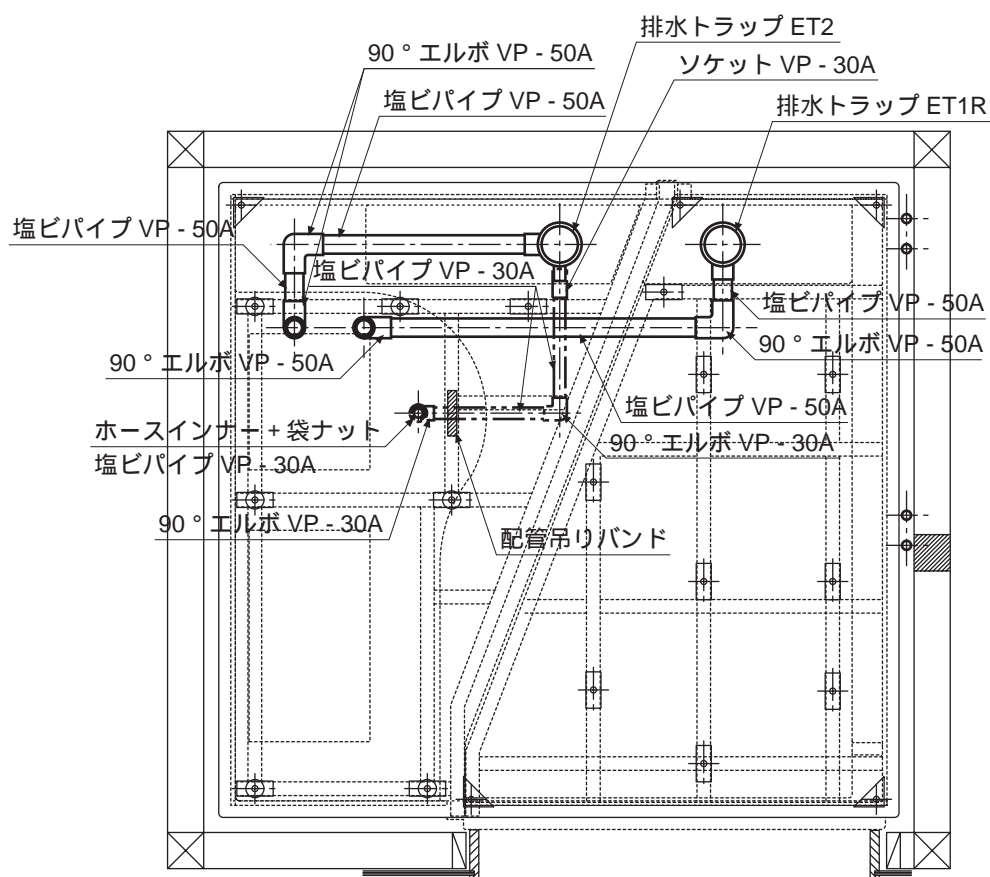
図 2 B部取付詳細図

図 3



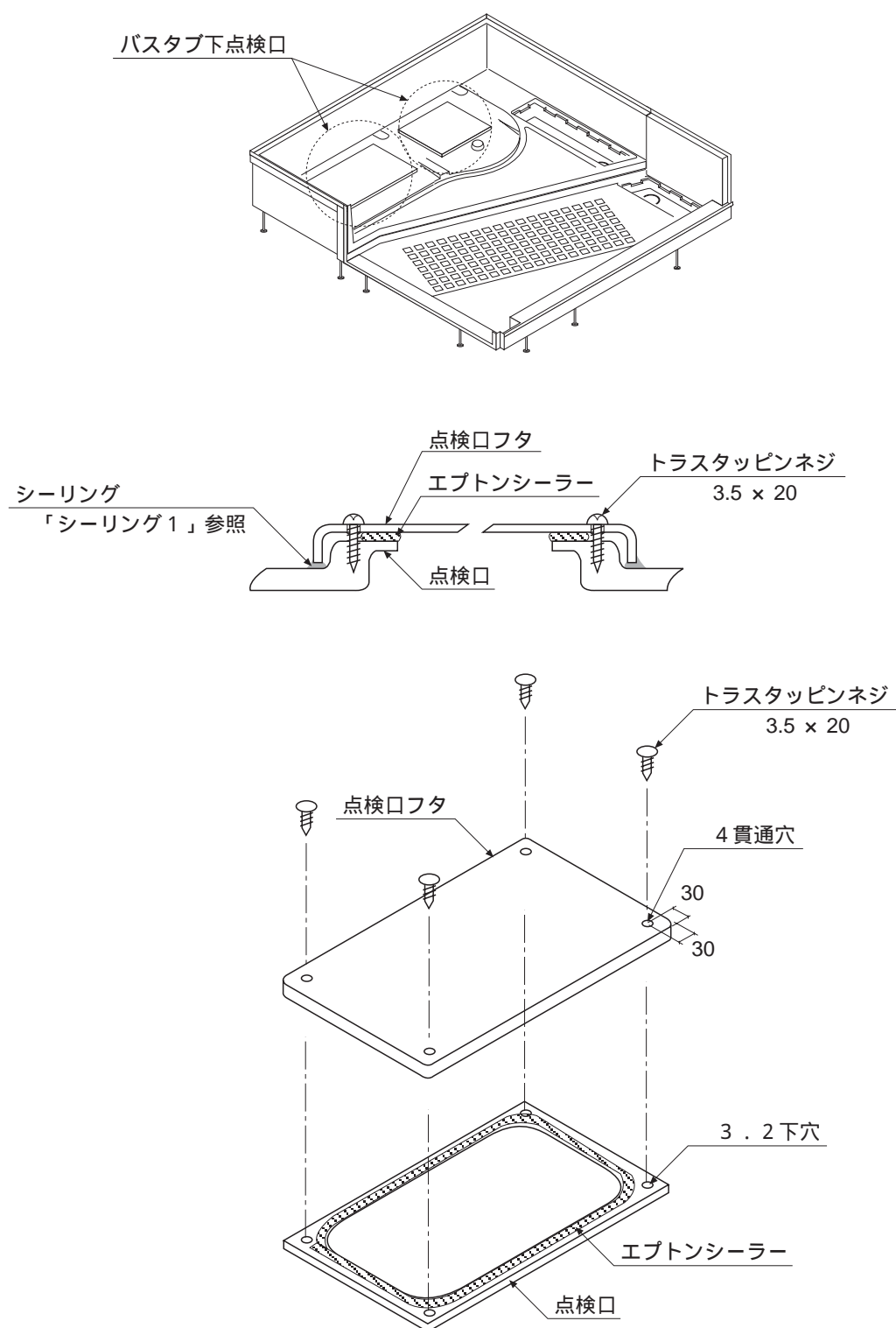
水道工事 1

1. 浴槽ハーフユニットに取付けた排水トラップ ET2 の排水口（大）に塩ビパイプ VP - 50A（別途手配） 90°エルボ VP - 50A（別途手配） 塩ビパイプ VP - 50A（別途手配） 90°エルボ VP - 50A（別途手配）の順に事前配管立ち上げの排水管に接着・接続し、接続部全周をシーリングしてください。
2. 洗い場ハーフユニットに取付けた排水トラップ ET1R の排水口に塩ビパイプ VP - 50A（別途手配） 90°エルボ VP - 50A（別途手配） 塩ビパイプ VP - 50A（別途手配） 90°エルボ VP - 50A（別途手配）の順に事前配管立ち上げの排水管に接着・接続し、接続部全周をシーリングしてください。
3. 排水管の接続が終了しましたら、浴槽ハーフユニットおよび、洗い場ハーフユニットの排水ピットにバケツ 1 杯程度の水を流し、塩ビパイプのつなぎ目等から漏れの無いことを確認してください。



ハーフユニット 点検口フタの取付け

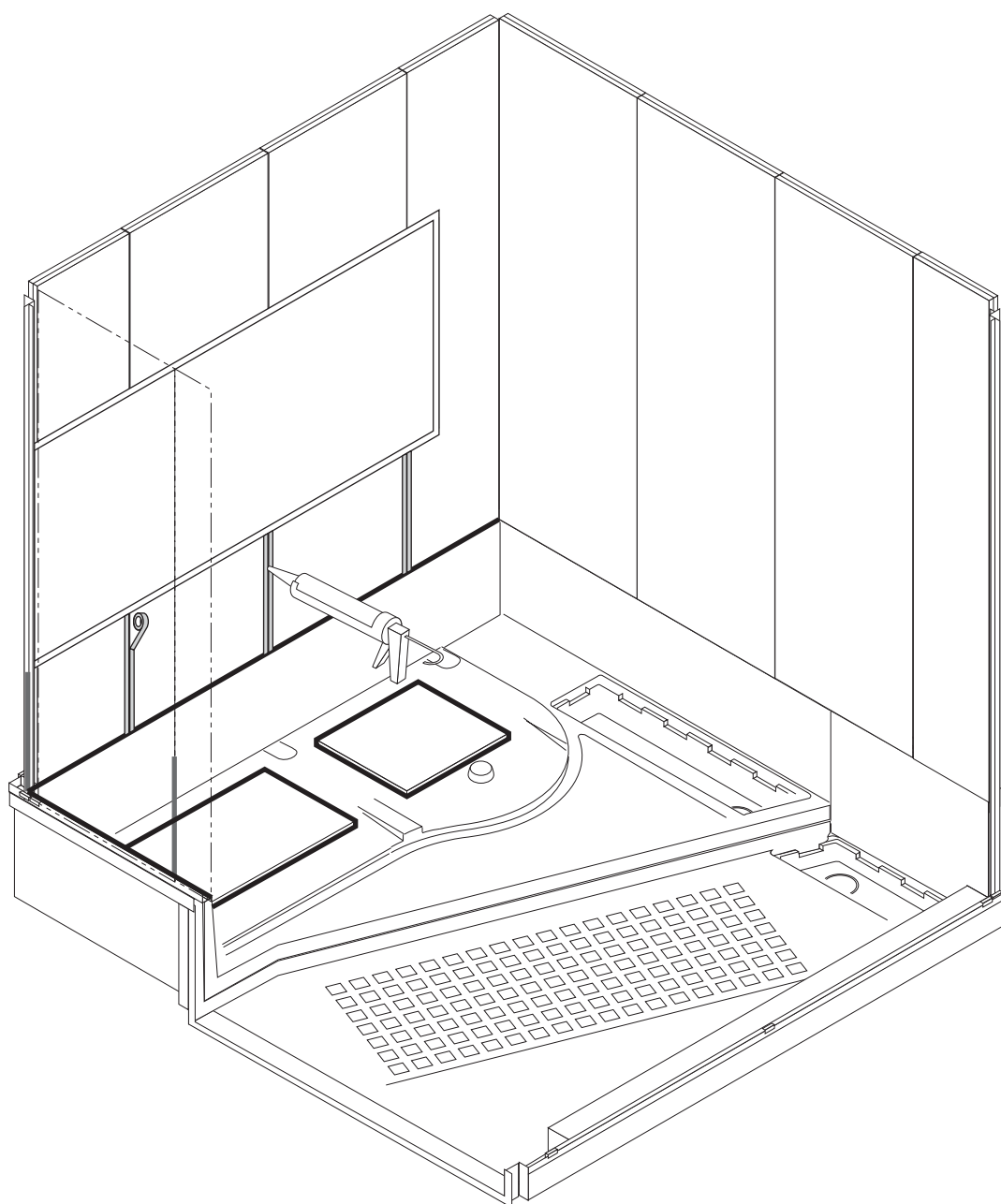
1. 部品箱 A よりトラスタッピンネジ 3.5 × 20 を 8 本、部品箱 B よりエプトンシーラー（点検口フタ用）を 2 本取り出します。
2. 浴槽下点検口フタ（2 枚）の四隅にドリル刃 4 で貫通穴を開けてください。
3. 点検口の全周縁にエプトンシーラーを貼り、水漏れ処理をしてください。
4. 点検口に点検口フタをかぶせ、ドリル刃 3.2 で下穴を開け、トラスタッピンネジ 3.5 × 20 にて固定してください。



シーリング1

1. シーリング材部品よりシーリング材ホワイト、シーリング材アイボリーを取り出します。
2. シーリングを行う目地をマスキングテープにてマスキングしてください。
3. バスタブを設置した場合、バスタブで隠れる部分のシーリングを行ってください。
壁パネルの縦目地はアイボリー、横目地はホワイトを使用して下図のシーリングを行ってください。
4. 点検口フタ下の外周をホワイトにてシーリングを行ってください。

—— ホワイト
—— アイボリー

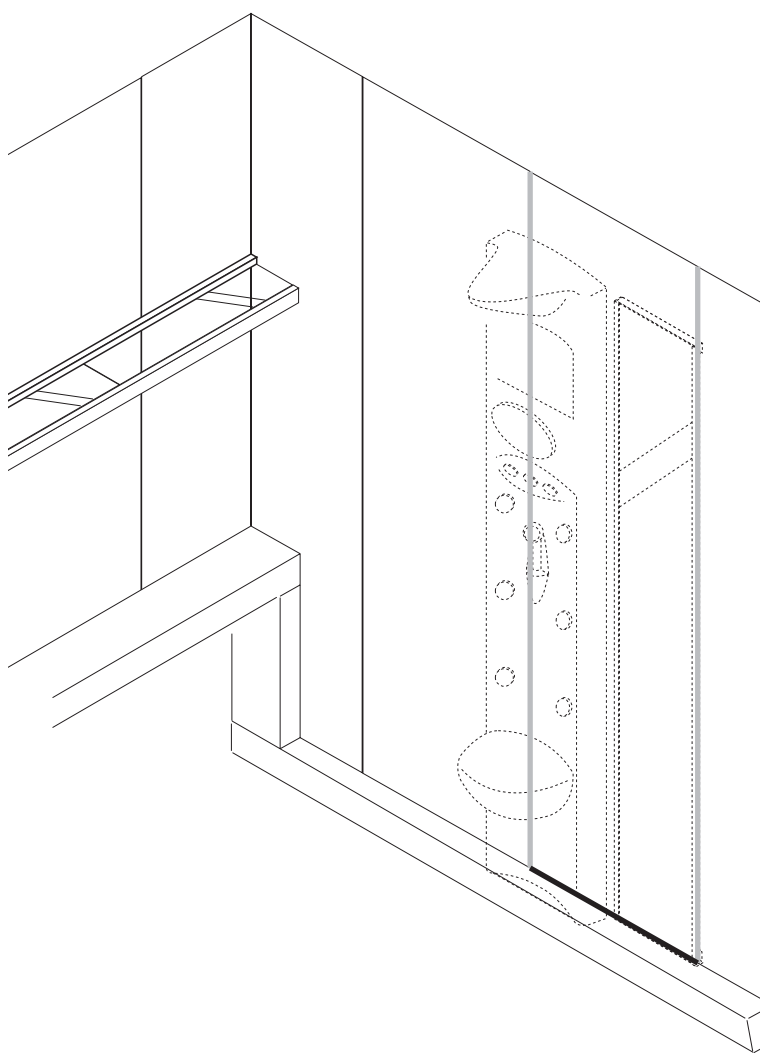


シーリング2

1. シーリング材部品よりシーリング材ホワイト、シーリング材アイボリーを取り出します。
2. シーリングを行う目地をマスキングテープにてマスキングしてください。
3. シャワータワーと鏡を設置した場合、隠れる部分のシーリングを行ってください。

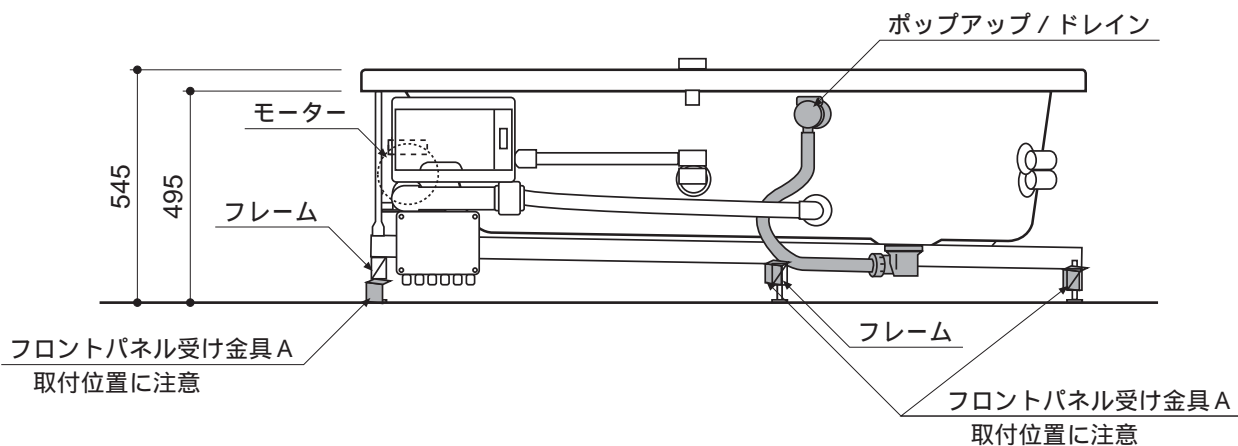
壁パネルの縦目地はアイボリー、横目地はホワイトを使用して下図のシーリングを行ってください。

— ホワイト
— アイボリー



バスタブの設置 1

1. バスタブにポップアップ / ドレインを付属の施工書に従って取付けます。
2. バスタブのアジャスターを調整します。
四隅のアジャスターをバスタブのフランジ下で $H = 495 \text{ mm}$ に設定後、中央のアジャスターを調整します。
3. フロントパネル受け金具Aをモーター側は フレーム下場に、その他はフレーム上に取付けてください。



4. 排水部品より平パッキンを1個、Pシール材を取り出します。
5. ホースインナーに平パッキンを取付けます。(図2)
6. バスタブをユニット内へ搬入します。
7. バスタブを指定位置(図1)に設置し、ドレイン(排水口)をホースインナーに合わせます。(図2)
8. ドレインと袋ナットを締め合わせます。(図3)
9. ハーフユニットと排水管の隙間をPシール材で埋めます。(図3)

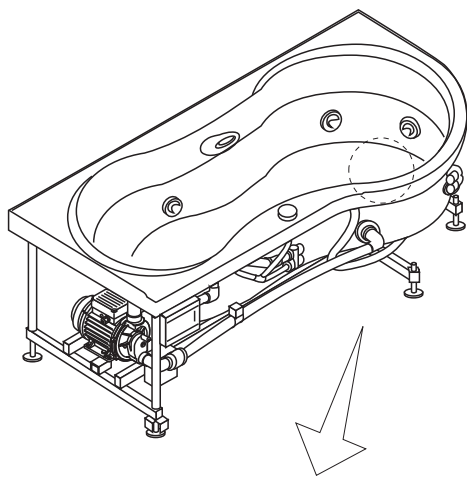


図2

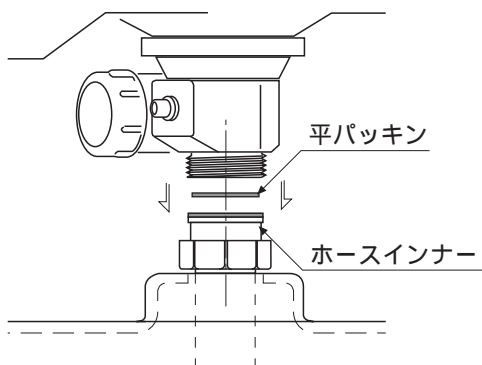


図1

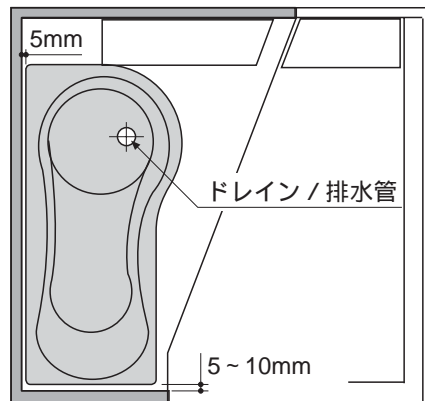
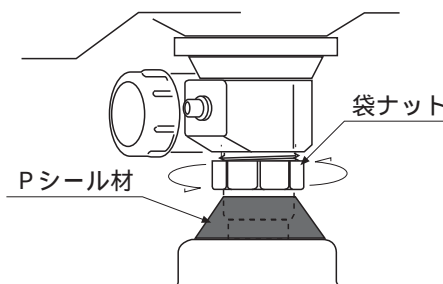


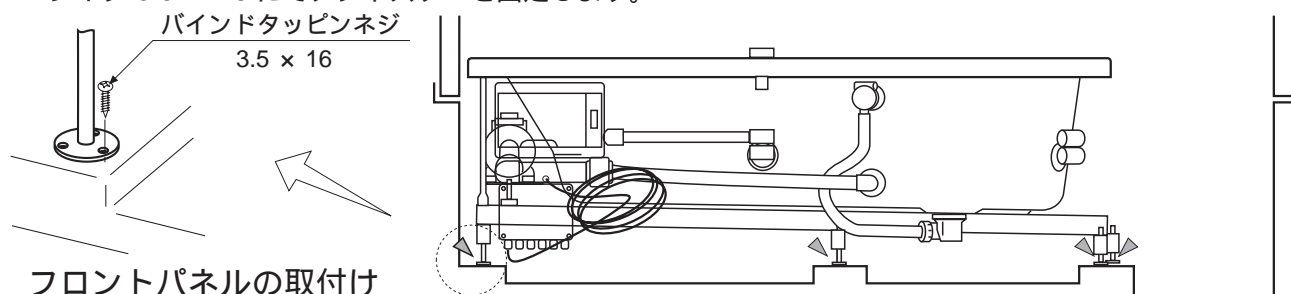
図3



バスタブの設置 2

アジャスターの固定

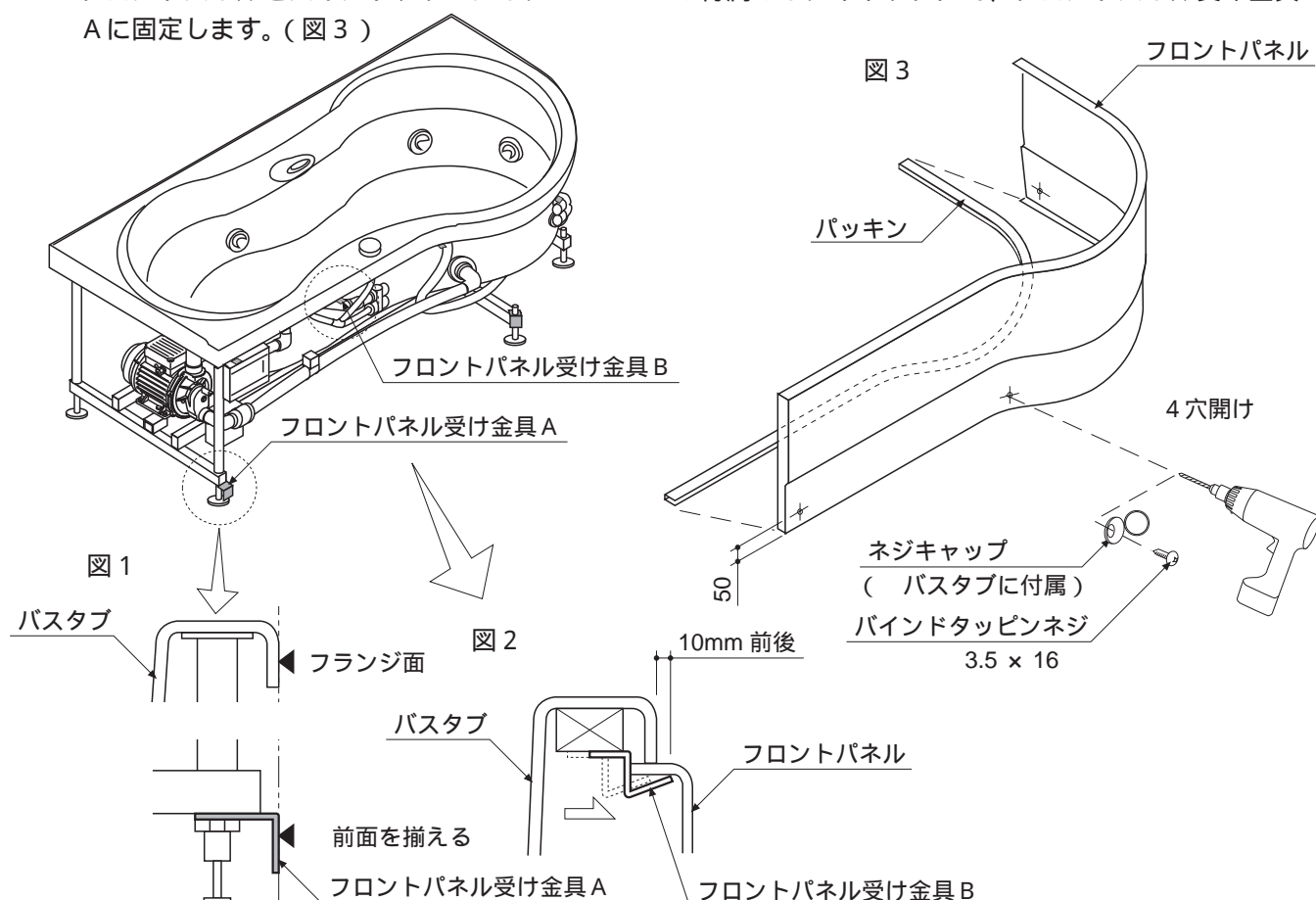
1. 部品箱Aよりバインドタッピンネジ 3.5 × 16 を4本取り出します。
2. バスタブの位置が決まりましたら、ハーフユニットにドリル刃 3.2mm で下穴を開け、バインドタッピンネジ 3.5 × 16 にてアジャスターを固定します。



フロントパネルの取付け

フロントパネルの取付けは電気工事【バスタブ】が終わってから行ってください。

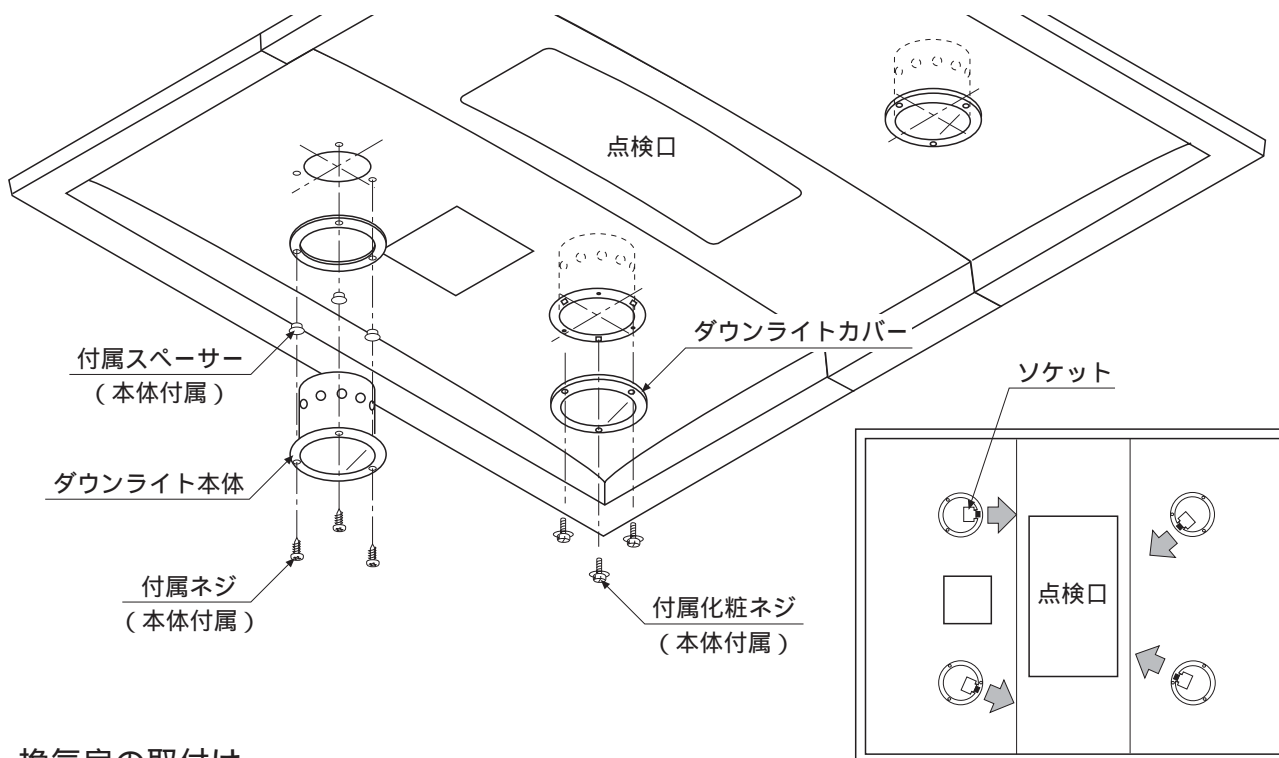
1. 部品箱Bからパッキン（フロントパネル用）を1個取り出します。
2. フロントパネル受け金具Bをバスタブのフランジ面から10 mm 出した状態で付け直します。（6ヶ所）（図2）
3. フロントパネル受け金具Aの前面がバスタブのフランジ面と面一になるように調整し、固定します。（3ヶ所）（図1）
4. フロントパネルをバスタブに仮固定し、フロントパネル固定穴の印をします。
フロントパネルの下端から50 mm のフロントパネル受け金具Aの位置に印をします。
5. 先ほど印をした位置に、ドリル刃 4 でフロントパネル固定穴を3ヶ所開けます。（図3）
6. フロントパネルにパッキンを取付けます。（図3）
7. バスタブにフロントパネルを取付け、バスタブに付属されているネジにてフロントパネルの前面からフロントパネル受け金具Aにネジを切ります。
8. フロントパネルをバインドタッピンネジ 3.5 × 16 と付属のネジキャップにて、フロントパネル受け金具Aに固定します。（図3）



ダウンライト・換気扇の取付け

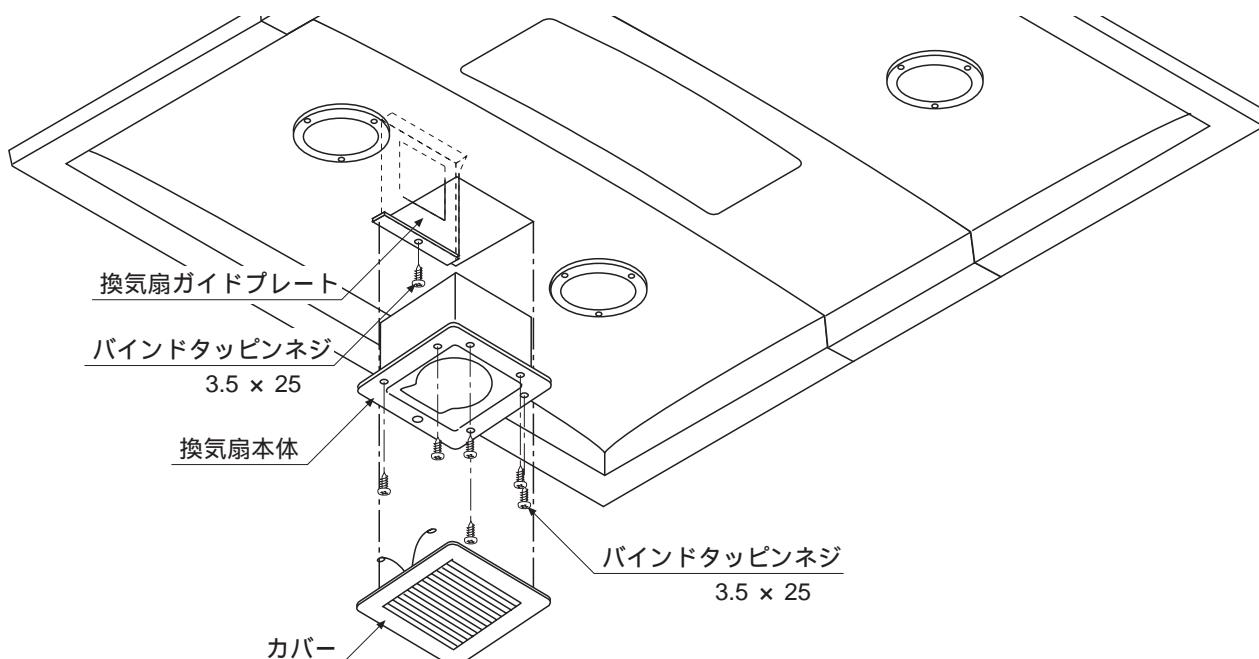
ダウンライトの取付け

1. ダウンライト本体を付属ネジと付属スペーサーにて天井パネルに取付けます。
点検口より配線工事を行うため、ソケットの方向は点検口側に向けてください。
2. ダウンライトカバーを付属化粧ネジにてダウンライト本体に取付けます。
詳細はダウンライトの取付説明書を参照してください。



換気扇の取付け

1. 部品箱 A よりバインドタッピンネジ 3.5 × 25 を 7 本取り出します。
2. 換気扇ガイドプレート をバインドタッピンネジ 3.5 × 25 にて天井パネルに取付けます。
3. 換気扇本体をガイドプレートに差し込み、バインドタッピンネジ 3.5 × 25 にて天井パネルに固定します。
4. カバーを取付けます。
詳細は換気扇の取付説明書を参照してください。





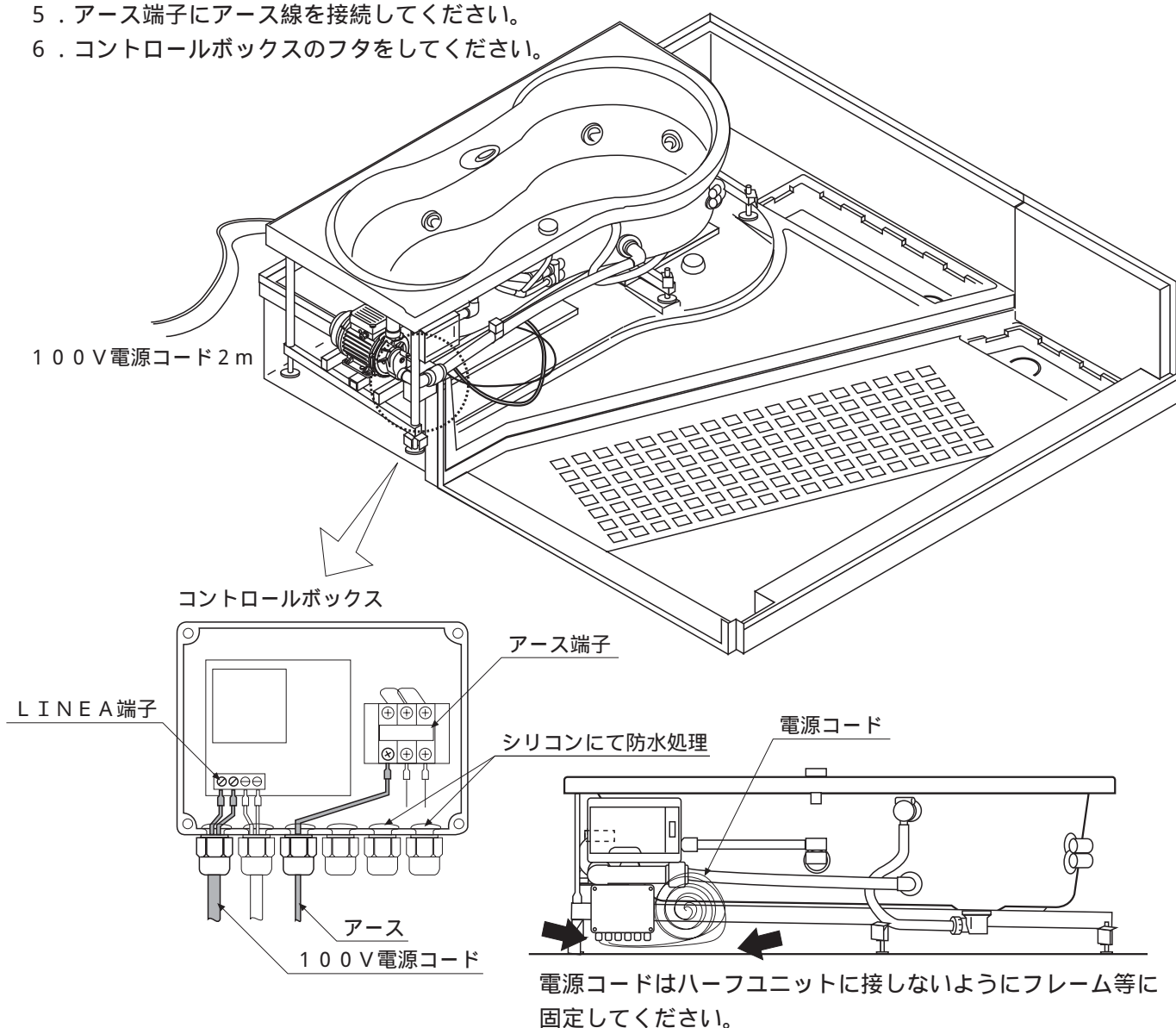
電気工事は、関連する法令・規程に従って必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電の原因になることがあります。

バスタブ

1. 電源は100Vをお使いください。
2. 浴槽ハーフユニットにVAケーブル(2.0mm²×2C)とアース線を引き込んでください。
3. バスタブ下部に取付けてあるコントロールボックスのフタを取り外してください。
4. メイン回路上のLINE A端子にVAケーブルを接続してください。
5. アース端子にアース線を接続してください。
6. コントロールボックスのフタをしてください。



ダウンライト / 換気扇 / ヒーターの結線

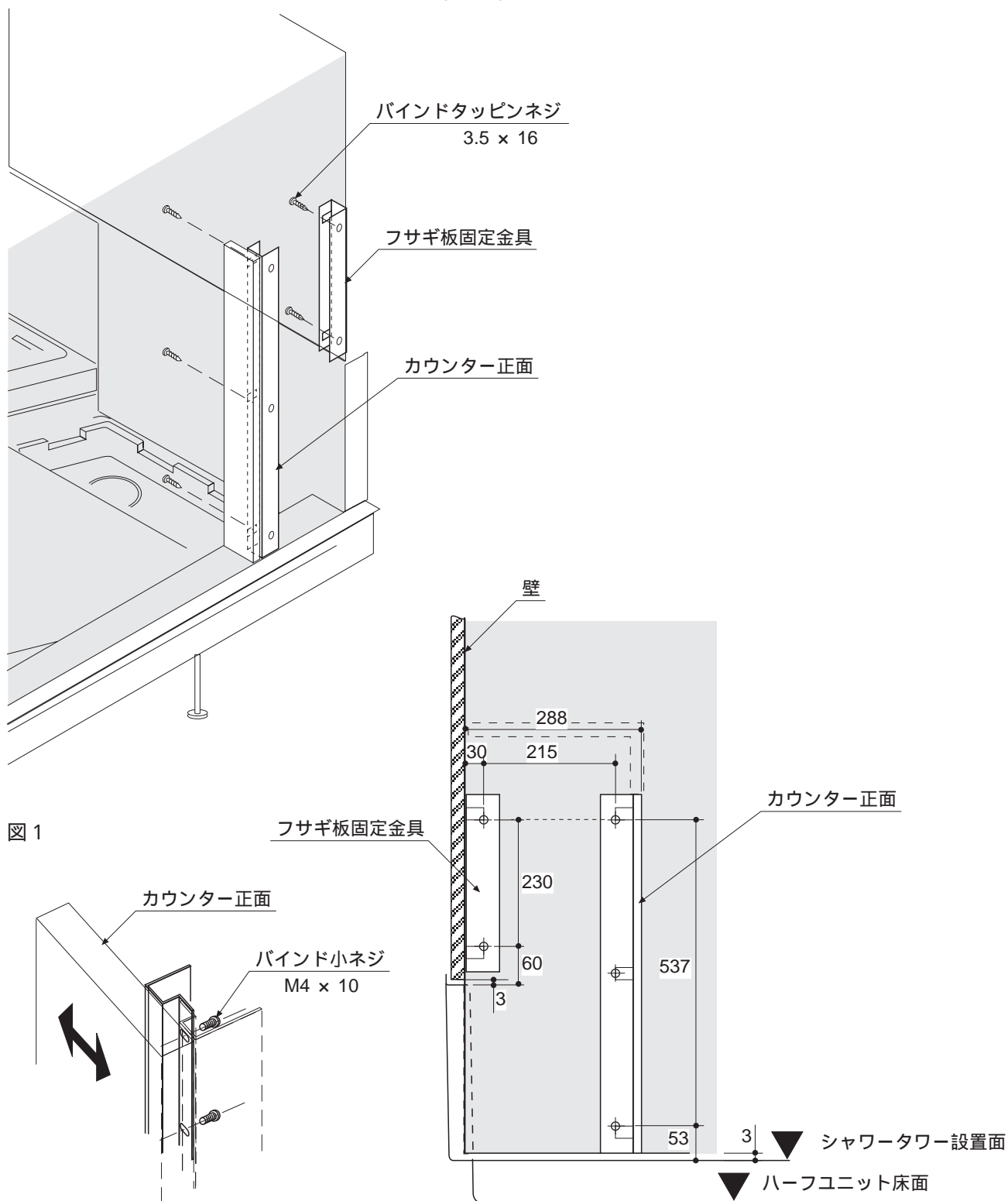
- ・ダウンライト、換気扇、ヒーターを天井裏にて結線してください。
- ・スイッチを取付ける場合は、2つ以上必要です。

換気扇	1
ダウンライト + ヒーター	...	1

カウンターの取付け 1

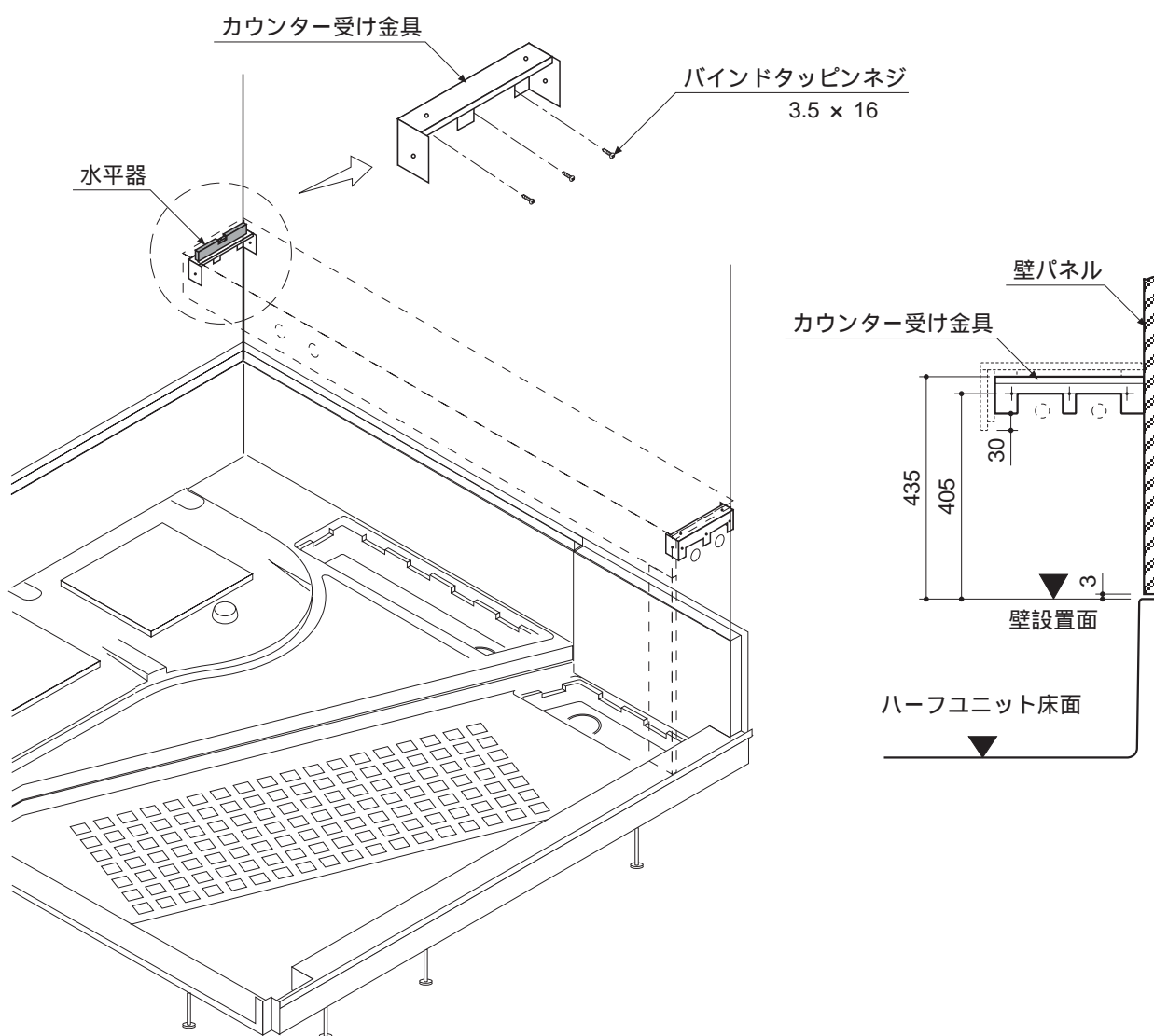
1. ステンレス部品よりフサギ板固定金具を1個、人工大理石部材よりカウンター正面を1個、部品箱よりバインドタッピンネジ 3.5 × 16 を5本取り出します。
2. 壁パネルの指定位置に、フサギ板固定金具とカウンター正面取付用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。(5ヶ所)
3. フサギ板固定金具とカウンター正面をバインドタッピンネジ 3.5 × 16 にて壁パネルに取付けます。

カウンター天板を乗せてからカウンター正面と壁パネルとの目地幅を調整するには、カウンター正面裏のバインド小ネジ M4 × 10 を緩めてください。(図 1)



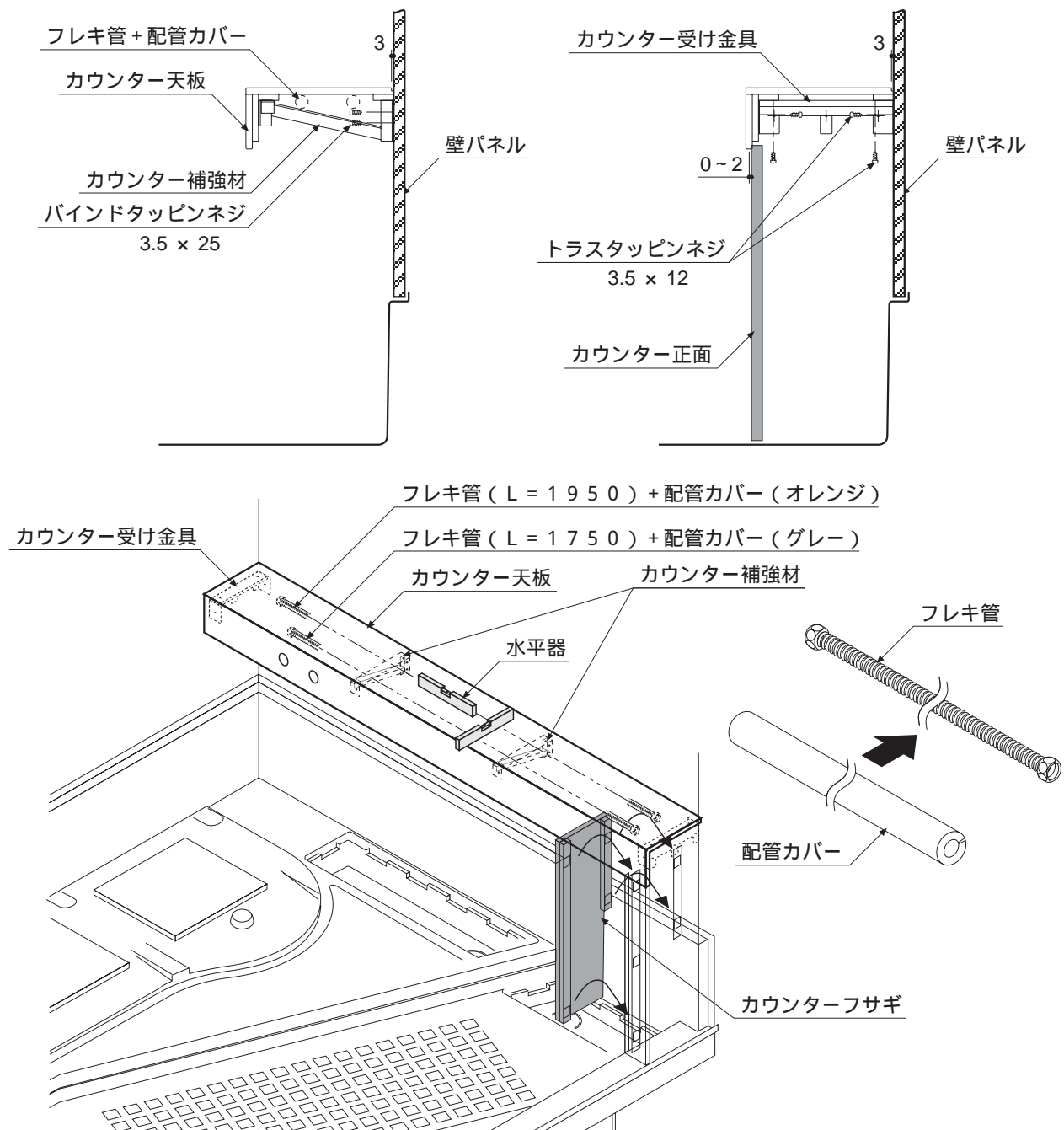
カウンターの取付け 2

1. ステンレス部品よりカウンター受け金具を2個、部品箱Aよりバインドタッピンネジ 3.5 × 16 を6本取り出します。
2. 壁パネルの指定位置に、カウンター受け金具取付用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。
(6ヶ所)
3. カウンター受け金具をバインドタッピンネジ 3.5 × 16 にて壁パネルに水平に取付けます。

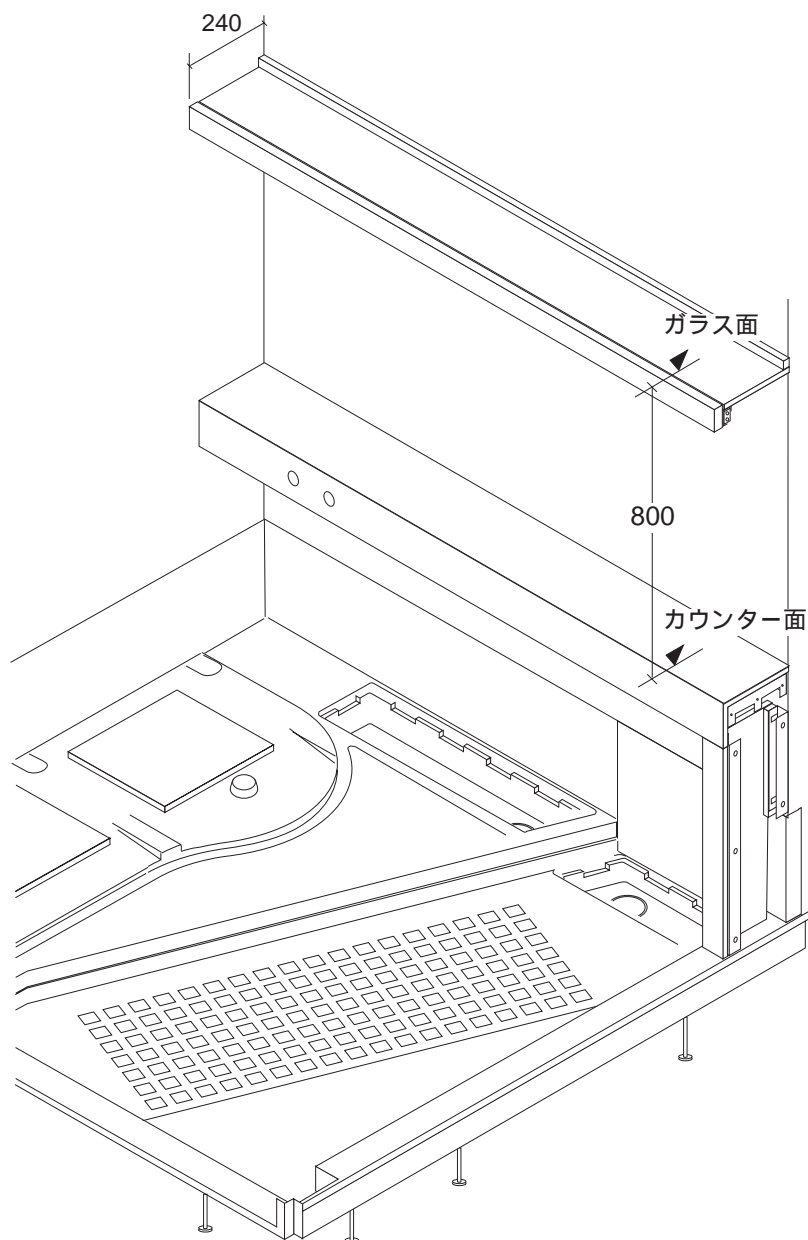
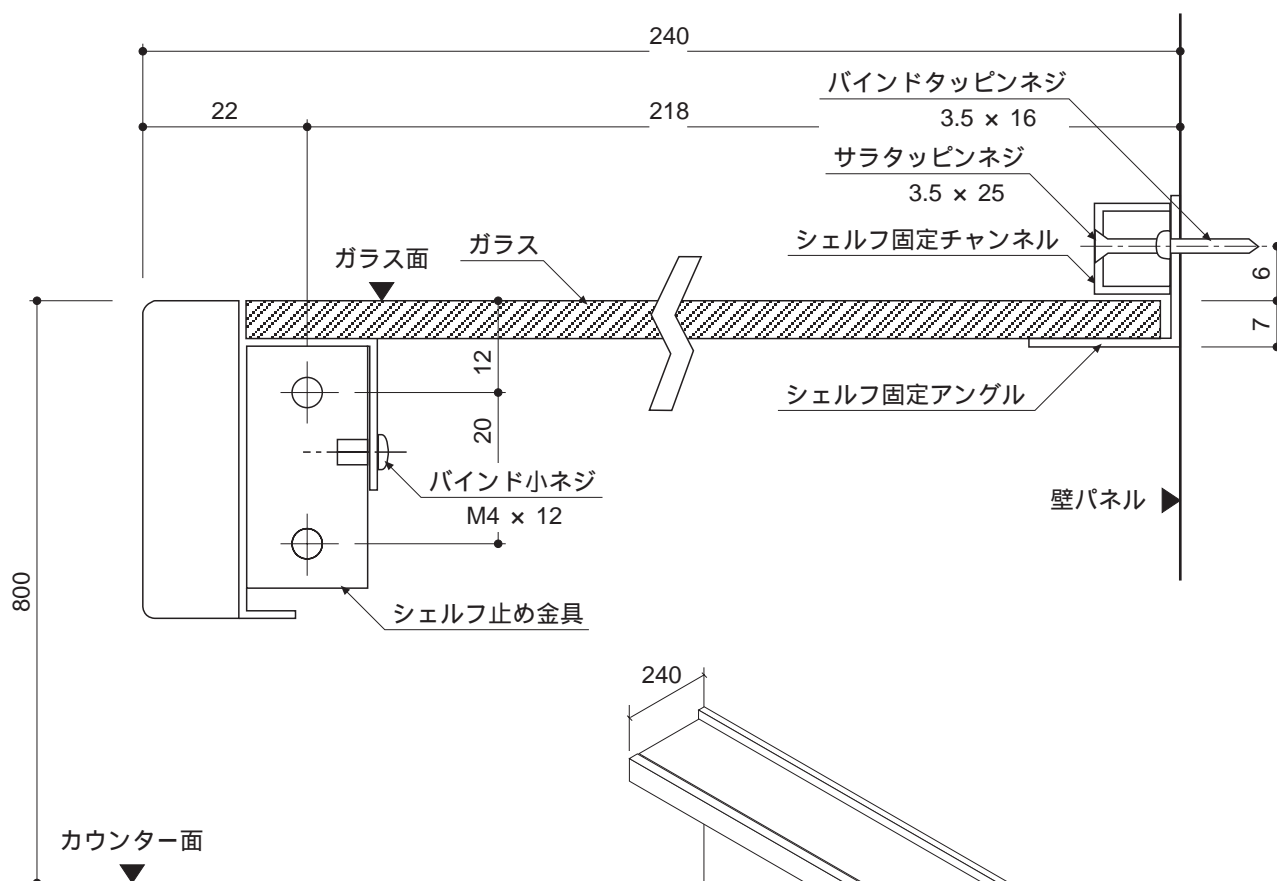


カウンターの取付け 3

1. 人工大理石部材よりカウンター天板を1個、カウンターフサギを1個、部品箱Aよりバインドタッピン 3.5 × 25 を4本、トラスタッピン 3.5 × 12 を8本、配管部品よりフレキ管 (L=1950) を1本、フレキ管 (L=1750) を1本、配管カバー (グレー) を1個、配管カバー (オレンジ) を1個取り出します。
2. フレキ管 (L=1950) に配管カバー (オレンジ) を、フレキ管 (L=1750) に配管カバー (グレー) をかぶせます。
3. 配管カバーをかぶせたフレキ管をカウンター天板のカウンター補強材に通してください。
4. カウンター天板をカウンター受け金具に乗せます。
5. 水平器にてカウンター面の水平を確認してください。
6. 壁パネルにカウンター補強材とカウンター受け金具固定用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。(6ヶ所)
6. カウンター天板をカウンター補強材からバインドタッピン 3.5 × 25 にて壁パネルに固定します。
7. カウンター天板とカウンター受け金具をトラスタッピン 3.5 × 12 にて固定します。
8. カウンター受け金具をトラスタッピン 3.5 × 12 にて壁パネルに固定します。
9. カウンターフサギのフックをカウンター正面とフサギ板固定金具に引っ掛け、取付けます。

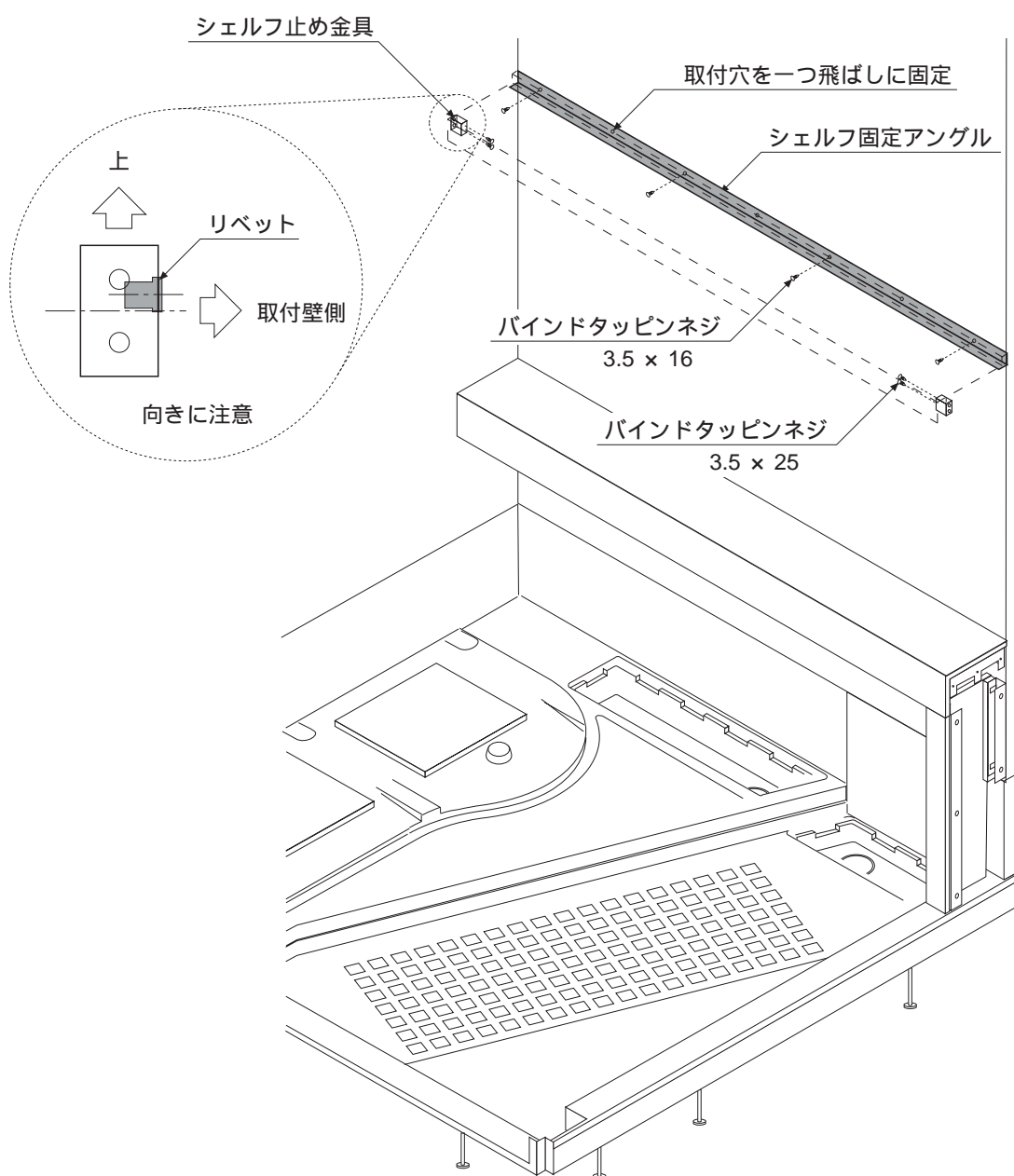


シェルフの取付け 1



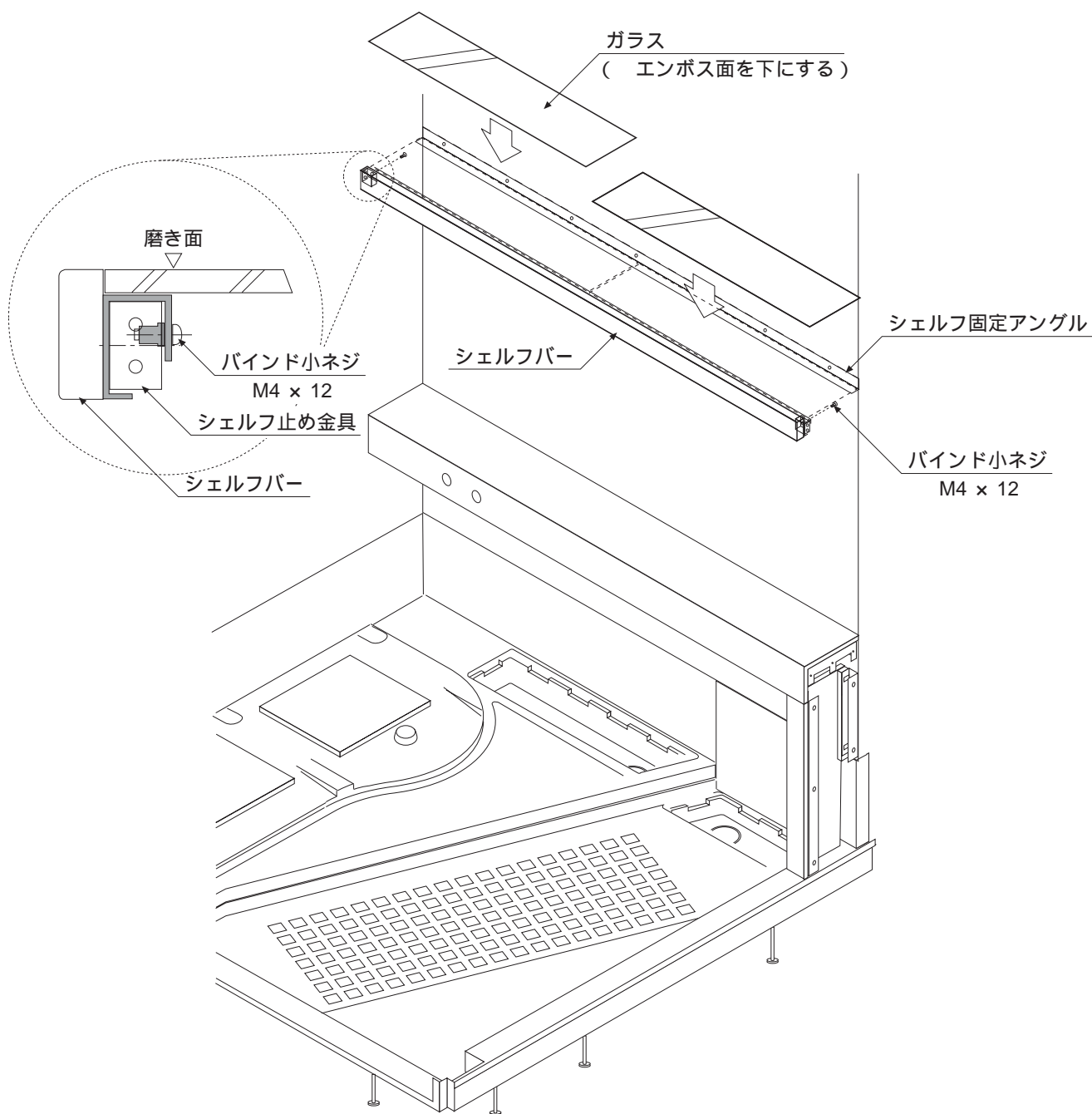
シェルフの取付け 2

1. 部品箱 A よりシェルフ止め金具を 2 個、バインドタッピンネジ 3.5 × 16 を 4 本、バインドタッピンネジ 3.5 × 25 を 4 本取り出します。
2. 壁パネルにシェルフ固定アングルとシェルフ固定チャンネル、シェルフ止め金具取付用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。(1 1 ヶ所)
3. シェルフ固定アングルをバインドタッピンネジ 3.5 × 16 にて壁パネルに固定します。
シェルフ固定アングルの取付穴を一つ飛ばしにして固定します。
4. 取付方向に注意して、シェルフ止め金具をバインドタッピンネジ 3.5 × 25 にて壁パネルに 2 ヶ所取付けます。



シェルフの取付け 3

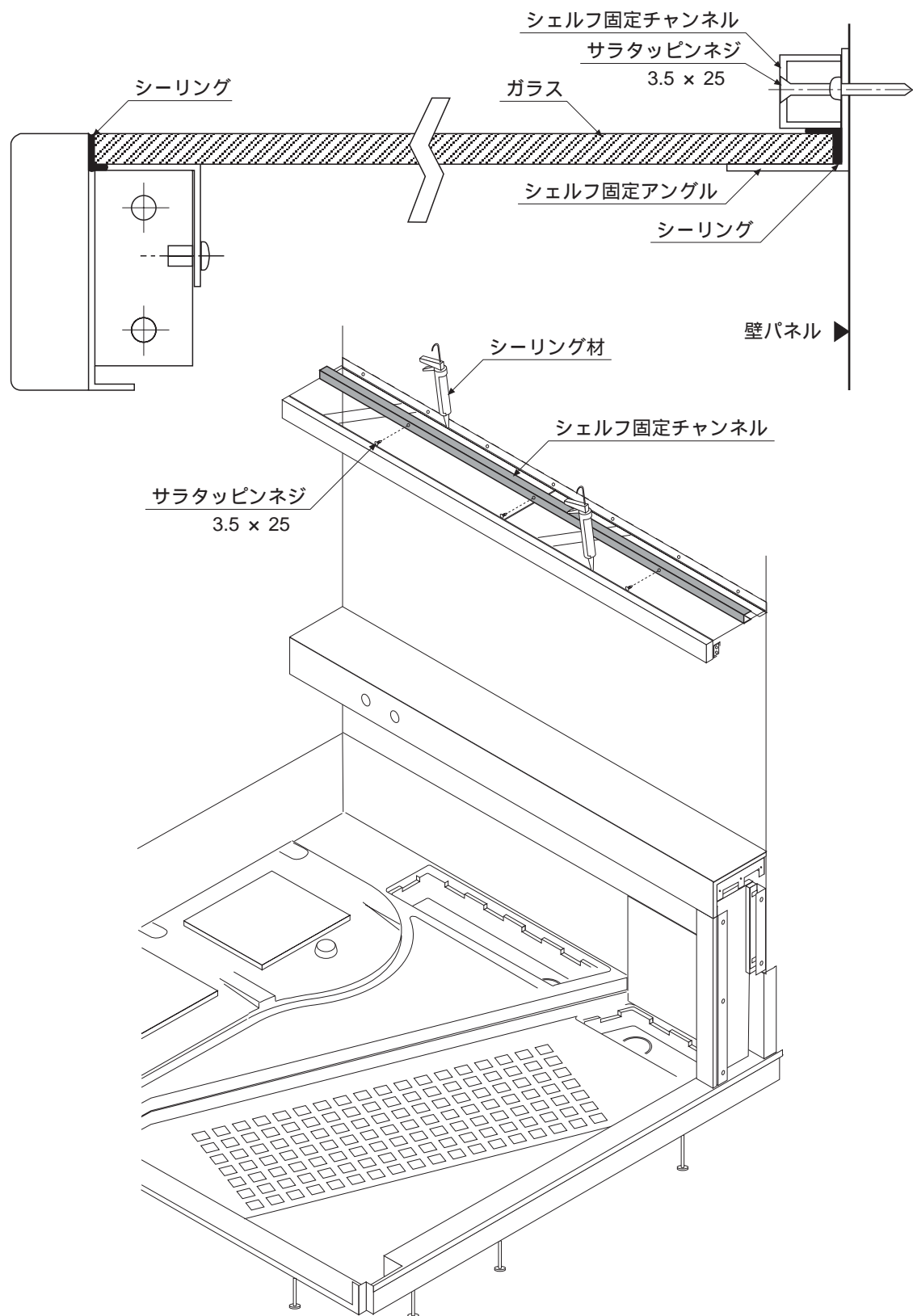
1. 人工大理石部材よりシェルフバーを1個、部品箱Aよりバインド小ネジ M4 × 12 を2本取り出します。
1. シェルフバーをシェルフ止め金具に組み合わせ、バインド小ネジ M4 × 12 にて固定します。
2. エンボス面が下になるようにガラス2枚をシェルフバーとシェルフ固定アングルに渡し乗せます。



シェルフの取付け 4

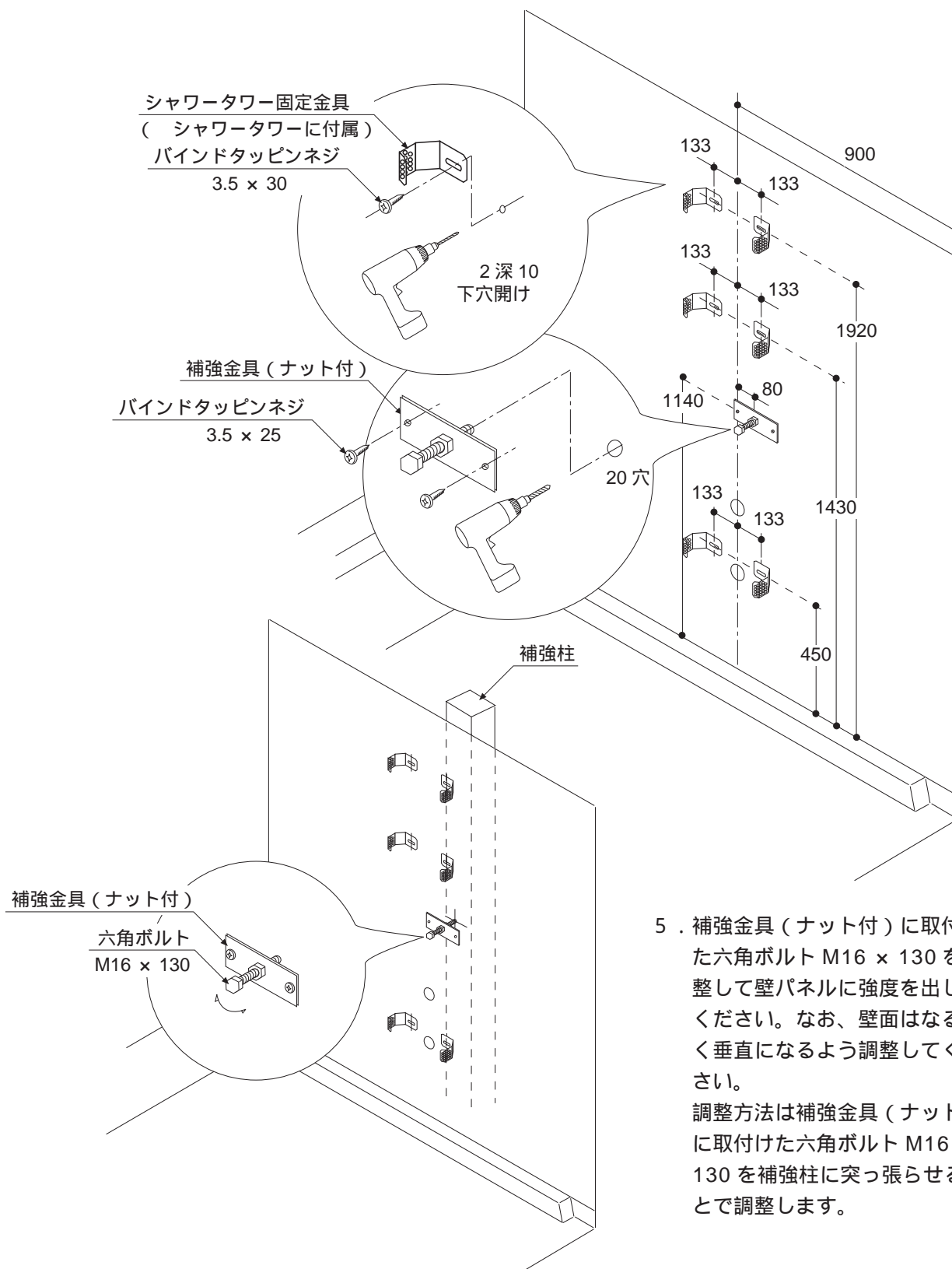
1. 部品箱 A よりサラタッピンネジ 3.5 × 25 を 3 本、シーリング材部品よりシーリング材クリアーを取り出します。
2. ガラスを 2 枚合わせ付けます。
3. ガラスをシーリング材クリアーにて固定します。
4. シーリング材が固まる前にシェルフ固定チャンネルをサラタッピンネジ 3.5 × 25 にて壁パネルに固定します。

シェルフ固定アングルを取付けた際に、飛ばした取付穴にて固定してください。



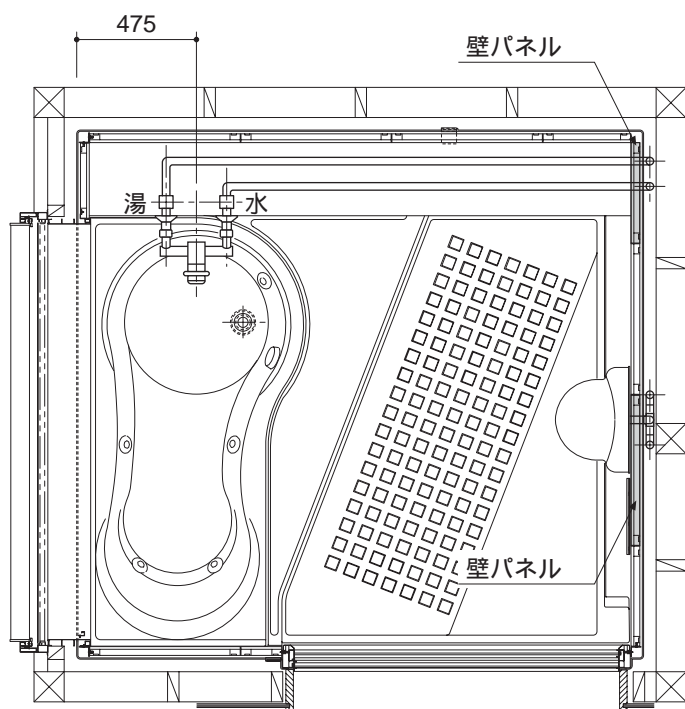
シャワータワーの取付け 1

1. 部品箱 A より補強金具（ナット付）を 1 個、六角ボルト M16 × 130 を 1 本、バインドタッピンネジ 3.5 × 25 を 2 本、バインドタッピンネジ 3.5 × 30 を 6 本取り出してください。
2. 壁パネルの指定位置に、シャワータワー固定金具取付用の下穴をドリル刃 2 で深 10 の穴を開けてください。
3. シャワータワー固定金具をバインドタッピンネジ 3.5 × 30 にて壁パネルに 6 ヶ所取付けてください。（シャワータワー固定金具はシャワータワーに付属されています。）
4. 補強金具（ナット付）を指定位置にバインドタッピンネジ 3.5 × 25 にて壁パネルに取付けてください。



5. 補強金具（ナット付）に取付けた六角ボルト M16 × 130 を調整して壁パネルに強度を出してください。なお、壁面はなるべく垂直になるよう調整してください。

調整方法は補強金具（ナット付）に取付けた六角ボルト M16 × 130 を補強柱に突っ張らせることで調整します。



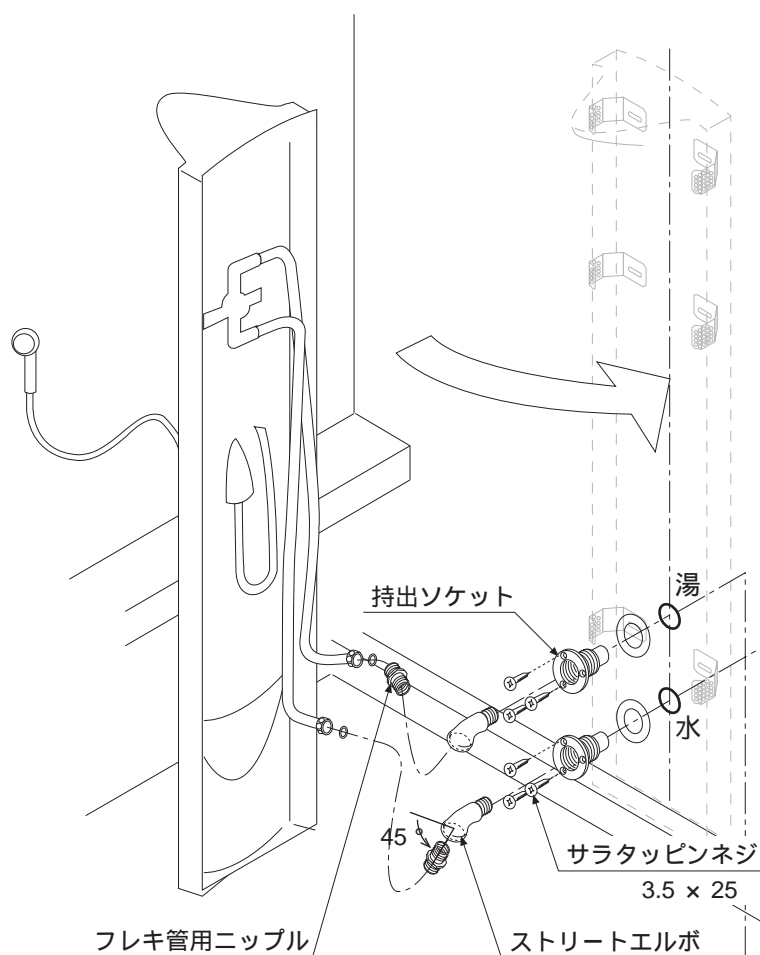
湯
水

水栓の配管

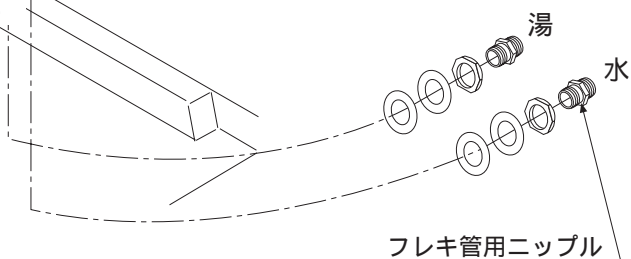
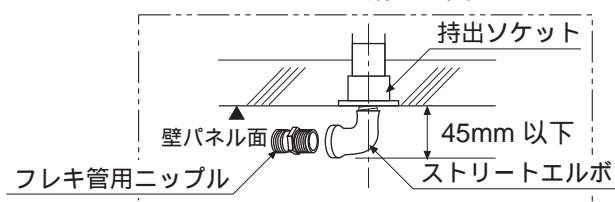
湯
水

シャワータワーの配管

1. 配管部品よりストリートエルボを2個、フレキ管用ニップルを4個、持出ソケットを2個、部品箱Aよりサラタッピンネジ 3.5 × 25 を6本取り出します。
2. 壁パネルに持出ソケット取付用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。(6ヶ所)
3. 壁パネル の配管穴をはさんで、サラタッピンネジ 3.5 × 25 にて持出ソケットを取付けます。
持出ソケットにフレキ管用ニップルを取付けます。
4. シャワータワーの給水ホースにフレキ管用ニップルを取付けます。
5. 持出ソケットにストリートエルボを取付けます。
ストリートエルボは45度に振り、納まりがH=45mm 以下になるように取付けてください。
6. シャワータワーの給水ホースに赤い印があるものを上側のストリートエルボ(湯側)に接続します。
7. シャワータワーの給水ホースに青い印があるものを下側のストリートエルボ(水側)に接続します。
8. 通水試験を行い、接続部から水漏れがないか確認してください。



【ストリートエルボ納まり図】

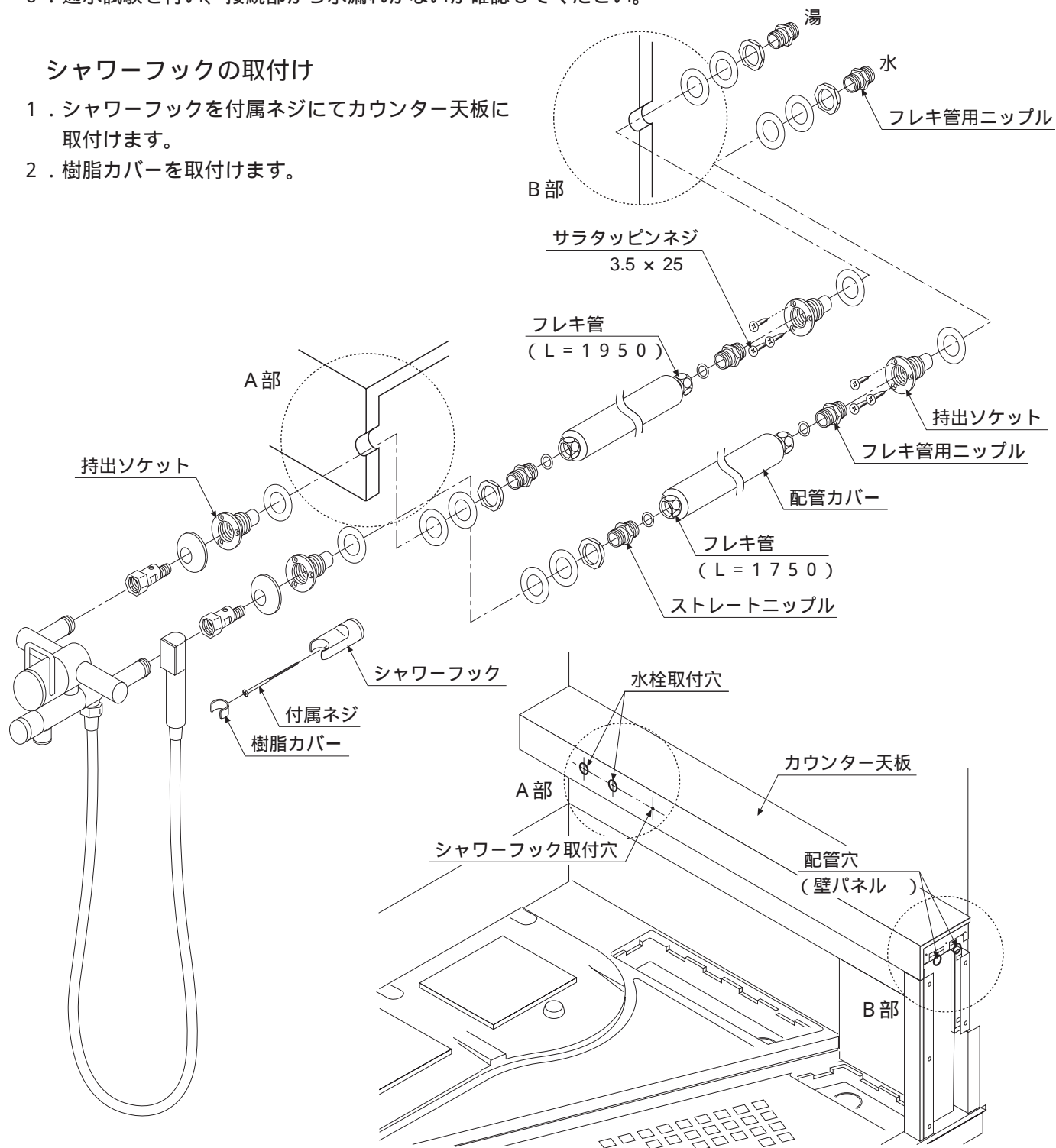


水栓の配管

1. 配管部品よりストレートニップルを2個、持出ソケットを4個、フレキ管用ニップルを4個、部品箱Aよりサラタッピンネジ 3.5 × 25 を6本取り出します。
2. 壁パネルに持出ソケット取付用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。(6ヶ所)
3. 壁パネル の配管穴をはさんで、サラタッピンネジ 3.5 × 25 にて持出ソケットを取付けます。
持出ソケットにフレキ管用ニップルを取付けます。
4. カウンターの水栓取付穴をはさんで、水栓に持出ソケットを取付けます。
5. 水栓に取付けた持出ソケットにストレートニップル、カウンター天板下に通しておいたフレキ管(湯:L=1950、水:L=1750) フレキ管用ニップルを取付け、壁パネル側の持出ソケットに接続します。
6. 通水試験を行い、接続部から水漏れがないか確認してください。

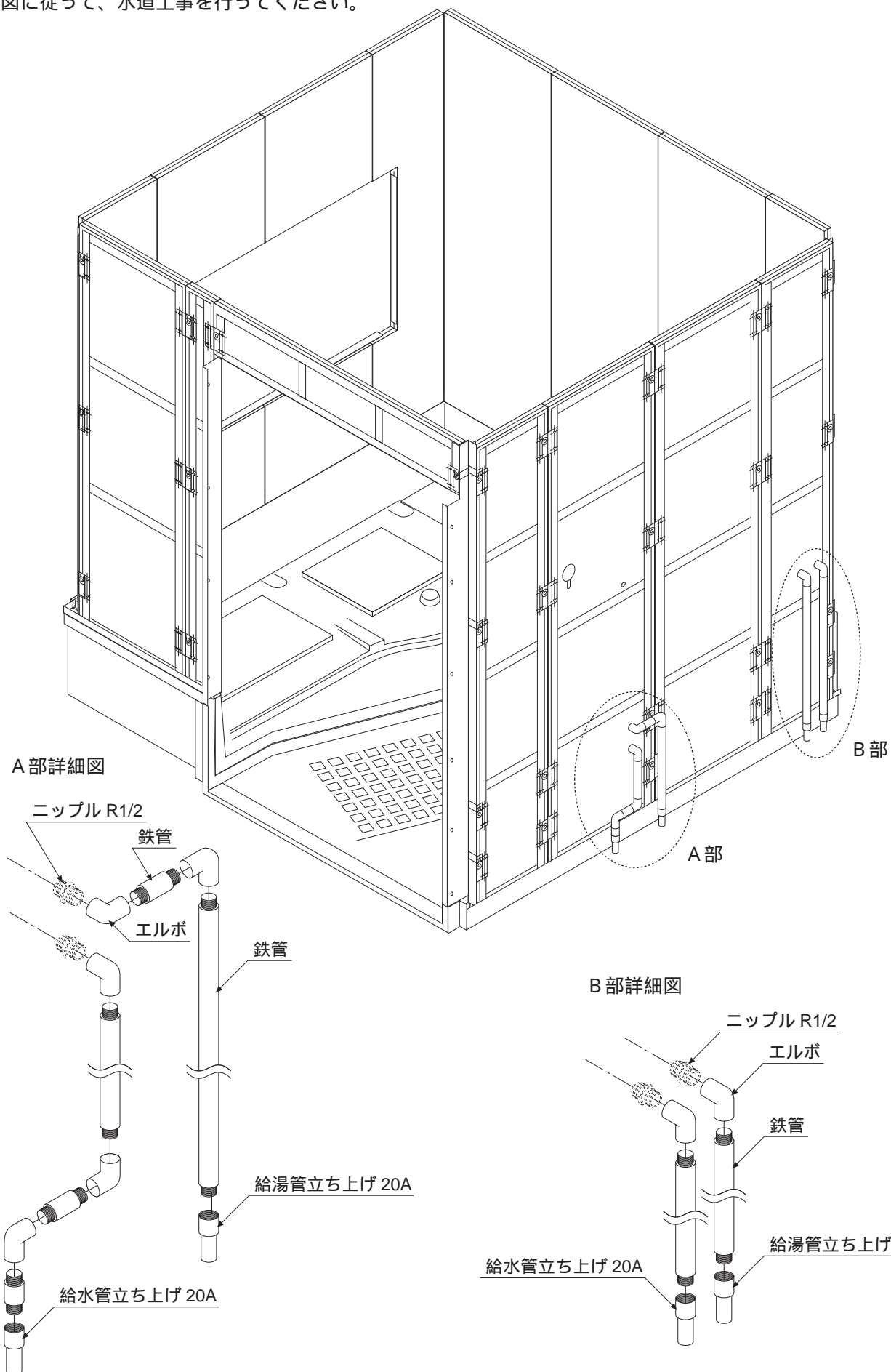
シャワーフックの取付け

1. シャワーフックを付属ネジにてカウンター天板に取付けます。
2. 樹脂カバーを取付けます。



水道工事 4

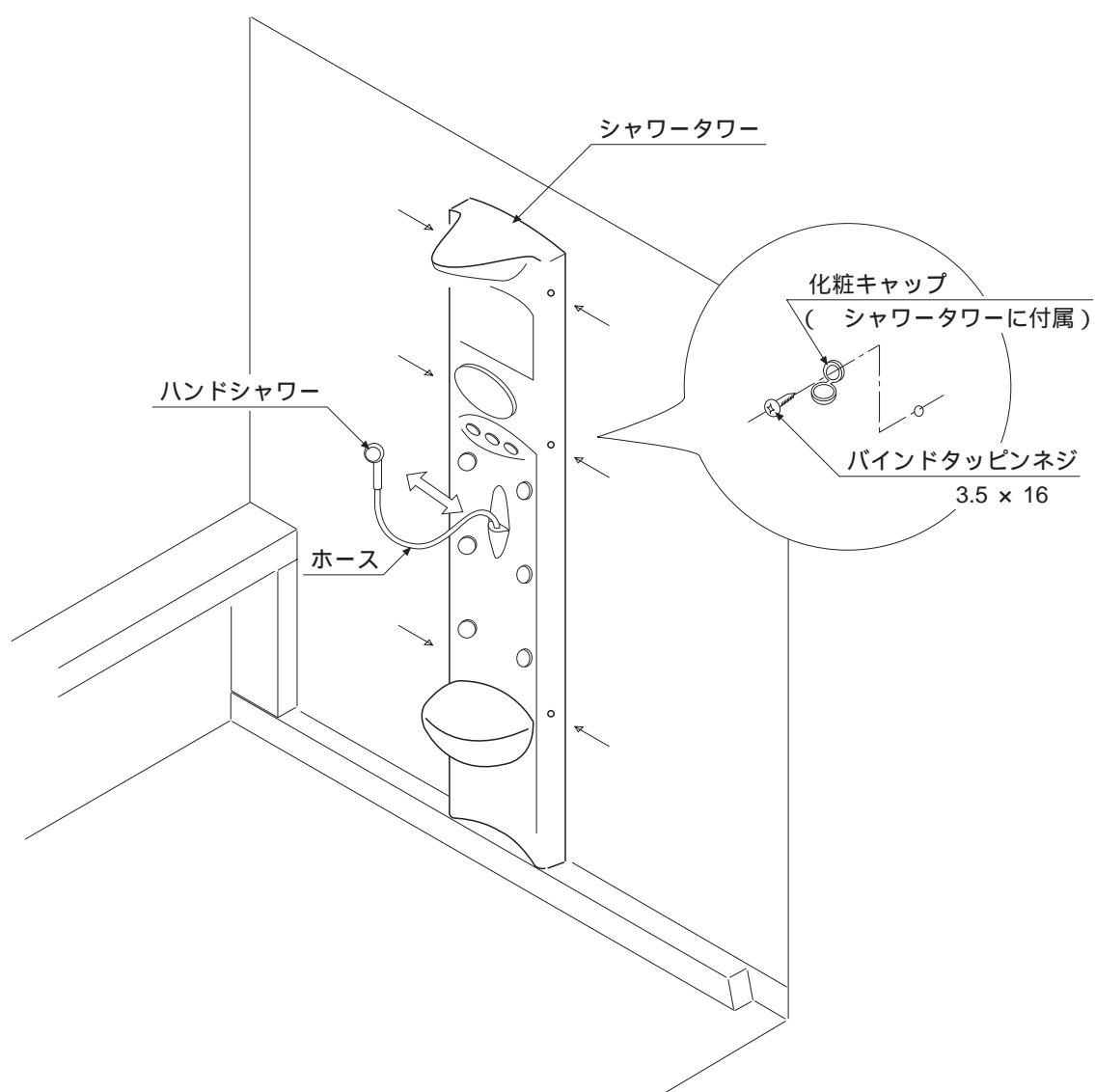
下図に従って、水道工事を行ってください。



シャワータワーの取付け 2

1. ハンドシャワーのホースがスムーズに出し入れできるかを確認し、シャワータワーを壁パネルに合わせます。
2. シャワータワーをハーフユニットに乗せてください。
3. シャワータワーに付属されているネジにてシャワータワーからシャワータワー固定金具にネジを切ります。
4. シャワータワーをバインドタッピンネジ 3.5 × 16 と付属の化粧キャップにてシャワータワー固定金具に固定してください。

この時、シャワータワーと壁パネルに隙間がないか確認してください。



ルーバーの取付け

1. 部品箱 A よりバインドタッピンネジ 3.5×16 を 4 本、サラタッピンネジ 3.5×16 を 4 本取り出します。
 2. 壁パネルにルーバー固定チャンネル取付用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。(4ヶ所)
 3. カウンター天板裏の指定位置にルーバー固定チャンネルを壁にしっかりと当て、バインドタッピンネジ 3.5×16 にて取付けます。(図 1)
 4. ルーバー 1 枚を水栓下にはめ込み、ルーバー固定アングルをサラタッピンネジ 3.5×16 にて取付けます。(図 2)
 5. 2 枚目のルーバーをはめ込み、ルーバー固定アングルをサラタッピンネジ 3.5×16 にて完全に固定します。(図 2)
- この時、2 枚のルーバーの目を揃えてください。

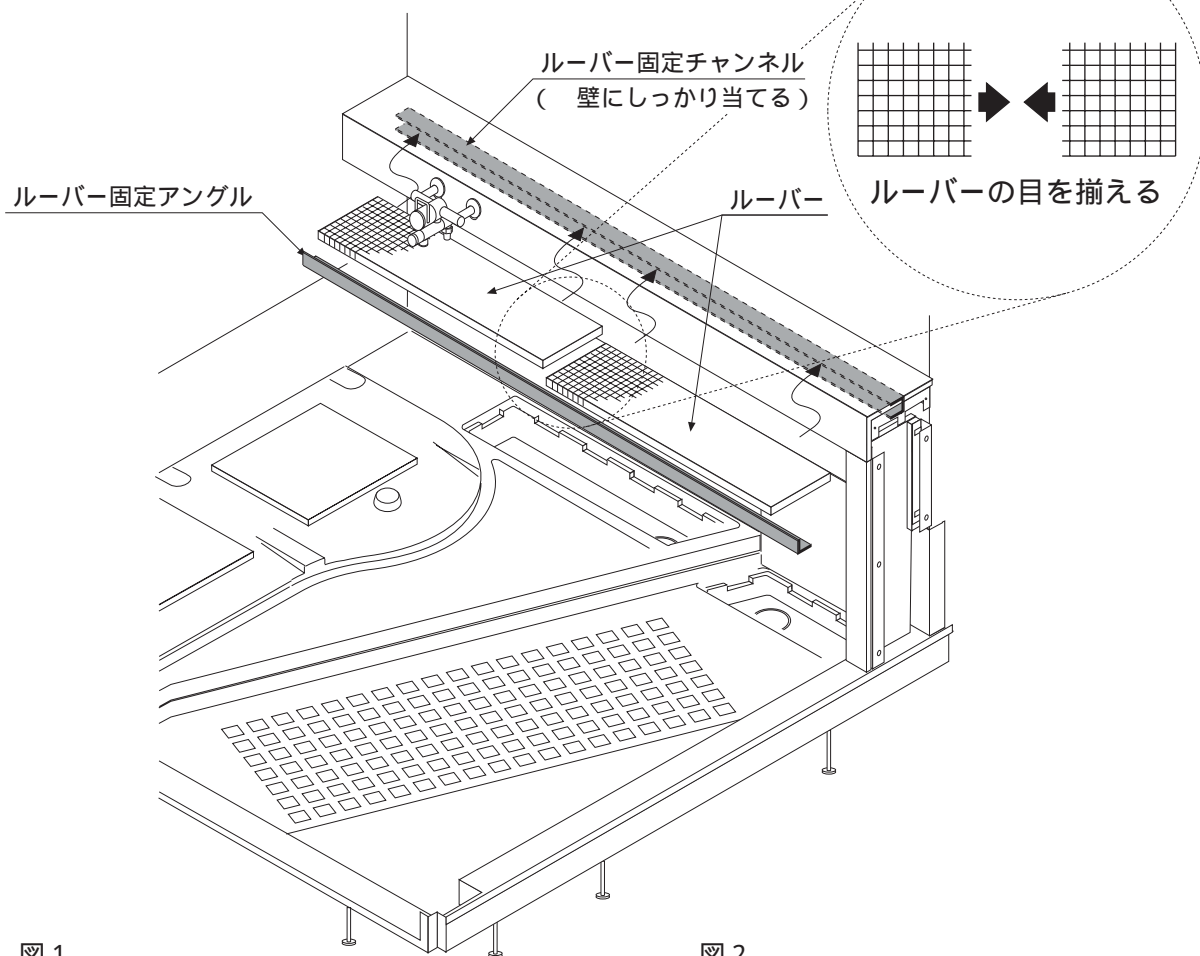
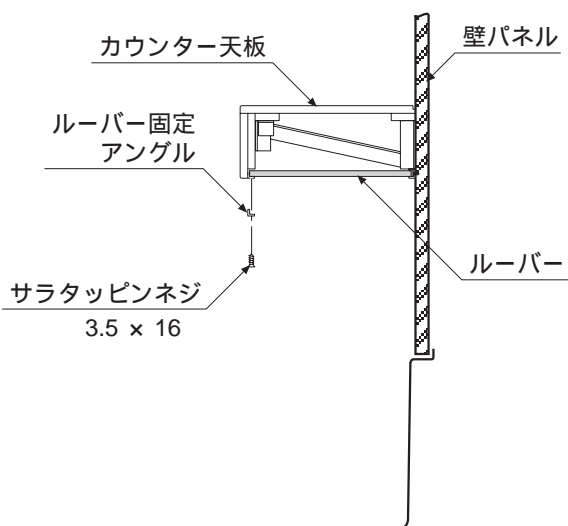
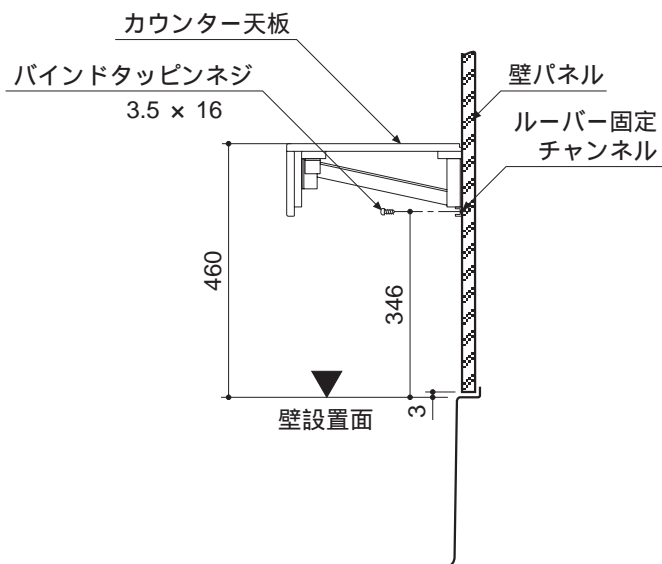


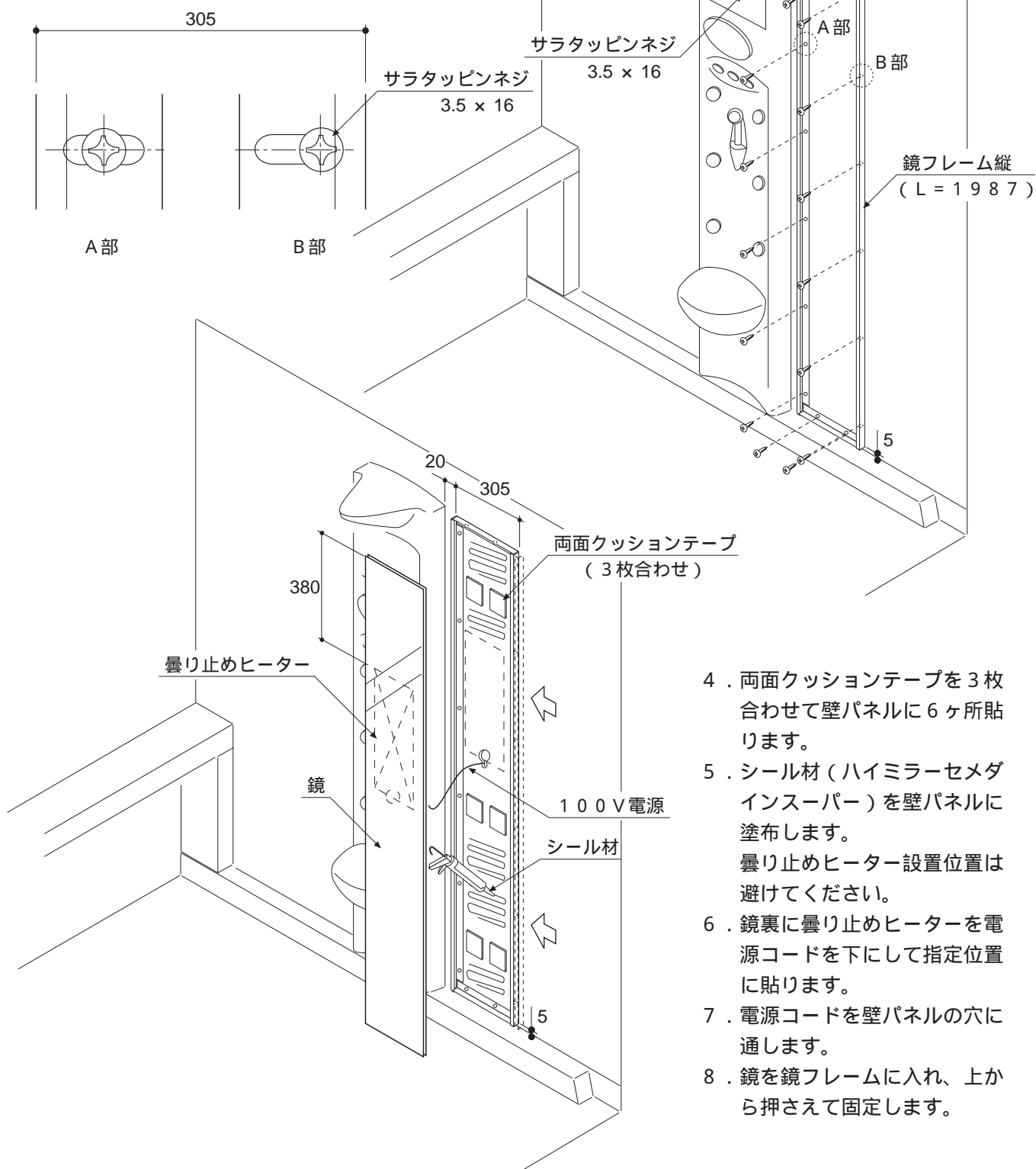
図 1

図 2



鏡の取付け

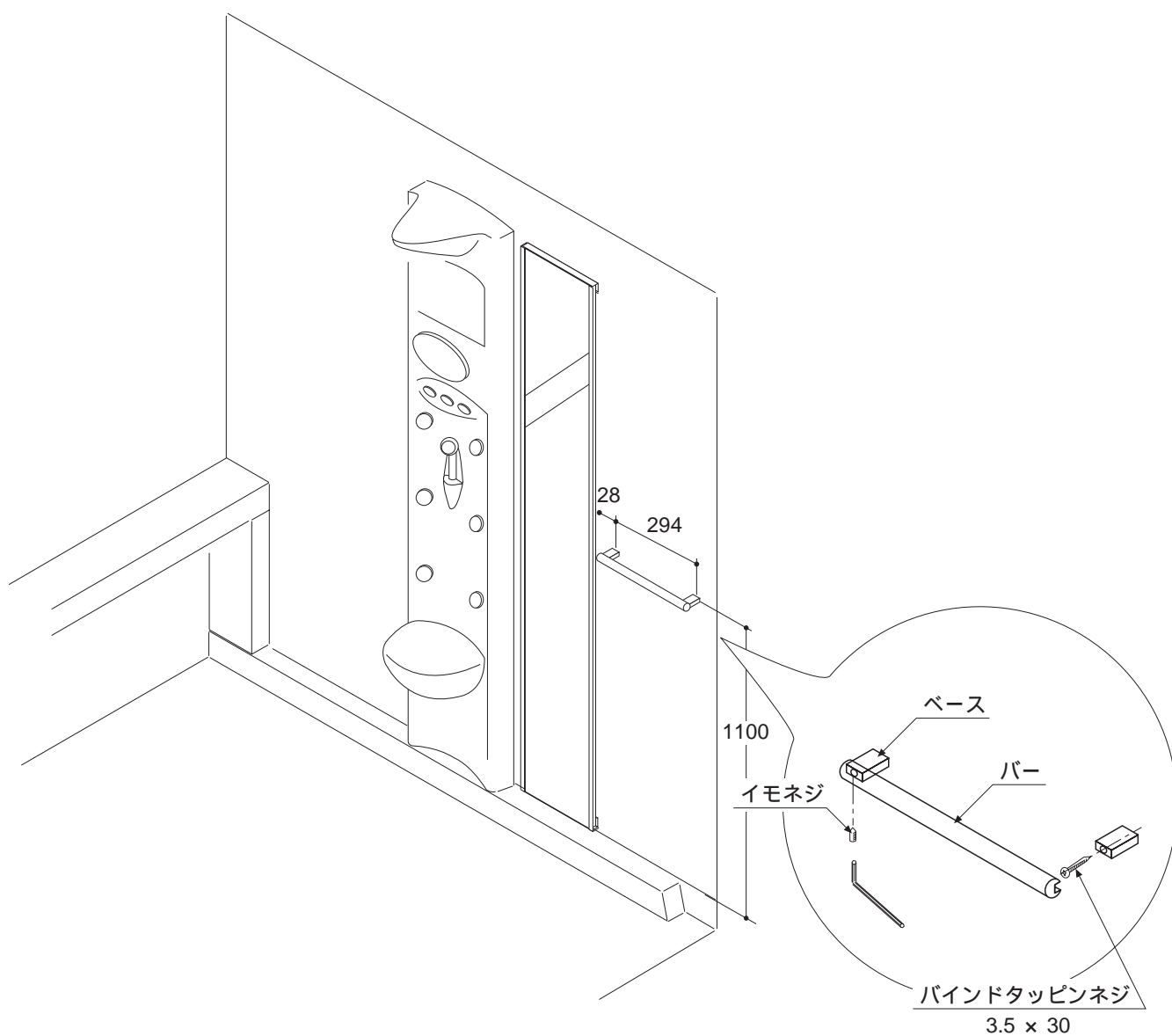
1. 部品箱Aよりサラタッピンネジ 3.5 × 16 を 16 本、部品箱Bより両面クッションテープを 18 枚、シーリング材部品よりシール材（ハイミラーセメダインスーパー）を取り出します。
2. 壁パネルの指定位置に、鏡フレーム縦／横取付用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。（16ヶ所）
3. 鏡フレーム縦／横をサラタッピンネジ 3.5 × 16 にて壁パネルに取付けてください。



4. 両面クッションテープを3枚合わせて壁パネルに6ヶ所貼ります。
5. シール材（ハイミラーセメダインスーパー）を壁パネルに塗布します。
曇り止めヒーター設置位置は避けてください。
6. 鏡裏に曇り止めヒーターを電源コードを下にして指定位置に貼ります。
7. 電源コードを壁パネルの穴に通します。
8. 鏡を鏡フレームに入れ、上から押さえて固定します。

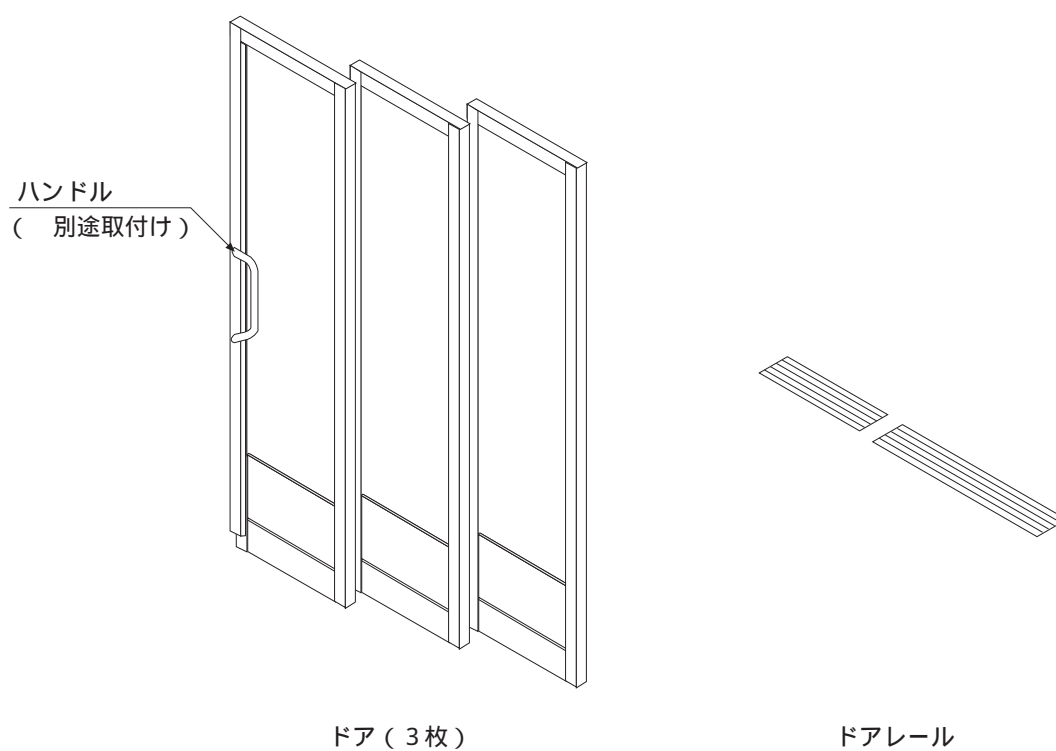
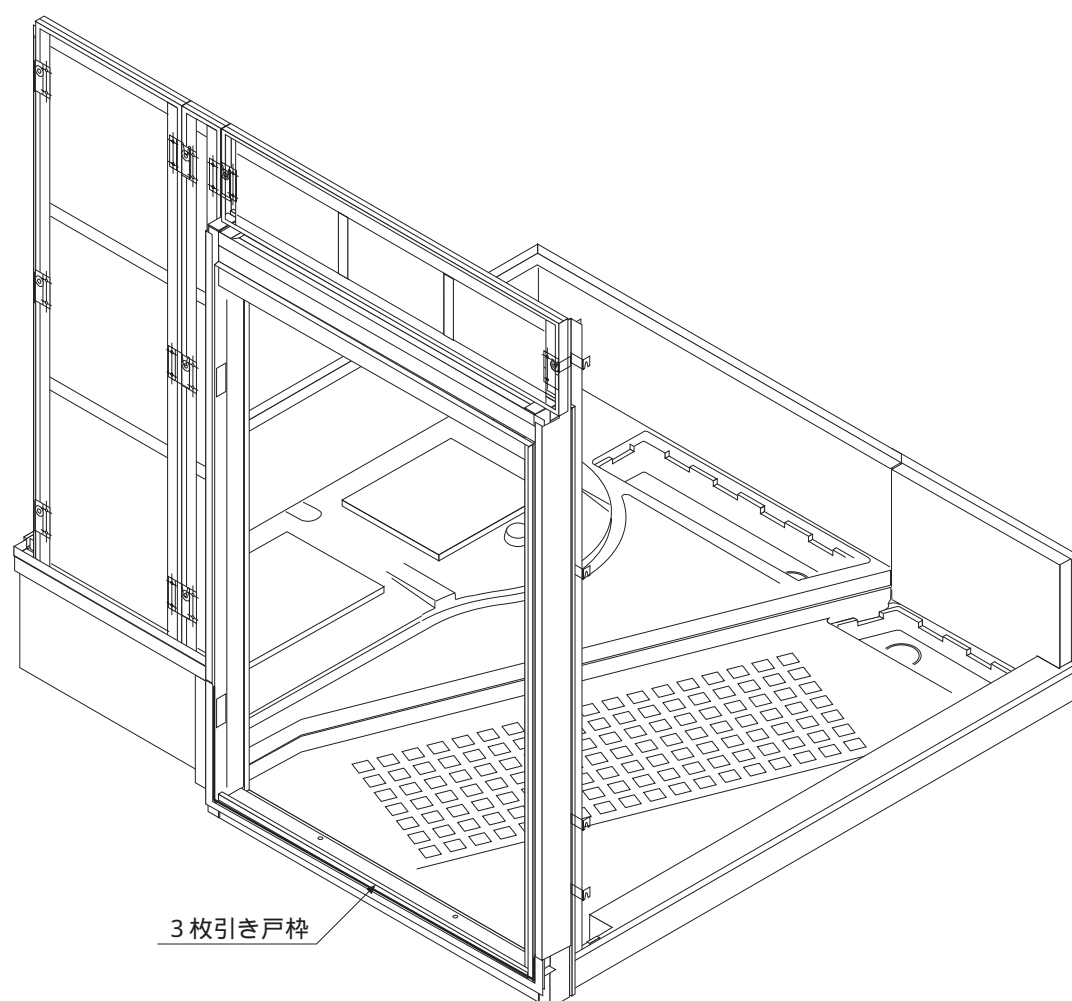
タオルハンガーの取付け

1. 部品箱 A よりバインドタッピンネジ 3.5 × 30 を 2 本取り出します。
2. 壁パネルの指定位置に、ベース取付用の下穴をドリル刃 2 で深さ 10 の穴を開けます。(2 ヶ所)
3. ベースをバインドタッピンネジ 3.5 × 30 にて壁パネルに取付けます。
4. 六角レンチ (小) を使用して、バーをイモネジにてベースに固定します。



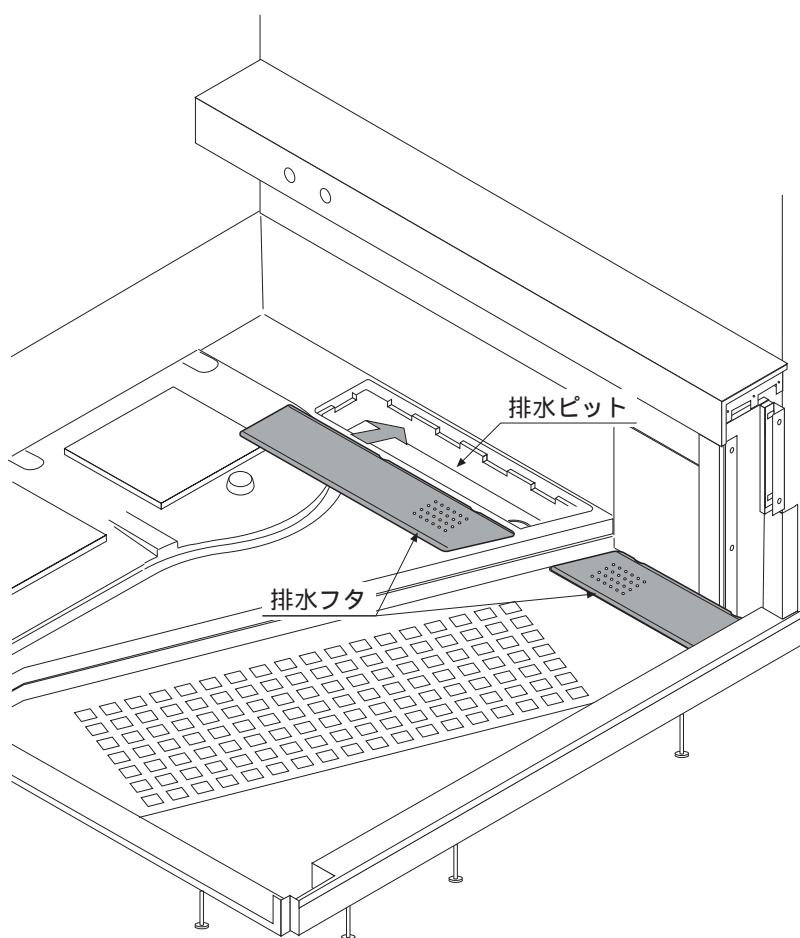
3枚引き戸ドアの取付け

付属の施工書に従って3枚引き戸ドアを取付けます。



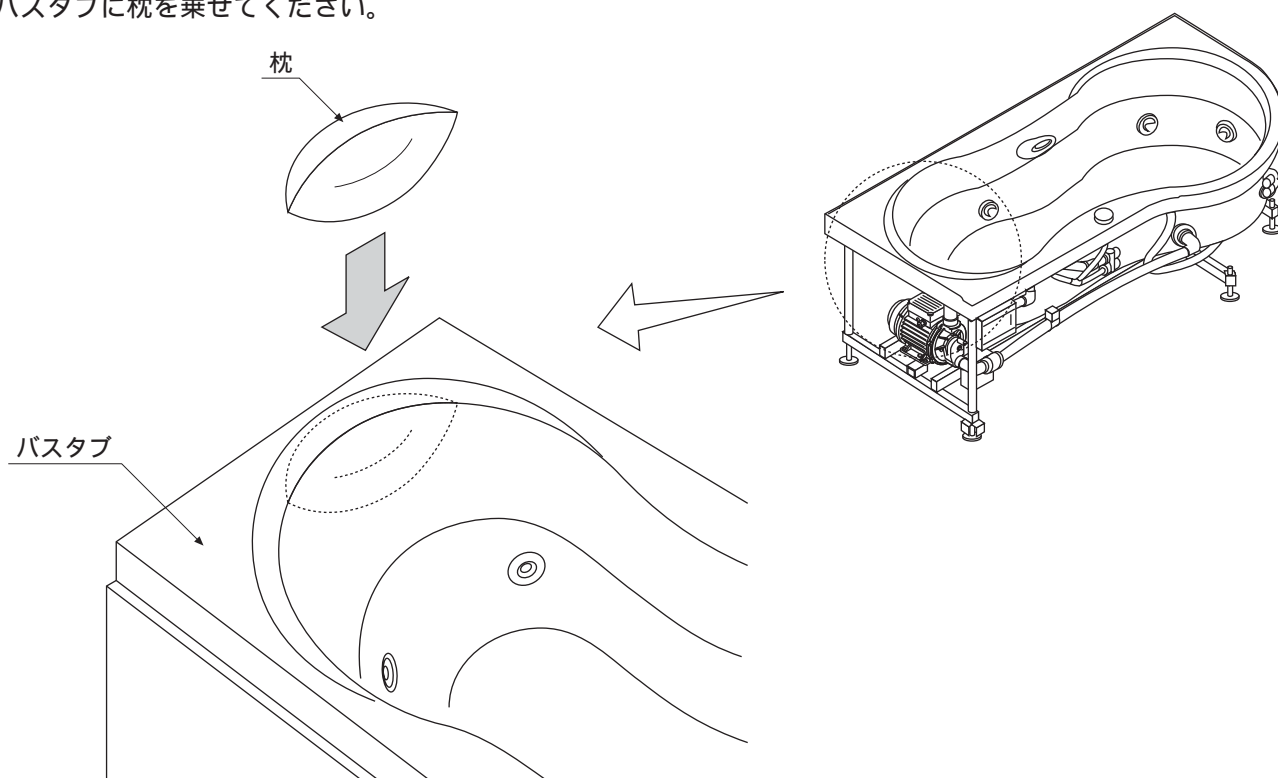
排水フタの設置

排水ピットに排水フタを設置してください。



枕の取付け

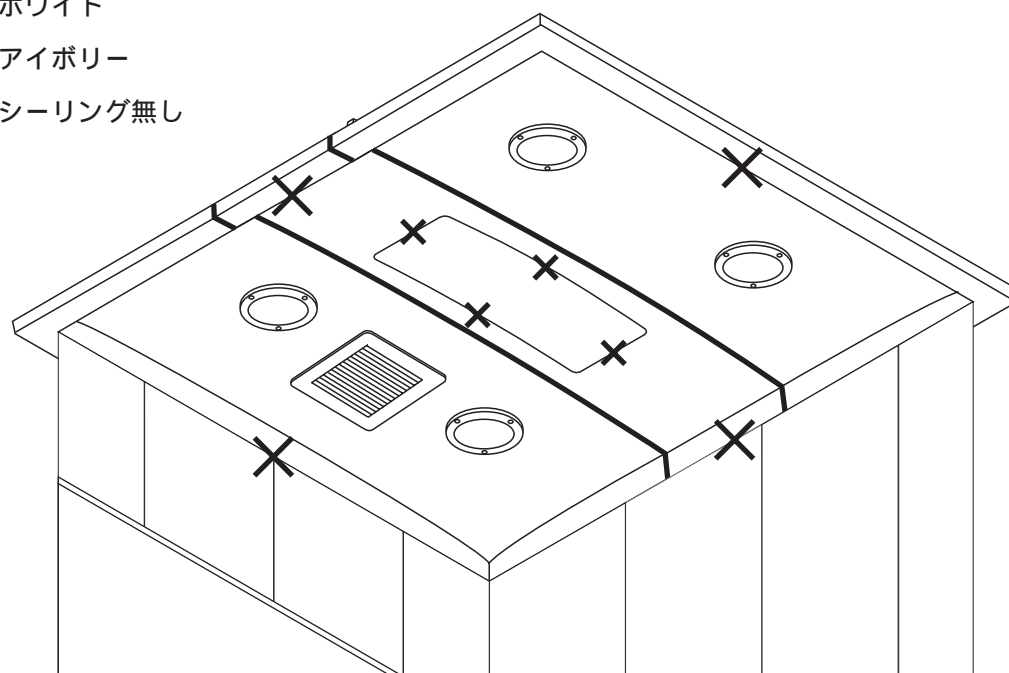
バスタブに枕を乗せてください。



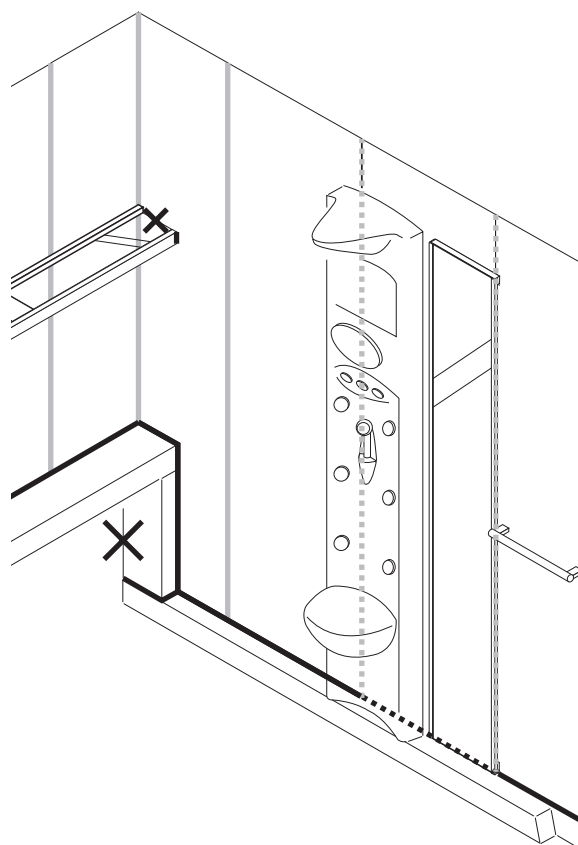
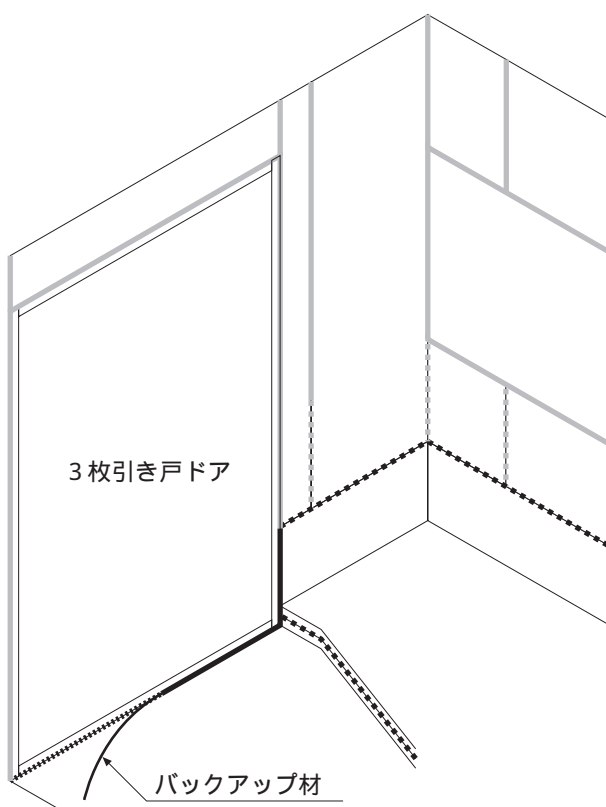
シーリング 3

1. シーリング材部品よりシーリング材ホワイト、シーリング材アイボリーを取り出します。
2. シーリングを行う目地をマスキングテープにてマスキングしてください。
3. 下図を参考にシーリングを行ってください。

- ホワイト
- アイボリー
- ✕ シーリング無し



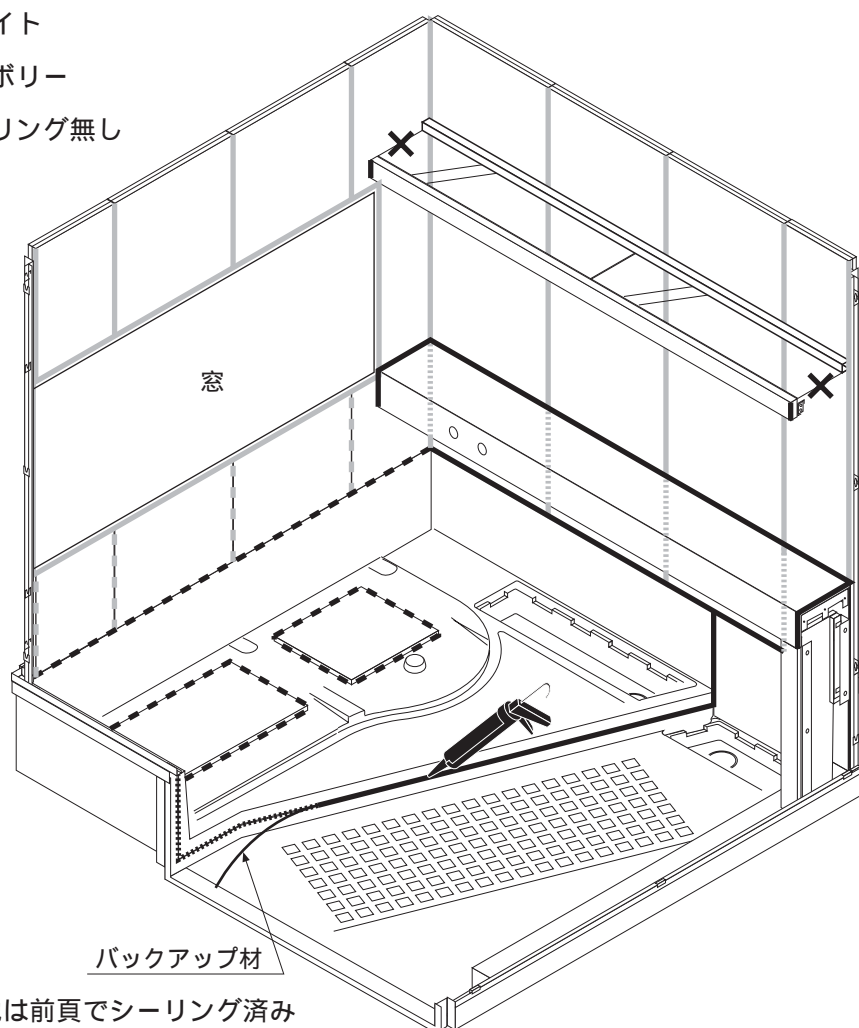
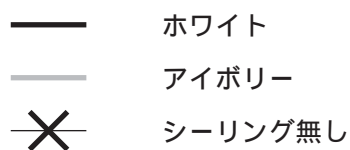
--- この部分の目地は前頁でシーリング済み



3枚引き戸ドアの下側のみバックアップ材を併用し、
シーリングを行ってください。
(次頁「ハーフユニット接続部のシーリング」を参照)

シーリング4

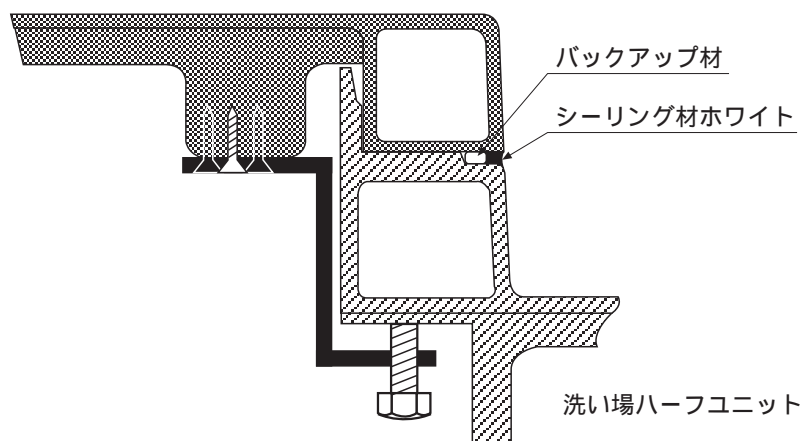
1. シーリング材部品よりシーリング材ホワイト、シーリング材アイボリーを取り出します。
2. シーリングを行う目地をマスキングテープにてマスキングしてください。
3. 下図を参考にシーリングを行ってください。



ハーフユニット接続部のシーリング

1. 部品箱Bよりバックアップ材（15m）を取り出します。
 2. ジョイント目地部にバックアップ材を押し込みます。
 3. バックアップ材を押し込んだ上から、シーリングを行ってください。
- ユニット接続部縦目地もバックアップ材を併用し、シーリングを行ってください。

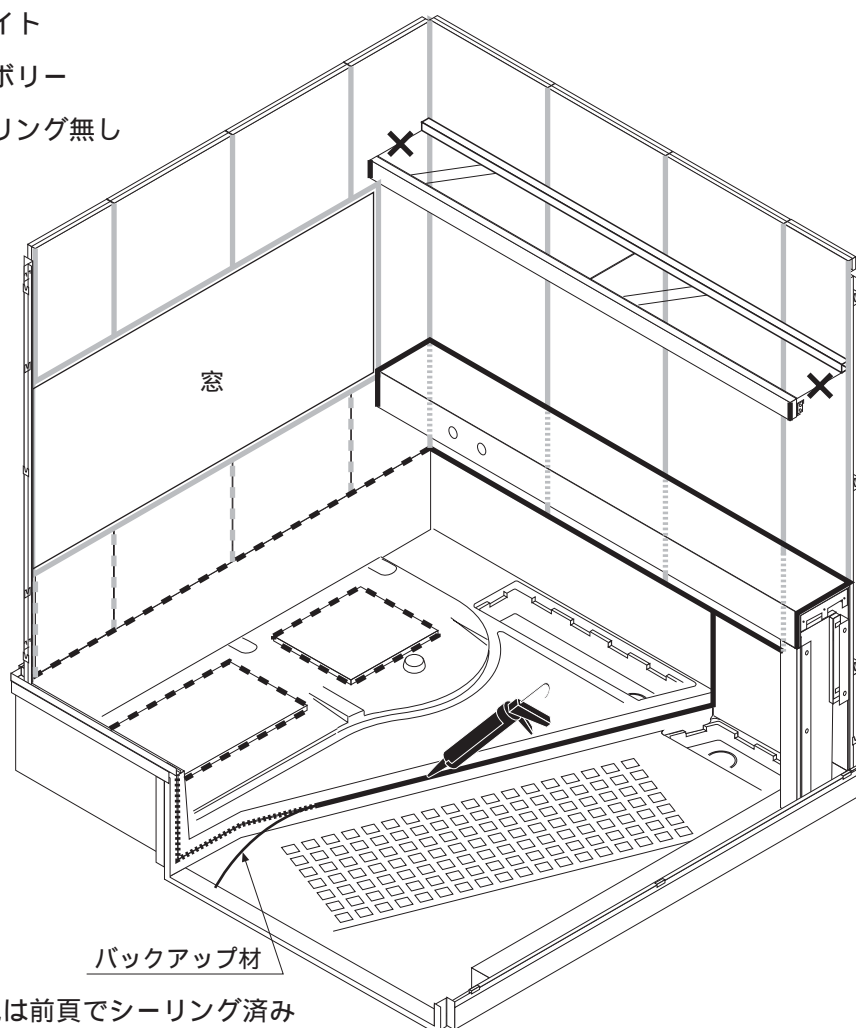
浴槽ハーフユニット



シーリング 4

1. シーリング材部品よりシーリング材ホワイト、シーリング材アイボリーを取り出します。
2. シーリングを行う目地をマスキングテープにてマスキングしてください。
3. 下図を参考にシーリングを行ってください。

- ホワイト
- アイボリー
- ✕ シーリング無し

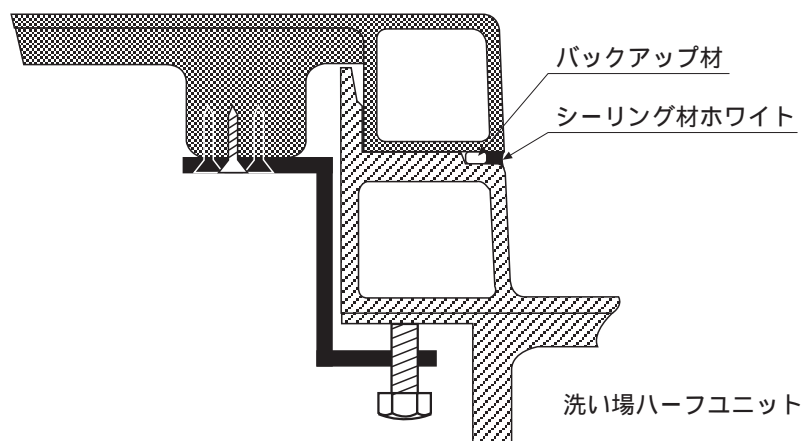


--- この部分の目地は前頁でシーリング済み

ハーフユニット接続部のシーリング

1. 部品箱Bよりバックアップ材（15m）を取り出します。
 2. ジョイント目地部にバックアップ材を押し込みます。
 3. バックアップ材を押し込んだ上から、シーリングを行ってください。
- ユニット接続部縦目地もバックアップ材を併用し、シーリングを行ってください。

浴槽ハーフユニット



大工工事（標準窓仕様・出窓仕様共通）

出入口部および窓部の屋外の壁等を大工工事にて仕上げてください。

製品仕様

仕 様	電圧・周波数	消費電力（W）
バスタブ	単相 100V・50 / 60Hz	800 / 1200W
ダウンライト	単相 100V・50 / 60Hz	一般電球 60W × 4 灯 口金 E26
換気扇	単相 100V・50 / 60Hz	12 / 12.5W 換気風量 141 / 135m ³ / h
ヒーター	単相 100V・50 / 60Hz	33W

据付け後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り据付けされているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・バスタブ、シャワータワー、カウンター、シェルフ、鏡等の損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上部分及び下地部分とも F
表 示 ル ー ル	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製 造 番 号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	合 板 F 接着剤 F

[illegible]

[illegible]

大工工事（標準窓仕様・出窓仕様共通）

出入口部および窓部の屋外の壁等を大工工事にて仕上げてください。

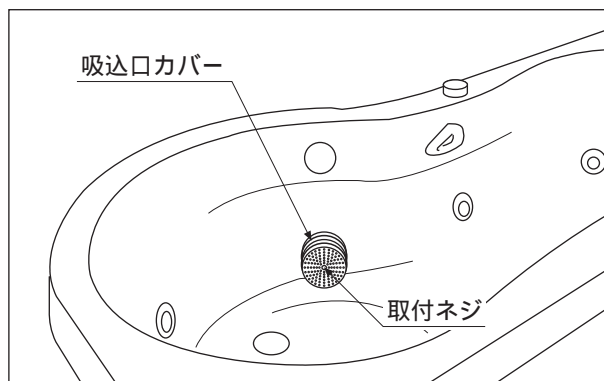
製品仕様

仕 様	電圧・周波数	消費電力（W）
バスタブ	単相 100V・50 / 60Hz	800 / 1200W
ダウンライト	単相 100V・50 / 60Hz	一般電球 60W × 4 灯 口金 E26
換気扇	単相 100V・50 / 60Hz	12 / 12.5W 換気風量 141 / 135m ³ / h
ヒーター	単相 100V・50 / 60Hz	33W

据付け後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り据付けされているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・バスタブ、シャワータワー、カウンター、シェルフ、鏡等の損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

- ・吸込口カバーのガタツキや取付ネジのゆるみが無いことを確かめてください。



ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分及び下地部分とも F
表 示 ル ー ル	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製 造 番 号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	合 板 F 接着剤 F

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。